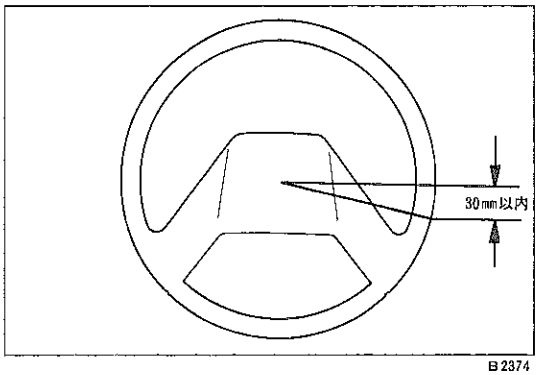
8　ステアリング

ページ
車上点検 …… 8 —2
ステアリング　コラム
ステアリング　コラム取りはずし …… 8 —3
ステアリング　コラム分解，組み付け …… 8 —7
ステアリング　コラム取り付け …… 8 —43
ステアリング　ギヤ(マニユアル式) …… 8 —47
パワー　ステアリング
車上点検 …… 8 —63
ベーン　ポンプ …… 8 —67
パワー　ステアリング　ギヤ …… 8 —84

無断複製禁止



B2374

車上点検

1 ステアリング ホイール遊び点検

(1) 車を直進状態にし，ステアリング ホイールを指で軽く動かし遊びを点検する。(P/S付きは油圧作動時)

限 度 30mm

2 ステアリング リンケージ & ギヤ ハウジング点検

(1) ステアリング リンケージのガタ，損傷を点検する。

① タイ ロッド エンドの極端なガタ

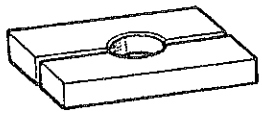
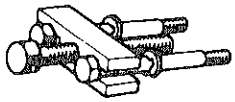
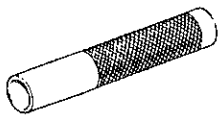
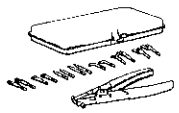
② ブーツの損傷

③ ブーツ クランプのゆるみ

(2) ギヤ ハウジングのグリースの漏れ，にじみを点検する。

ステアリング コラム

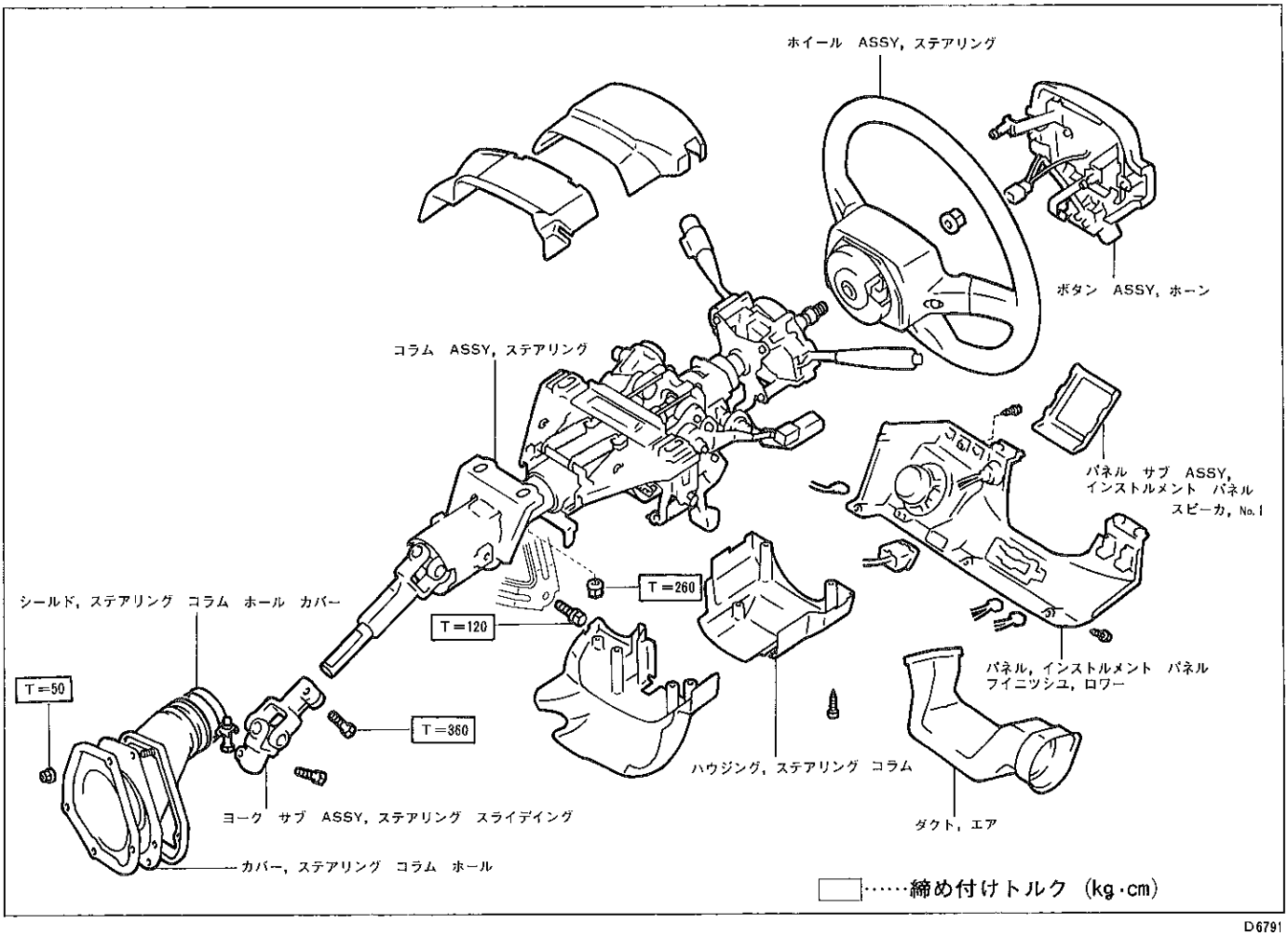
準 備 品

SST		09236-00101	ツール セット，ウオータ ポンプ オーバーホール	メーン シャフト ベアリング取り付け用（チルト式ステアリング コラム）(09237-00010)
		09527-20011	リムーバ，リヤ アクスル シャフト ベアリング	メーン シャフト ベアリング取りはずし用（チルト式ステアリング コラム）
		09609-20011	プラー，ステアリング ホイール	ステアリング ホイール取り付け用
		09612-22011	リプレーサ，チルト ハンドル ベアリング	メーン シャフト ベアリング取り付け用（チルト式ステアリング コラム）
		09904-00010	エクスパンダ セット	スナップ リング脱着用
工 具	逆タップ			ステアリング ロック セット ボルト取りはずし用（リジット式ステアリング コラム）

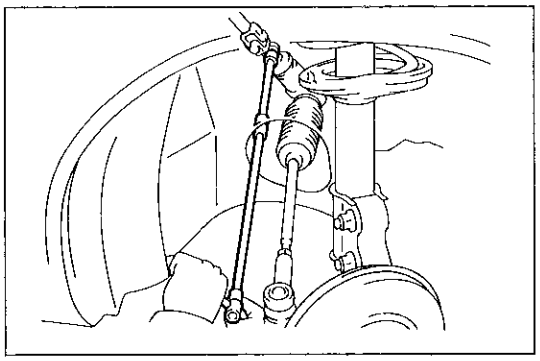
無断複製禁止

ステアリング　コラム取りはずし

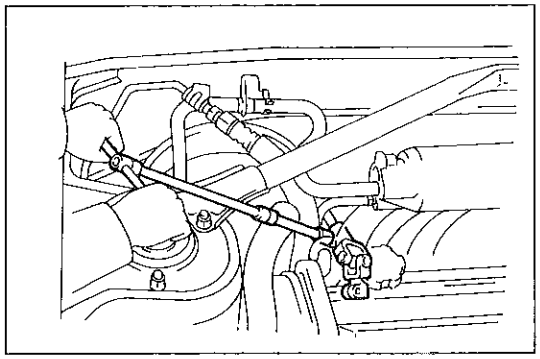
構成図(脱着)



D6791



D6823



D6836

ステアリング　コラム　ＡＳＳＹ取りはずし

1　バツテリ⊖ターミナル取りはずし

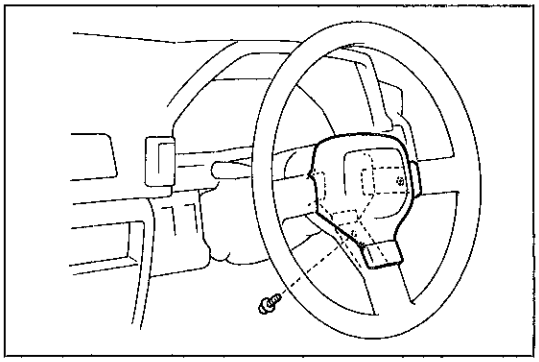
2　右フロント　ホイール取りはずし

3　スライデイング　ヨーク切り離し

(1)　ピニオン　シヤフト側のボルトを取りはずす。

(2)　ステアリング　コラム側のボルトをゆるめて，スライデイング　ヨークをピニオン　シヤフトから切り離す。

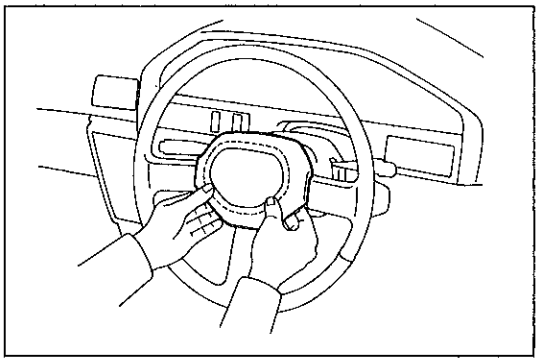
無断複製禁止



D6792

4　ステアリング　ホイール取りはずし

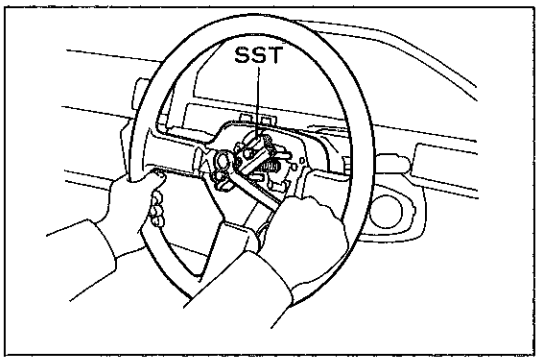
(1)　スクリユを取りはずす。



D6290

(2)　ホーン　ボタン　ＡＳＳＹを取りはずす。

(3)　コネクタを切り離す。

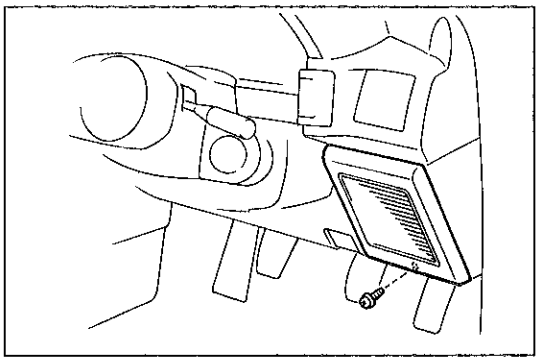


D6291

(4)　ステアリング　ホイール　ナツトを取りはずす。

(5)　ＳＳＴを使用して，ステアリング　ホイールを取りはずす。

ＳＳＴ　　09609-20011

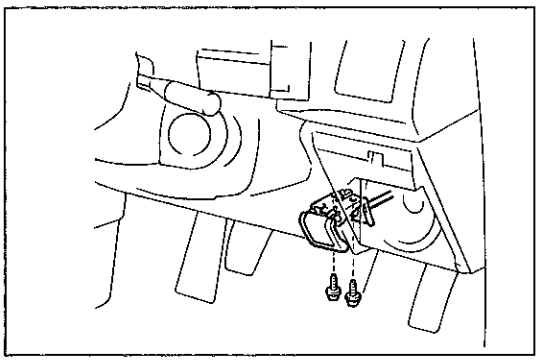


D6793

5　インストルメント　パネル　スピーカ　No.1　パネル取りはずし

(1)　スクリユを取りはずす。

(2)　パネルの下側に指を入れて手前に引き，上側のクリツプをはずして取りはずす。

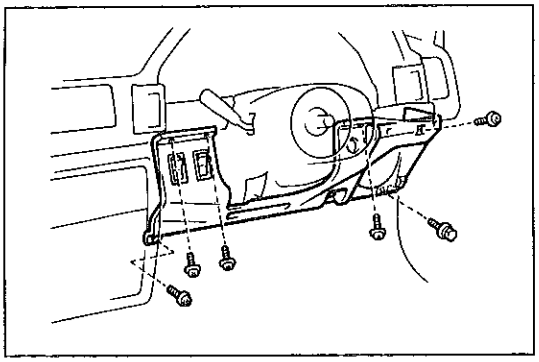


D6794

6　フード　ロツク　レバー取りはずし

(1)　スクリユ２本を取りはずす。

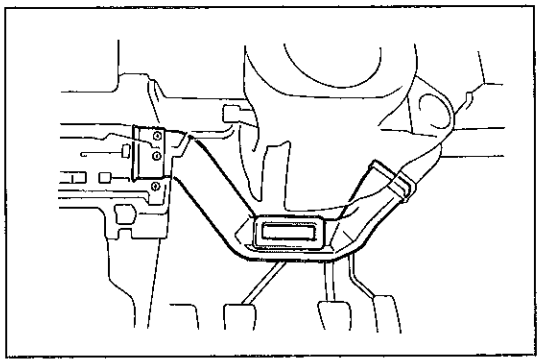
無断複製禁止


U3234

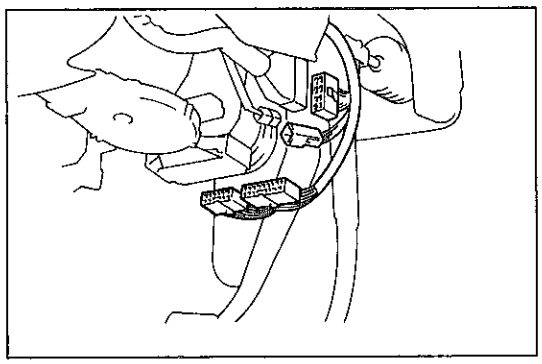
7　インストルメント　パネル　フイニツシユ　ロワー　ＲＨ　パネル取りはずし

(1)　スクリユ５本およびボルトを取りはずす。

(2)　パネルを取りはずし，スイツチおよびスピーカのコネクタを切り離す。

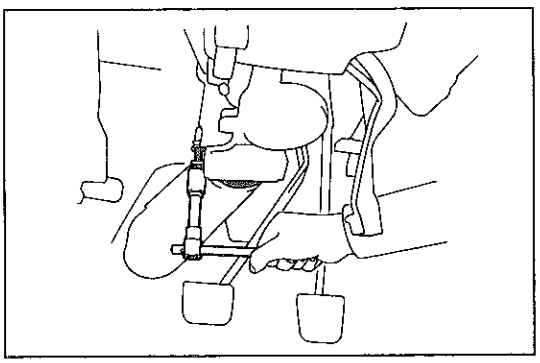

D6795

8　エア　ダクト取りはずし

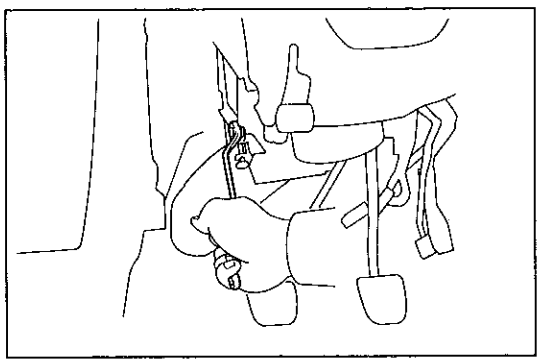

D6292

9　イグニツシヨン　スイツチおよびターン　シグナル　スイツチのコネクタ切り離し

10　アンロツク　ウオーニングのコネクタ切り離し（アンロツク　ウオーニング付き車）


D6293

11　ステアリング　コラム　ホール　カバー　クランプゆるめ


D6294

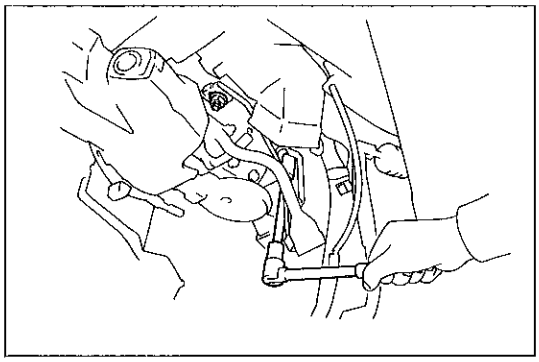
12　ステアリング　コラム　ＡＳＳＹ取りはずし

(1)　ペダル　ブラケツト　ステー　ボルト取りはずす。

〈参考〉　Ｍ／Ｔ車は，クラツチ　ペダル　ブラケツト側

Ａ／Ｔ車は，ブレーキ　ペダル　ブラケツト側

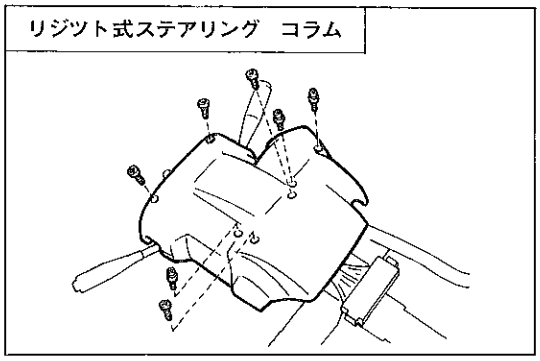
無断複製禁止



D6295

(2) ナット４個をはずし，ステアリング　コラム　ＡＳＳＹを取りはずす。

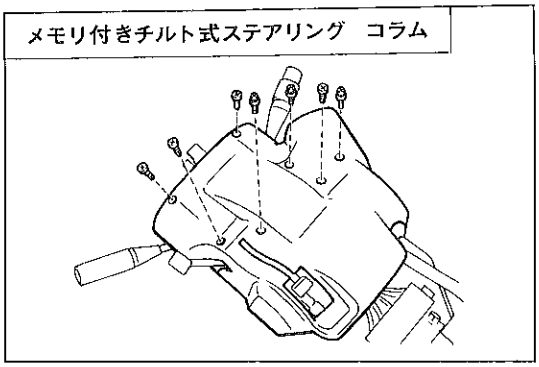
リジット式ステアリング　コラム



D6977

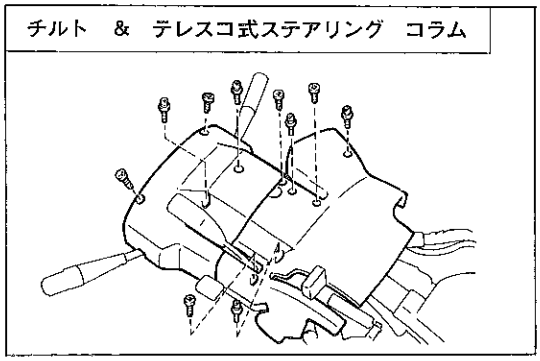
13 ステアリング　コラム　アッパ　ハウジングおよびロワー　ハウジング取りはずし

メモリ付きチルト式ステアリング　コラム

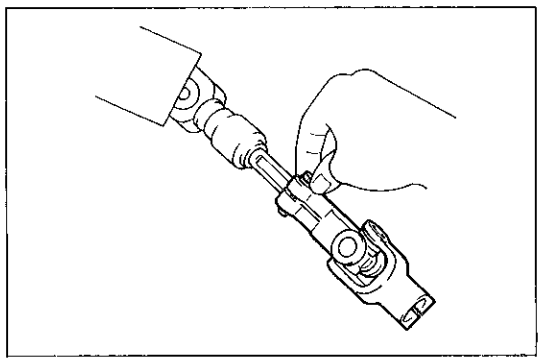


D6978

チルト　＆　テレスコ式ステアリング　コラム



D6979



D6296

14 スライデイング　ヨーク取りはずし

15 ステアリング　コラム　ホール　カバー取りはずし

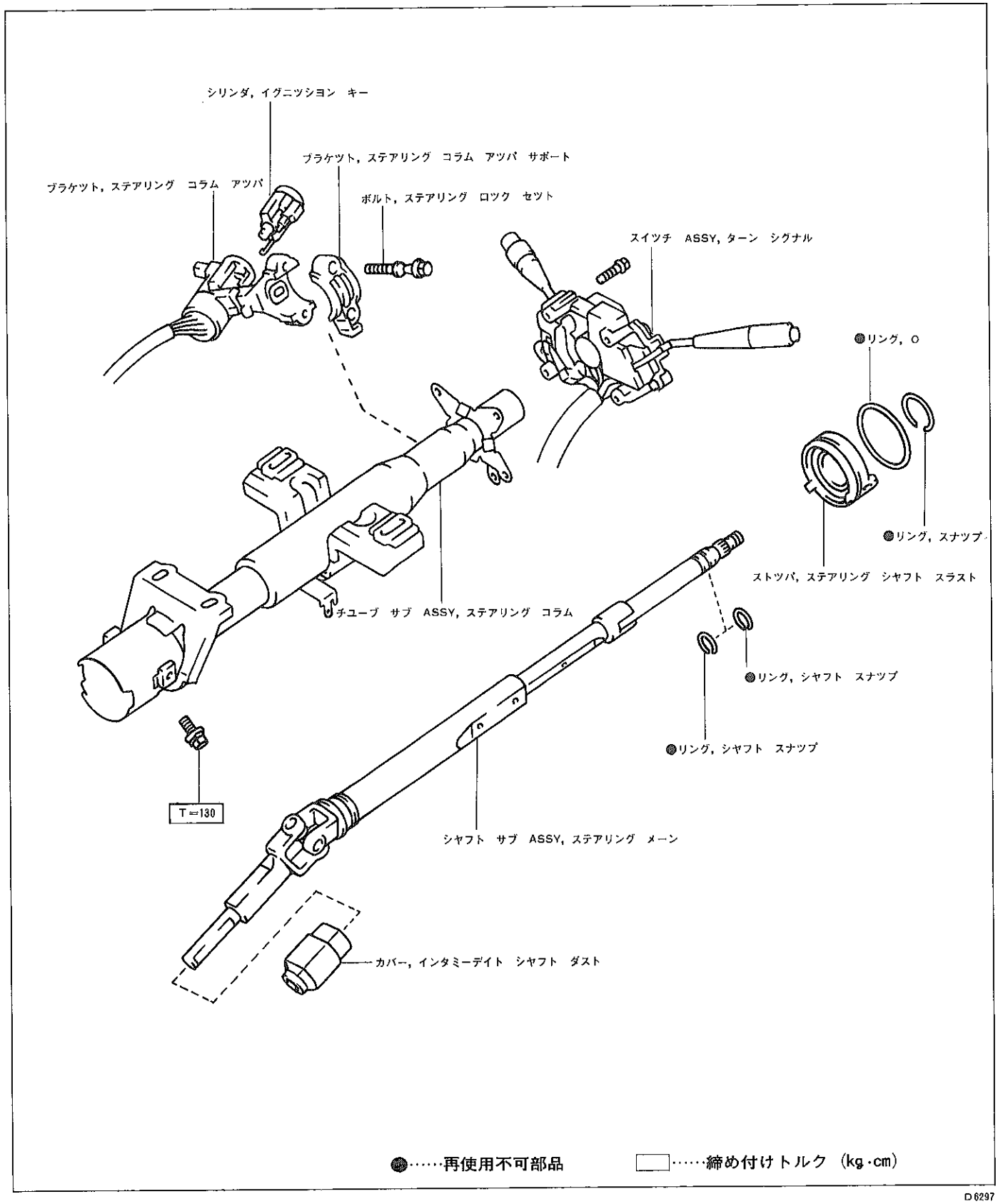
16 ステアリング　コラム　ホール　カバー　シールド取りはずし

無断複製禁止

ステアリング　コラム分解，組み付け

リジツト式ステアリング　コラム

構　成　図

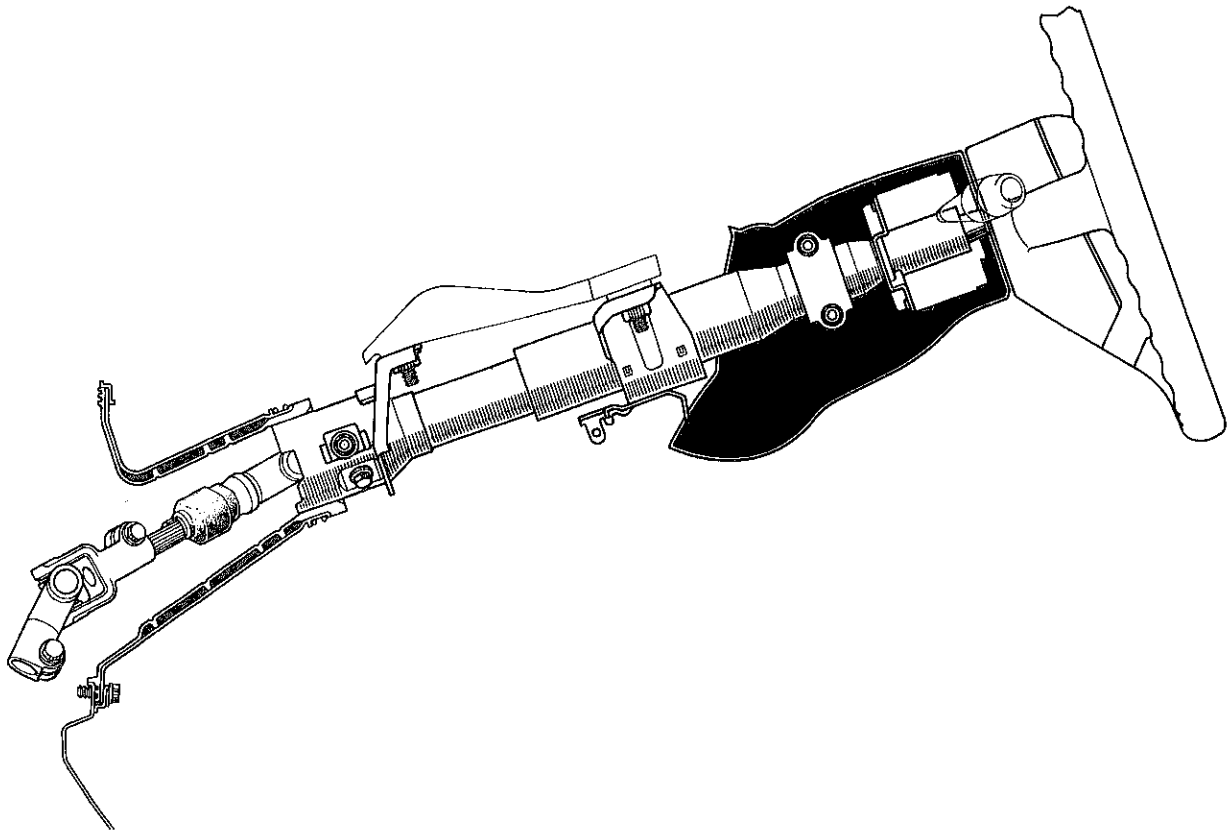


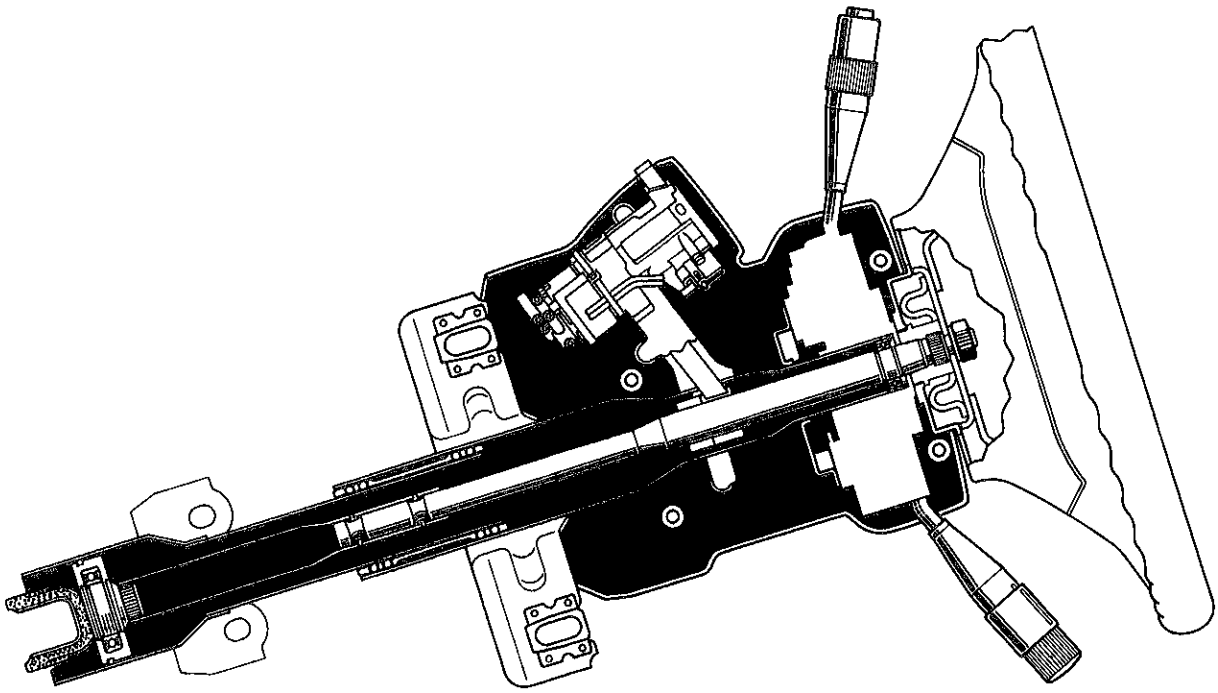
●……再使用不可部品　□……締め付けトルク（kg·cm）

D 6297

無断複製禁止

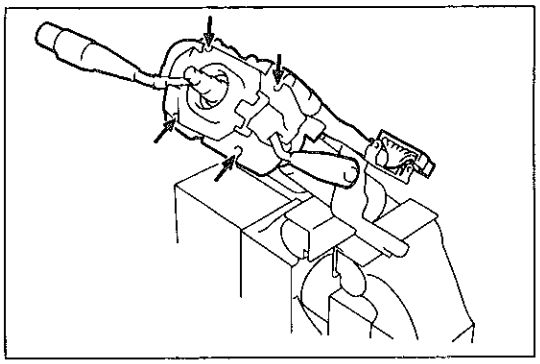
断　面　図





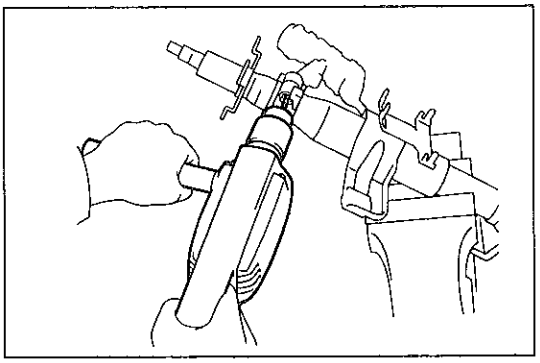
D6298　D6299

無断複製禁止


D6300

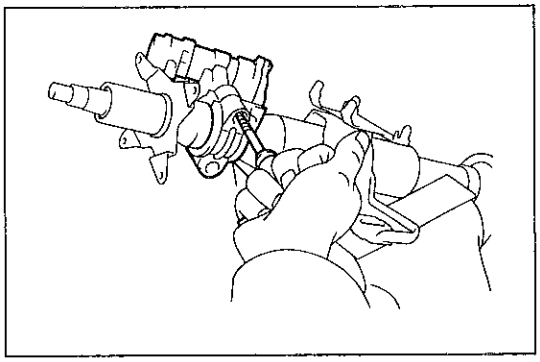
ステアリング　コラム分解

1　ターン　シグナル　スイツチ　ＡＳＳＹ取りはずし

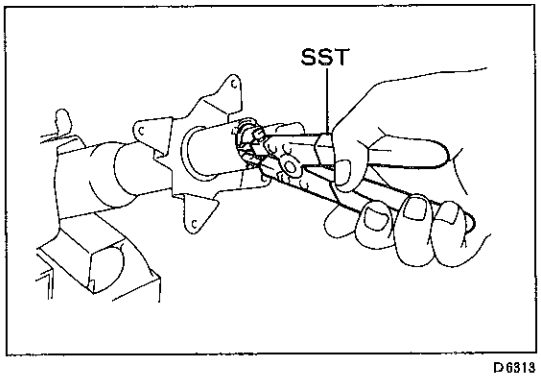

D6311

2　ステアリング　コラム　アツパ　ブラケツト取りはずし

(1)　ドリルを使用して，ステアリング　ロツク　セツト　ボルトに逆タップがたつくらいの穴をあける。


D6312

(2)　逆タップを使用して，ステアリング　ロツク　セツト　ボルトを取りはずす。



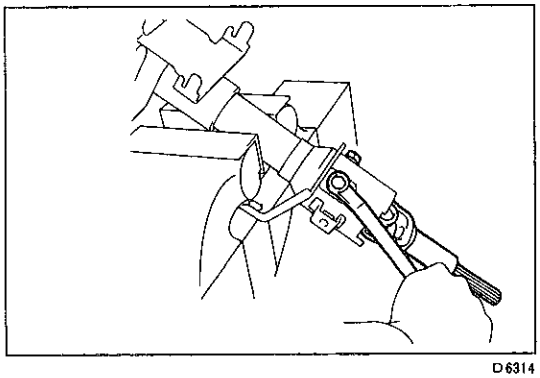
D6313

3　メーン　シヤフトを取りはずす

(1)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取りはずす。

(2)　ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングを取りはずす。

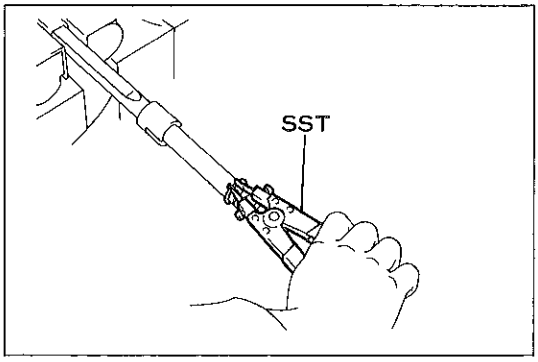
ＳＳＴ　09904-00010


D6314

(3)　ボルト２本を取りはずす。

(4)　メーン　シヤフトをコラム　チユーブから引き抜く。

無断複製禁止

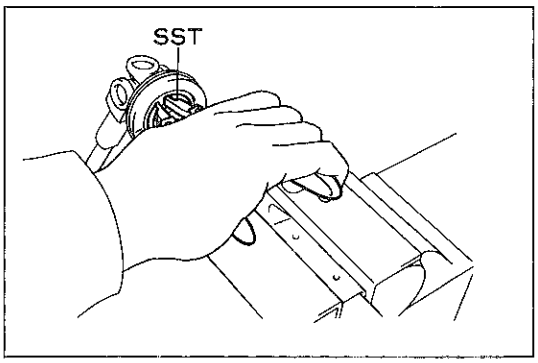


D6315

(5) ＳＳＴを使用して，スナップ リングをメーン シャフトから取りはずす。

ＳＳＴ 09904-00010

〈参考〉 スナップ リング取りはずし後，厚さをメモしておくとよい。

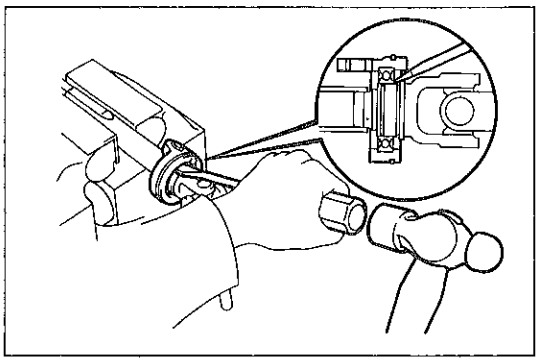


D2907

4 スラスト ストッパ取りはずし

(1) ＳＳＴを使用して，スナップ リングを取りはずす。

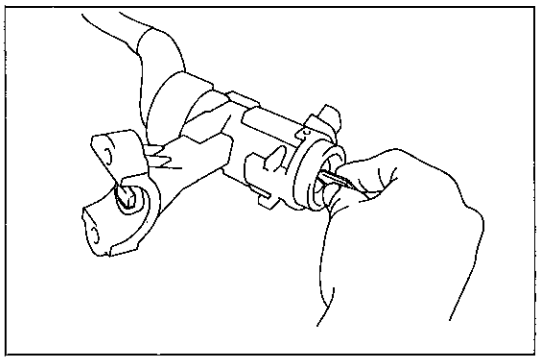
ＳＳＴ 09904-00010


D6316

(2) ⊖ドライバを使用して，ベアリングのインナ レースを軽くたたいて取りはずす。

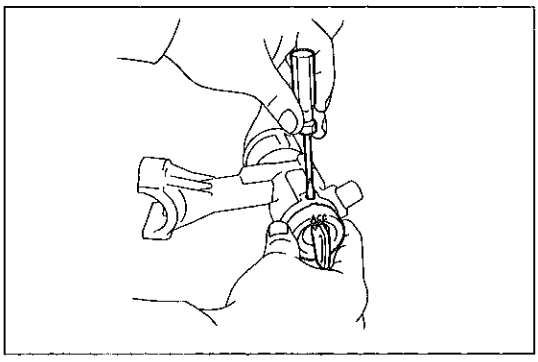
(3) Ｏ リングをスラスト ストッパから取りはずす。

構成部品点検および部品交換


D6317

1 イグニッション スイッチ ＡＳＳＹ点検

(1) ステアリング ロック機構が確実に働くことを確認する。


D6318

2 イグニッション キー シリンダ交換

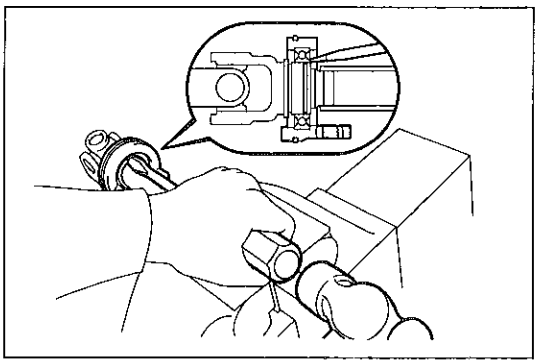
(1) イグニッション キーをＡＣＣの位置にする。

(2) ストップ ピンを押しながらキー シリンダを取りはずす。

(3) イグニッション キーがＡＣＣであることを確認する。

(4) キー シリンダを挿入したのち，ストップ ピンがロックしたことを確認する。

無断複製禁止


D6319

ステアリング　コラム組み付け

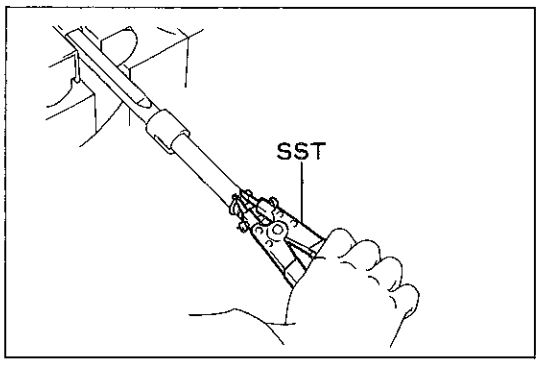
1　スラスト　ストツパ取り付け

(1)　スラスト　ストツパを取り付ける。

(2)　ＳＳＴを使用して，新品のスナツプ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　09904-00010

(3)　新品のＯ　リングをスラスト　ストツパへ取り付ける。



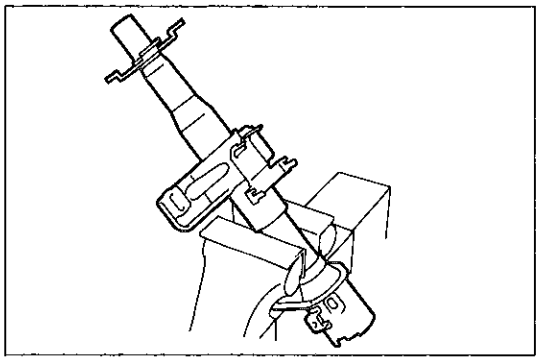
D6315

2　メーン　シヤフト組み付け

(1)　ＳＳＴを使用して，新品のスナツプ　リングを取り付ける。

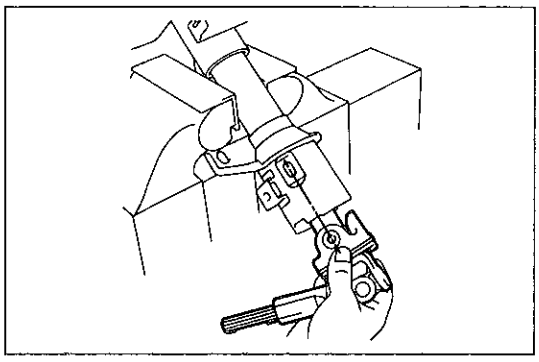
ＳＳＴ　09904-00010

〈参考〉　スナツプ　リングは，旧品と同じ厚さのものを使用する。

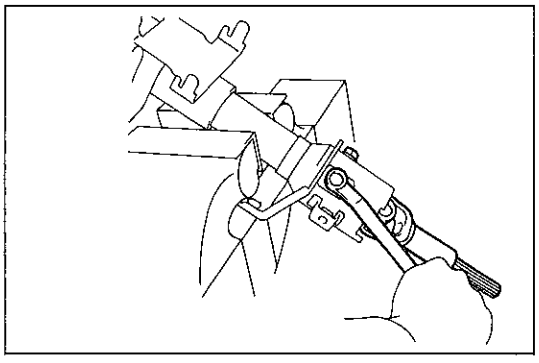

D6320

(2)　コラム　チユーブをバイスに固定する。

(3)　スラスト　ストツパにキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。


D6321

(4)　メーン　シヤフトをコラム　チユーブに取り付ける。

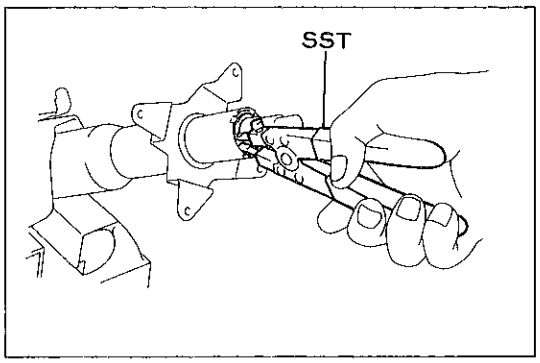

D6314

(5)　プレート　ワツシヤを介して，ボルト２本を締め付ける。

Ｔ＝130kg･cm

(6)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取り付ける。

無断複製禁止



D6313

(7)　ＳＳＴを使用して，新品のスナップ　リングを取り付ける。

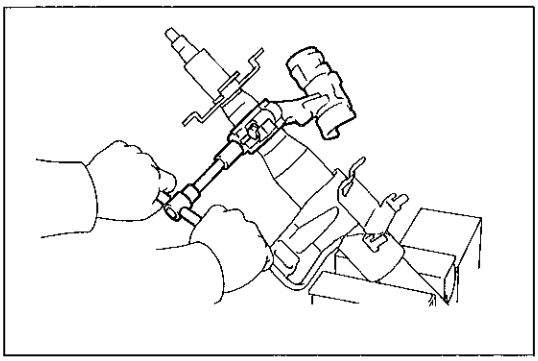
ＳＳＴ　　09904-00010

〈参考〉• メーン　シャフト軸方向のガタが0.3mm以上ある場合は，スナップ　リングを選択する。

• スナップ　リングの厚さ

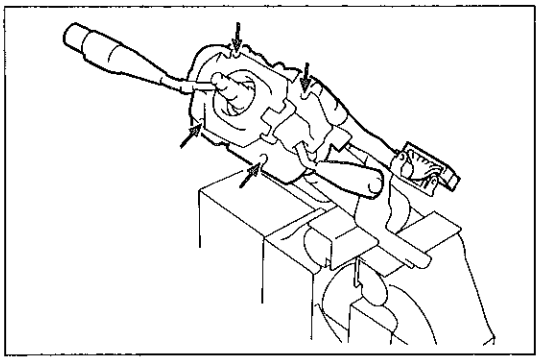
スナップ　リングの厚さ　(mm)	品　　番
1.2	90520-17042
1.4	90520-17196

注意　スナップ　リングは，ベアリングの前後で同じ厚さのものを使用する。


D6322

3　ステアリング　コラム　アツパ　ブラケツト取り付け

(1)　新品のステアリング　ロツク　セツト　ボルトを使用して，ボルトがねじ切れるまで締め付ける。

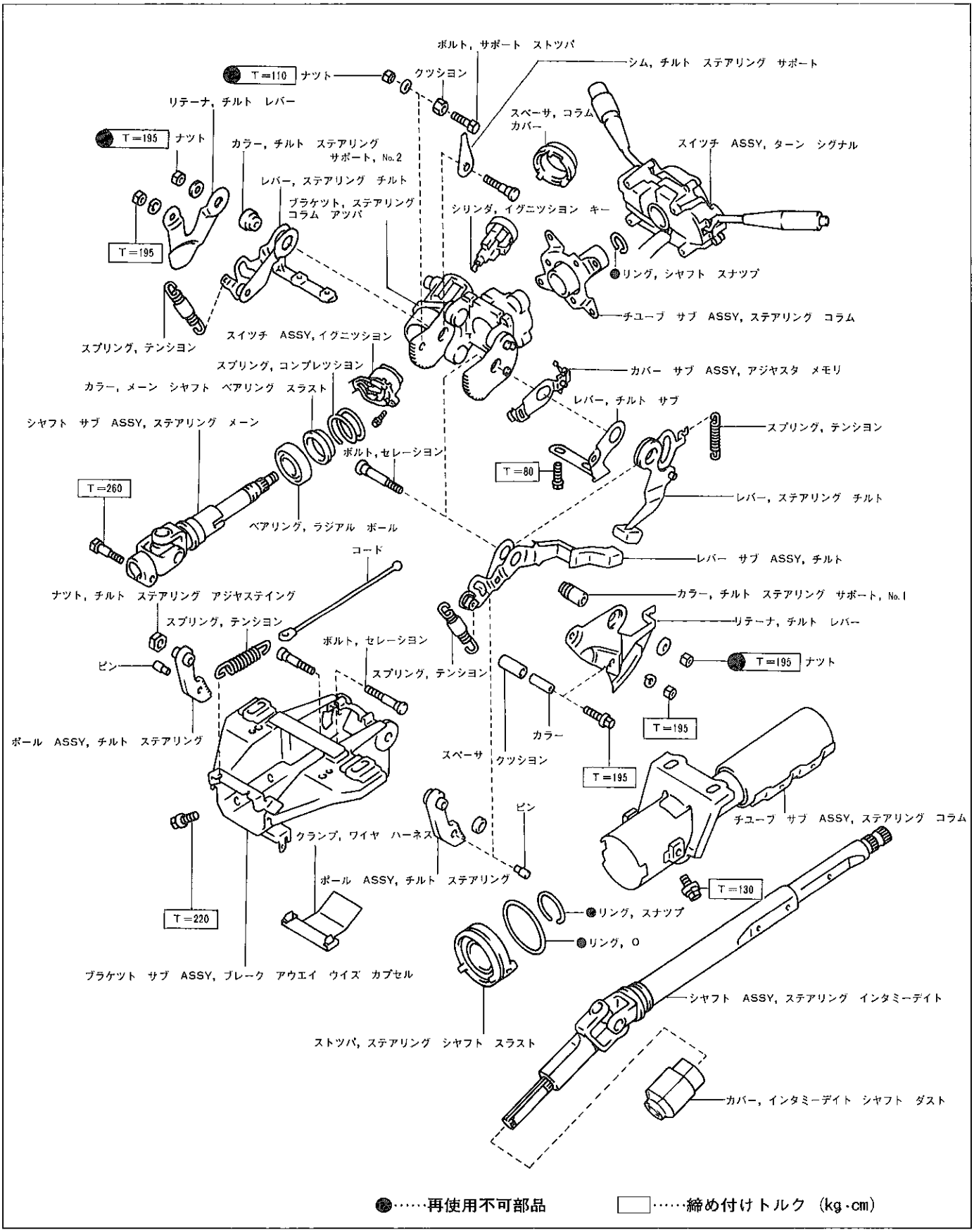

D6300

4　ターン　シグナル　スイツチ　ＡＳＳＹ取り付け

無断複製禁止

メモリ付きチルト式ステアリング　コラム

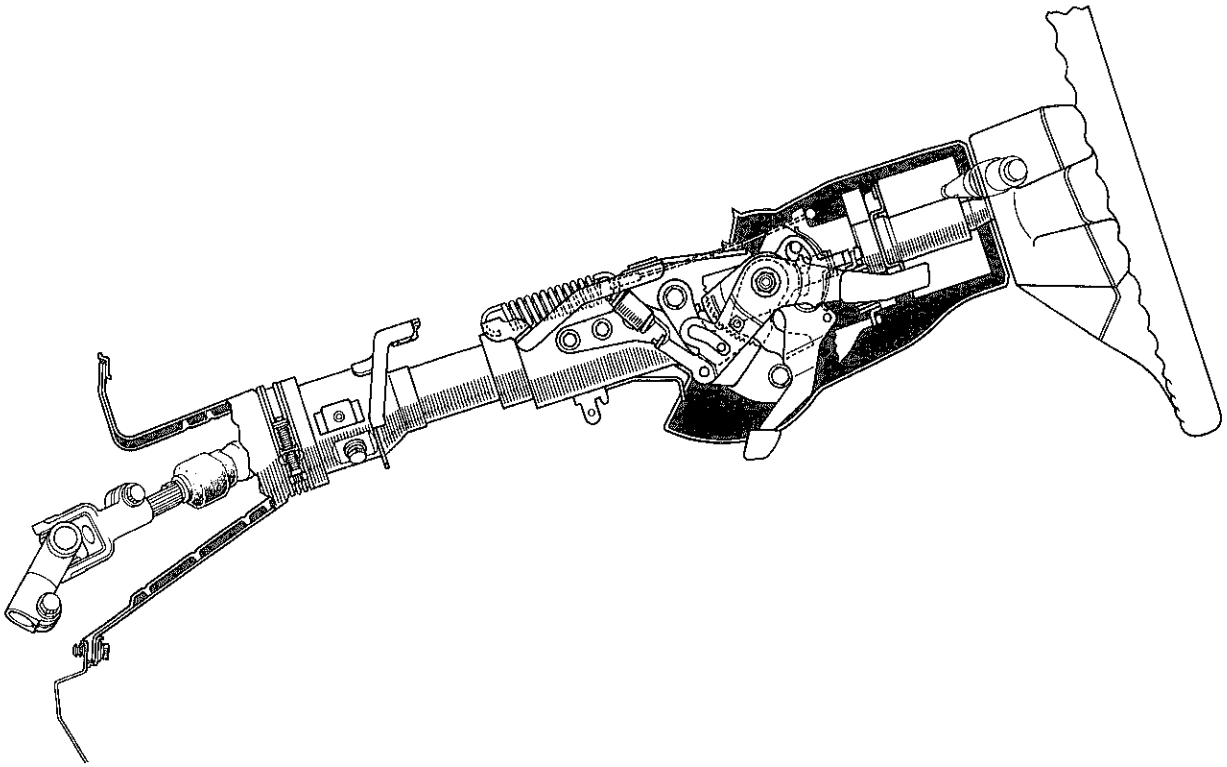
構　成　図

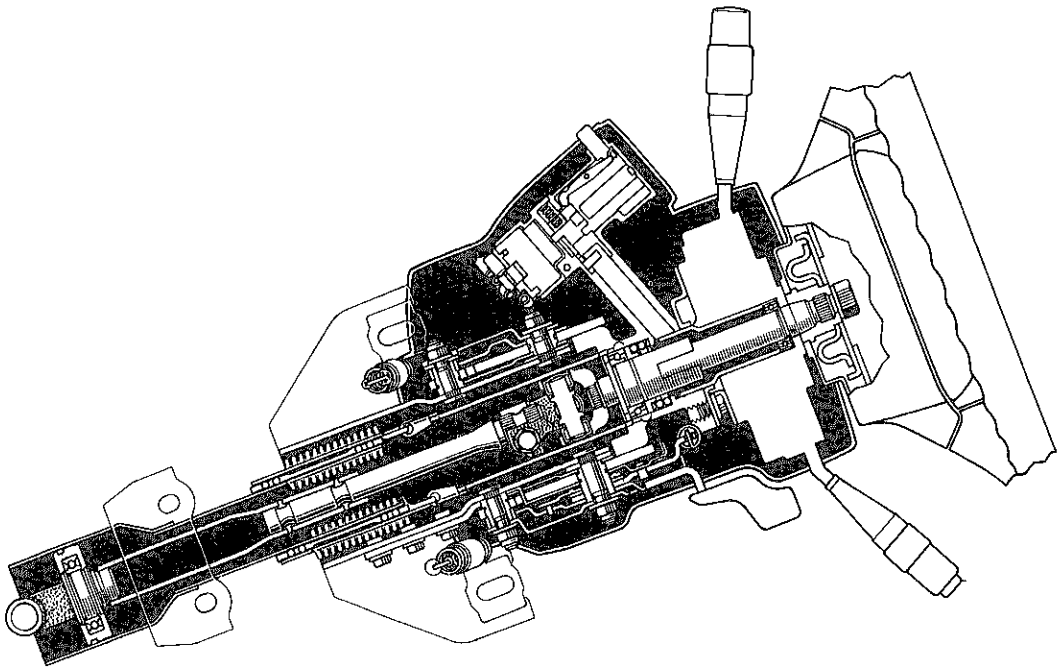


D6323

無断複製禁止

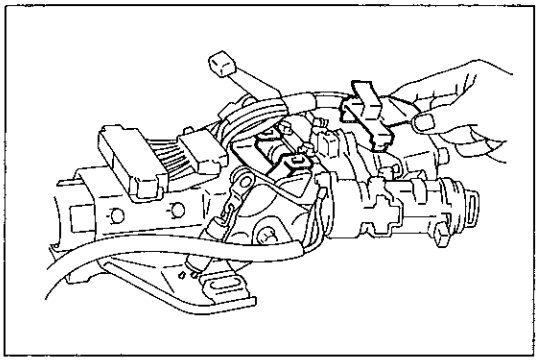
断　面　図





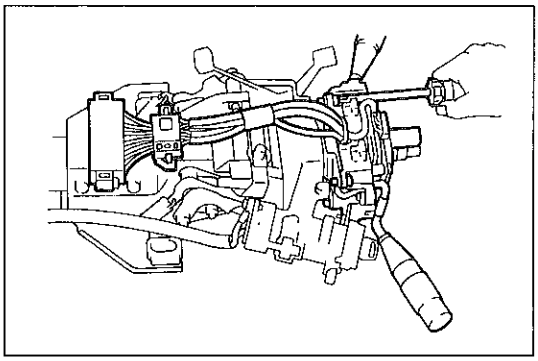
D6324　D6325

無断複製禁止

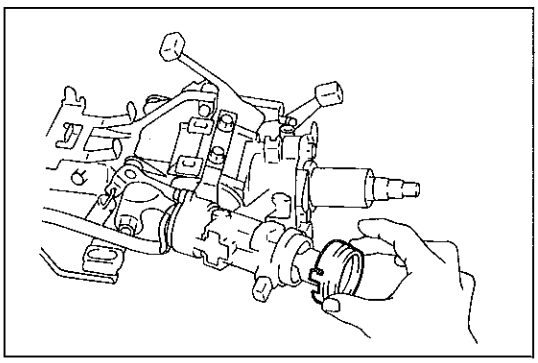

D6796

ステアリング　コラム分解

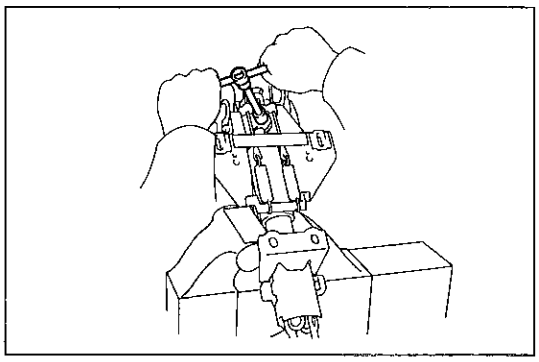
1　ワイヤ　ハーネス　クランプ取りはずし


D6824

2　ターン　シグナル　スイツチ取りはずし


D6825

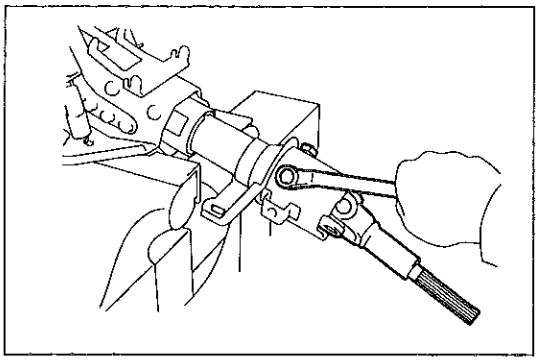
3　コラム　カバー　スペーサ取りはずし


D6325

4　インタミーデイト　シヤフト取りはずし

(1)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取りはずす。

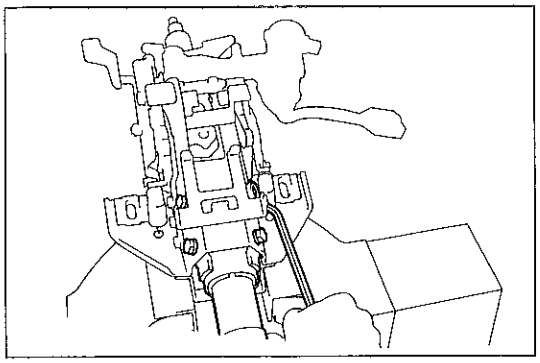
(2)　ボルトを取りはずす。


D6327

(3)　ボルト２本を取りはずす。

(4)　インタミーデイト　シヤフトをコラム　チユーブから引き抜く。

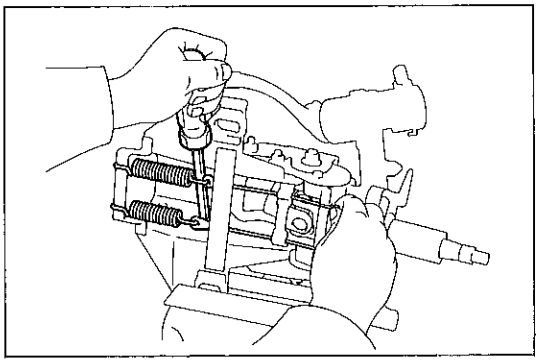
無断複製禁止



D6328

5　コラム　チユーブ取りはずし

(1)　ボルト4本をはずし，コラム　チユーブを取りはずす。

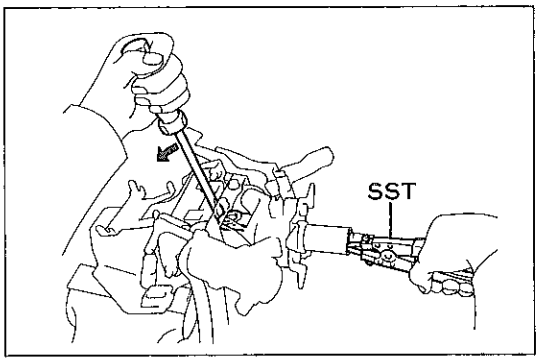


D6329

6　テンシヨン　スプリングおよびコード取りはずし

(1)　メーン　シヤフトを最上段にする。

(2)　⊕ドライバを使用して，フツクからコードをはずし，スプリングを取りはずす。



D6330

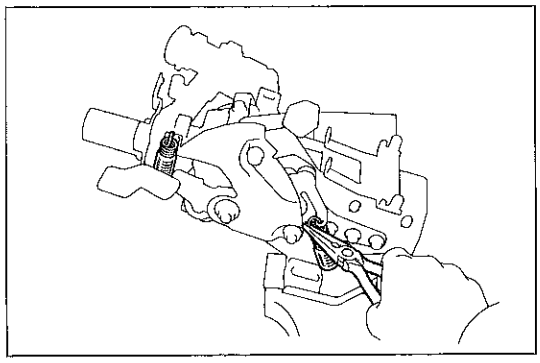
7　メーン　シヤフト取りはずし

(1)　⊖ドライバを使用して，メーン　シヤフトを押す。

(2)　ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングをはずし，メーン　シヤフトを引き抜く。

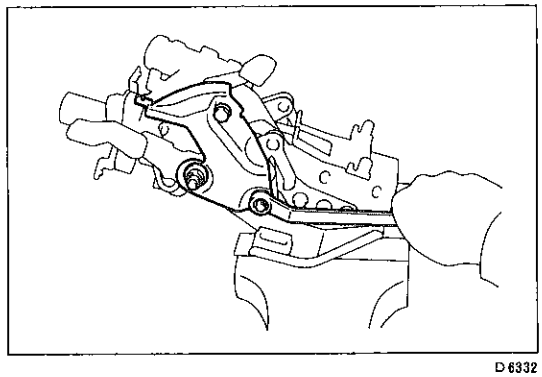
ＳＳＴ　　09904-00010

(3)　スプリングおよびカラーをメーン　シヤフトから取りはずす。



D6331

8　テンシヨン　スプリング2個取りはずし

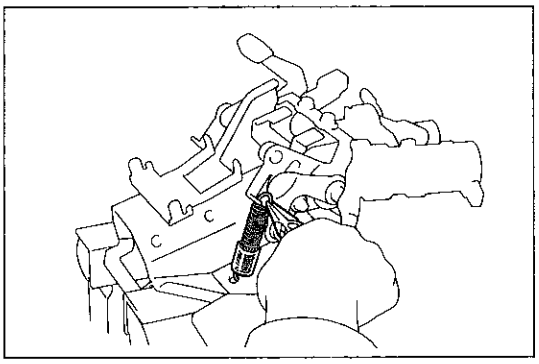


D6332

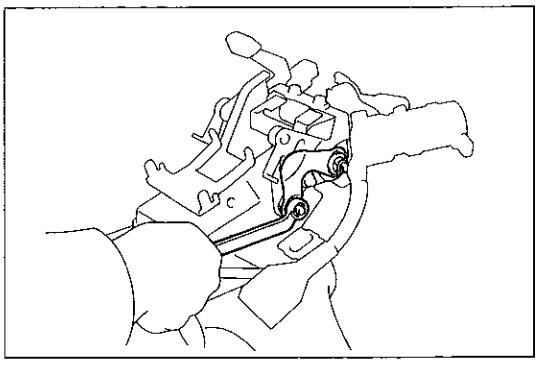
9　チルト　レバー　リテーナ取りはずし

(1)　ボルトおよびナツト2個をはずし，チルト　レバー　リテーナ，カラーおよびクツシヨンを取りはずす。

無断複製禁止

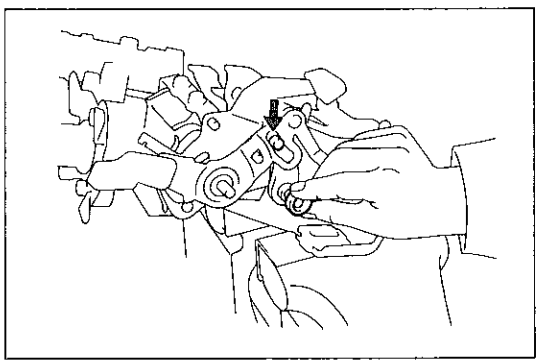

D6333

10　テンシヨン　スプリング取りはずし

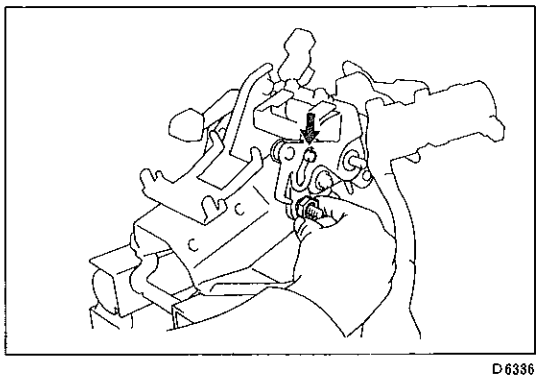

D6334

11　チルト　レバー　リテーナ取りはずし

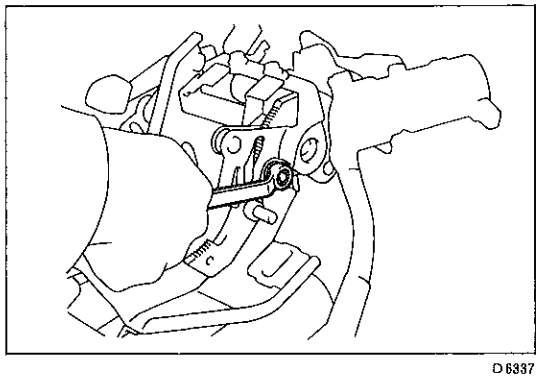
(1)　ナット2個をはずし，チルト　レバー　リテーナを取りはずす。


D6335

12　スペーサおよびピン取りはずし


D6336

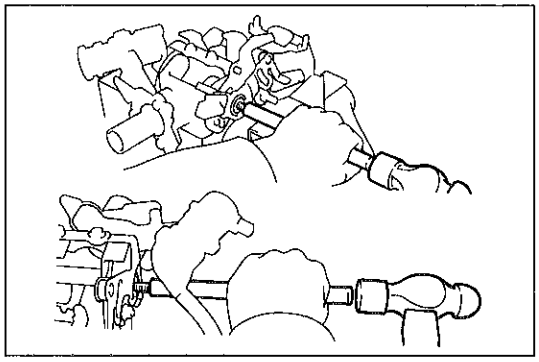
13　チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナツトおよびピン取りはずし


D6337

14　チルト　ステアリング　サポート　ストツパ　ボルト取りはずし

(1)　ナツトをはずし，サポート　ストツパ　ボルトおよびカバーを取りはずす。

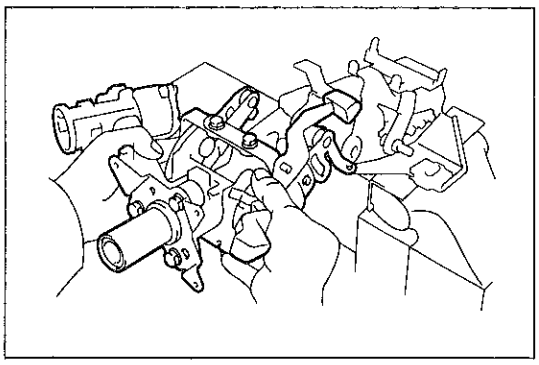
無断複製禁止



D6338

15　セレーションボルト取りはずし

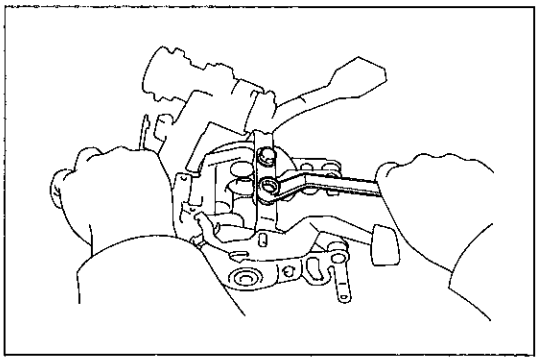
(1)　ナットをボルト端面まで取り付け，ブラスバーを使用して，アッパ　ブラケット部のセレーションボルト２本を取りはずす。



D6339

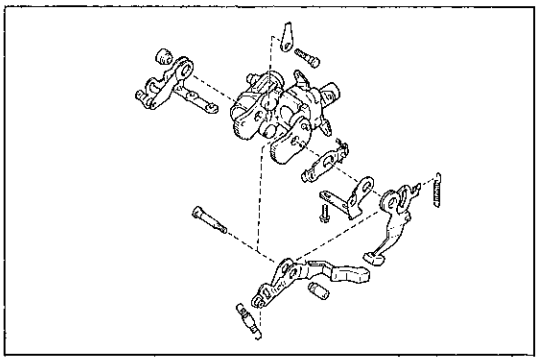
16　ステアリング　コラム　アッパ　ブラケット取りはずし

(1)　ステアリング　コラム　アッパ　ブラケットをブレーク　アウエイ　ブラケットから取りはずす。



D6340

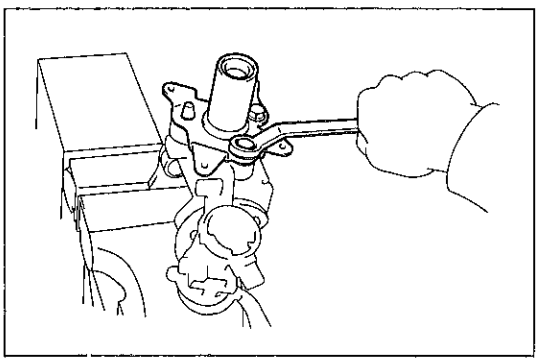
(2)　ボルト２本を取りはずす。



D6341

(3)　下記部品をコラム　アッパ　ブラケットから取りはずす。

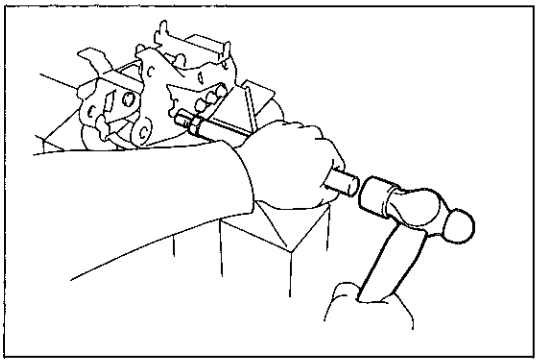
①　チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.1
②　ステアリング　チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹ
③　ステアリング　チルト　レバー
④　ステアリング　チルト　サブ　レバー
⑤　アジヤスタ　メモリ　カバー　サブ　ＡＳＳＹ
⑥　チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.2
⑦　ステアリング　チルト　レバー
⑧　チルト　ステアリング　サポート　シム



D6342

(4)　ボルト２本およびロックセットボルトをはずし，ステアリング　コラム　チューブ　サブ　ＡＳＳＹを取りはずす。

無断複製禁止

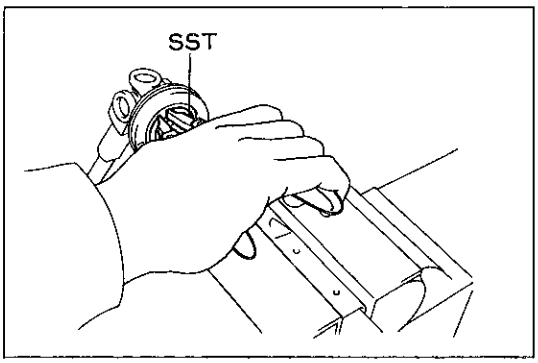


D6343

17　チルト　ステアリング　ポール２個取りはずし

18　セレーションヨン　ボルト２本取りはずし

(1)　ナットをボルト端面まで取り付け，プラスバーを使用して，セレーションヨン　ボルト２本を打ち抜く。

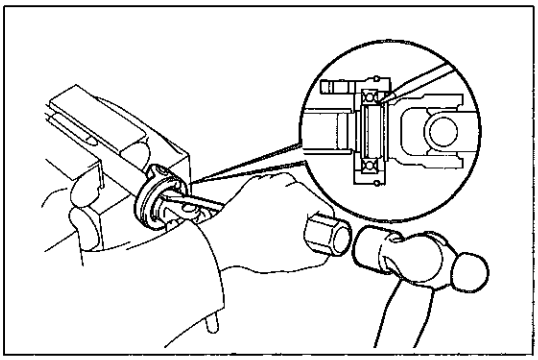


D2907

19　スラスト　ストッパ取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，スナップ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　　09904-00010

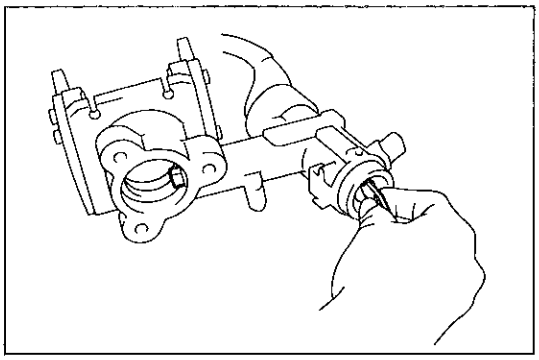


D6316

(2)　⊖ドライバを使用して，ベアリング　インナ　レースを軽くたたいて取りはずす。

(3)　Ｏ　リングをスラスト　ストッパから取りはずす。

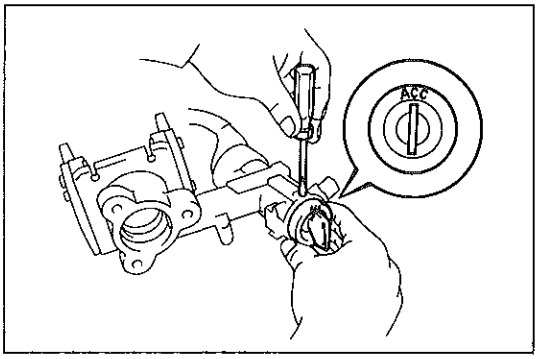
ステアリング　コラム点検および部品交換



D7031

1　アッパ　ブラケット点検

(1)　ステアリング　ロック機構が確実に働くことを点検する。



D7032

2　イグニッションヨン　キー　シリンダ交換

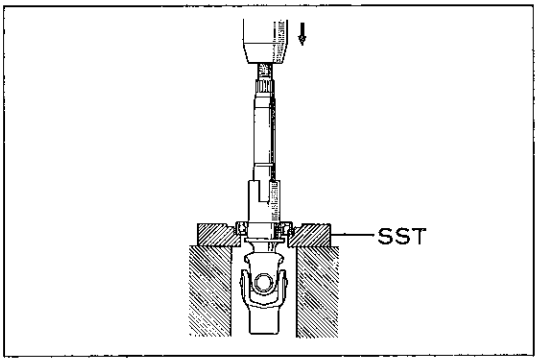
(1)　イグニッションヨン　キーをＡＣＣの位置にする。

(2)　ストップ　ピンを押しながらキー　シリンダを取りはずす。

(3)　イグニッションヨン　キーがＡＣＣであることを確認する。

(4)　キー　シリンダを挿入したのち，ストップ　ピンがアッパ　ブラケットにロックしたことを確認する。

無断複製禁止

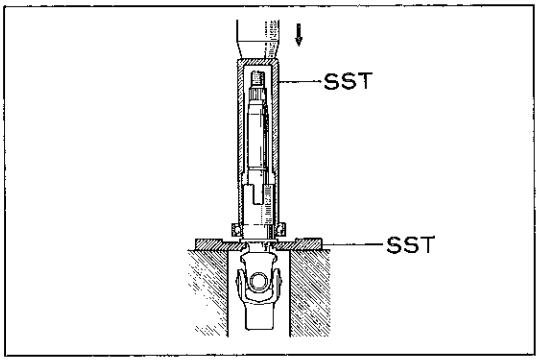


SR0144

3　ベアリング（ステアリング　メーン　シヤフト）交換

(1)　ＳＳＴとプレスを使用して，ベアリングをメーン　シヤフトから取りはずす。

ＳＳＴ　09527-20011



SR0145

(2)　新品のベアリングにキヤツスル　ＭＰ　グリース　No.２を塗布する。

(3)　ＳＳＴとプレスを使用して，ベアリングをメーン　シヤフトに圧入する。

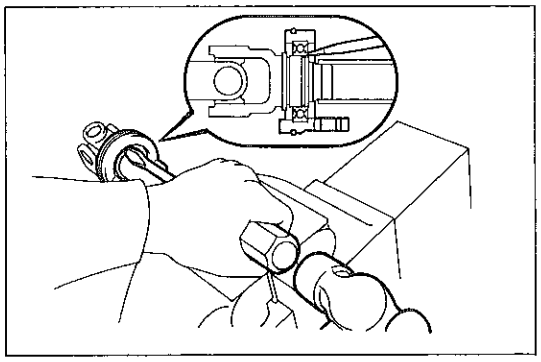
ＳＳＴ　09237-00010　09612-22011

ステアリング　コラム組み付け

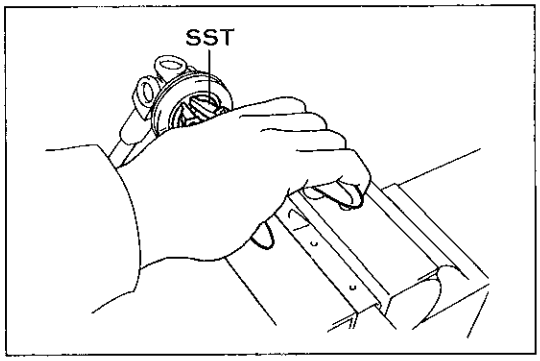
1　各摺動部へのキヤツスル　ＭＰ　グリース　No.２塗布

2　スラスト　ストツパ取り付け

(1)　新品のＯ　リングをスラスト　ストツパに取り付ける。


D6319

(2)　⊖ドライバを使用して，ベアリング　インナ　レースを軽くたたいて取りはずす。

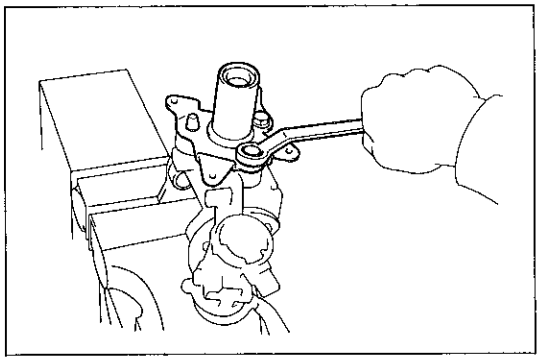


D2907

(3)　ＳＳＴを使用して，新品のスナツプ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　09904-00010

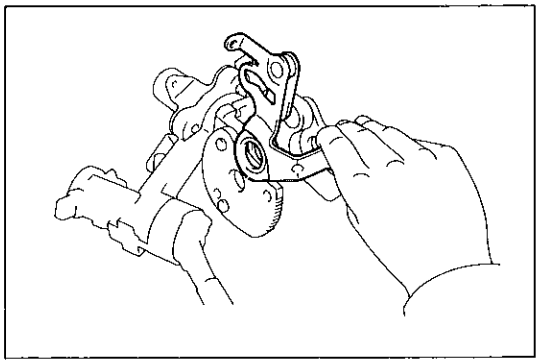
3　ステアリング　コラム　チユーブ　サブ　ＡＳＳＹ取り付け


D6342

(1)　ステアリング　コラム　チユーブ　サブ　ＡＳＳＹをボルト２本および新品のロツク　セツト　ボルトでコラム　アツパ　ブラケツトに取り付ける。

注意　ロツク　セツト　ボルトは，ボルトがねじ切れるまで締め付ける。

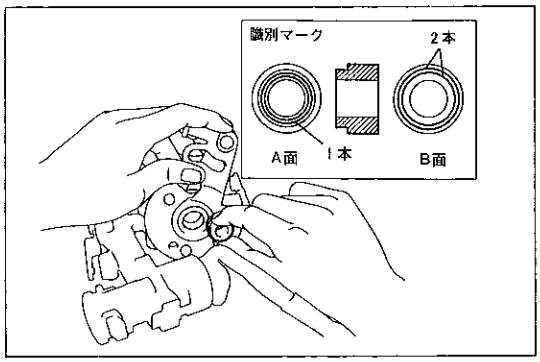
無断複製禁止



D6344

4　ステアリング　チルト　レバー取り付け

(1) キー　シリンダ側のステアリング　チルト　レバーをコラム　アツパ　ブラケツトに取り付ける。



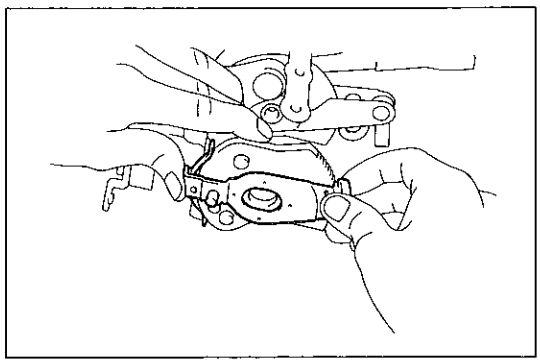
D6345

5　チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.2選択

(1) カラーをコラム　アツパ　ブラケツトに挿入後，ガタが少なく，チルト　レバーとカラーが軽く摺動するものを選択する。

〈参考〉 サポート　カラー　No.2の種類

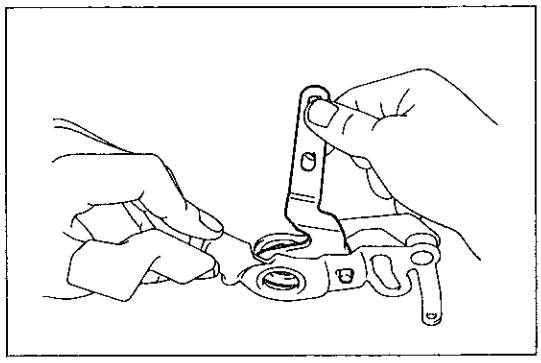
識別マーク	カラー外径　(mm)
ナ　シ	17.996～18.003
A面1本	18.003～18.010
A面2本	18.010～18.017
B面1本	18.017～18.024
B面2本	17.989～17.996



D6346

6　アジヤスタ　メモリ　レバー取り付け

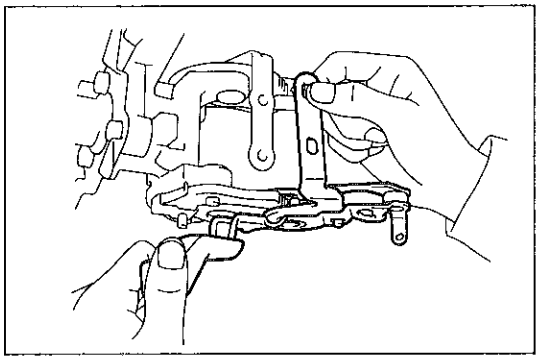
(1) アジヤスタ　メモリ　レバーをコラム　アツパ　ブラケツトのラチエツトに取り付ける。



D6347

7　チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹおよびチルト　サブ　レバー取り付け

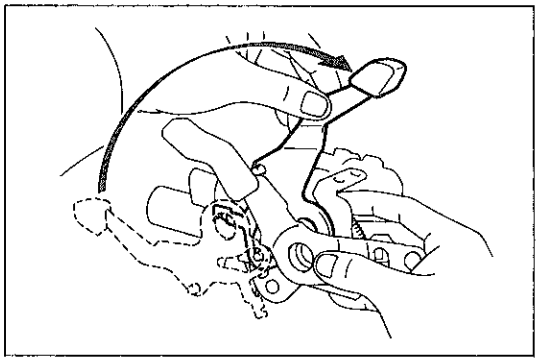
(1) チルト　サブ　レバーをチルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹに組み付ける。



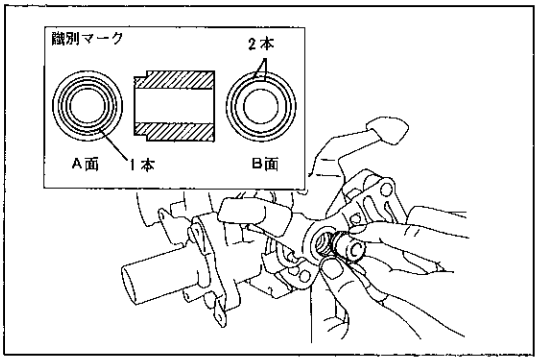
D6348

(2) チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹをコラム　アツパ　ブラケツトに取り付ける。

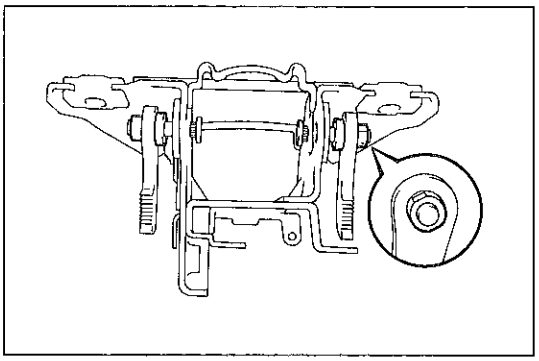
無断複製禁止



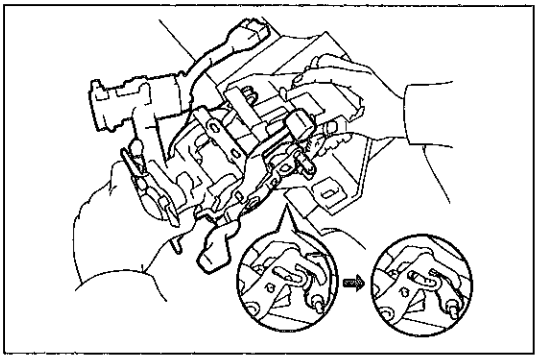
D6349



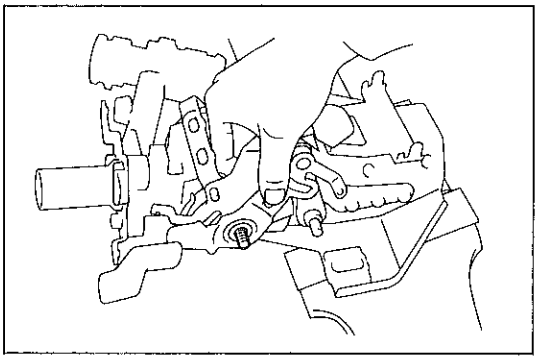
D6350



D6351



D6352



D6353

8　チルト　レバー取り付け

(1)　チルト　レバーの穴をアジヤスタ　メモリ　カバーのピンに合わせる。

(2)　チルト　レバーを回しながら，チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹとチルト　サブ　レバーの間に組み込む。

9　チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.1選択

(1)　カラーをコラム　アツパ　ブラケツトに挿入後，ガタが少なく，各レバーおよびカラーが軽く摺動するものを選択する。

〈参考〉　サポート　カラー　No.1の種類

識別マーク	カラー外径　(mm)
ナ　シ	17.996～18.003
A面1本	18.003～18.010
A面2本	18.010～18.017
B面1本	18.017～18.024
B面2本	17.989～17.996

10　セレーシヨン　ボルト2本およびチルト　ステアリング　ポール2個取り付け

(1)　セレーシヨン　ボルト2本をブレーク　アウエイ　ブラケツトに取り付ける。

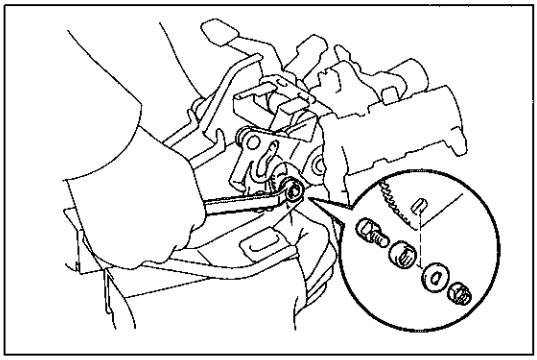
(2)　ブシユに切り欠きのあるポールを，図に示す右側に取り付け，ブシユに切り欠きのないポールを，図に示す左側に取り付ける。

11　コラム　アツパ　ブラケツト取り付け

(1)　コラム　アツパ　ブラケツトをブレーク　アウエイ　ブラケツトに少し組み付けた状態で，左右のポールをコラム　アツパ　ブラケツト側に移動させた後，コラム　アツパ　ブラケツトを取り付ける。

(2)　サポート　カラー　No.1側のセレーシヨン　ボルトを差し込む。

無断複製禁止

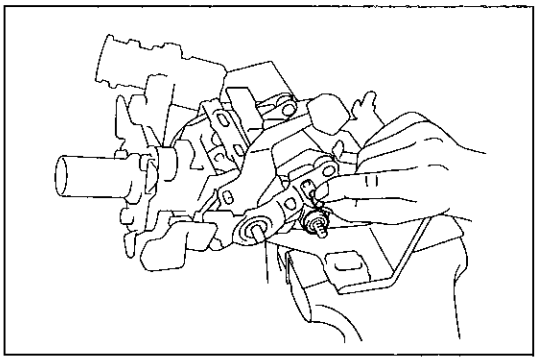


D6354

12　チルト　ステアリング　サポート　ストツパ　ボルト取り付け

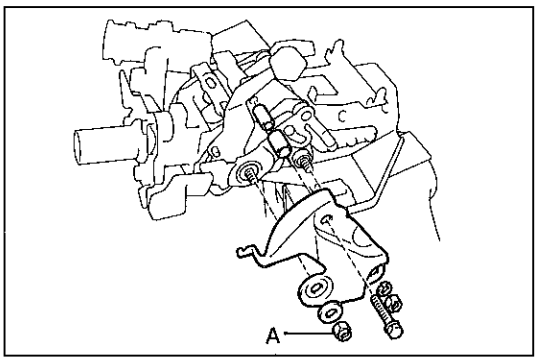
(1)　サポート　ストツパ　カバーをボルトに取り付け，コラム　アツパ　ブラケツトの内側から切り欠き部を一致させて，新品のナツトで取り付ける。

T＝110kg·cm



D6355

13　スペーサおよびピン取り付け



D6356

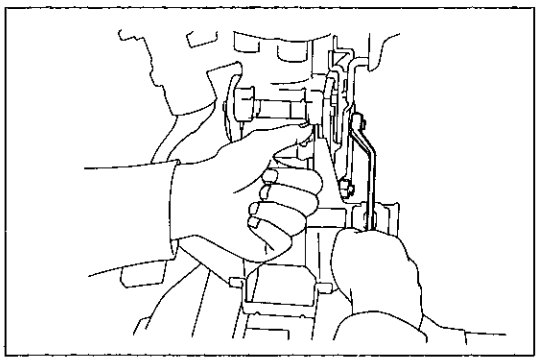
14　チルト　レバー　リテーナ取り付け

(1)　カラーおよびクツシヨンを介して，チルト　レバー　リテーナをボルトで取り付ける。

T＝195kg·cm

(2)　ワツシヤを介して，ナツトおよび新品のナツトを仮付けする。

注意　図に示すナツト　Aは新品を使用する。

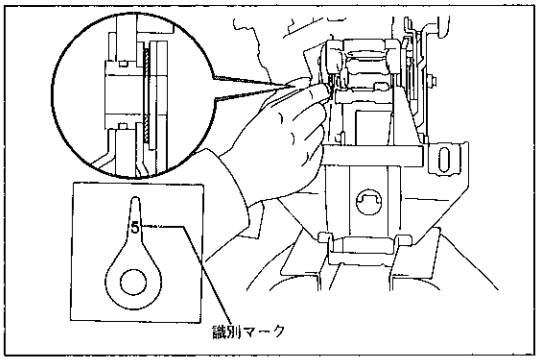


D6357

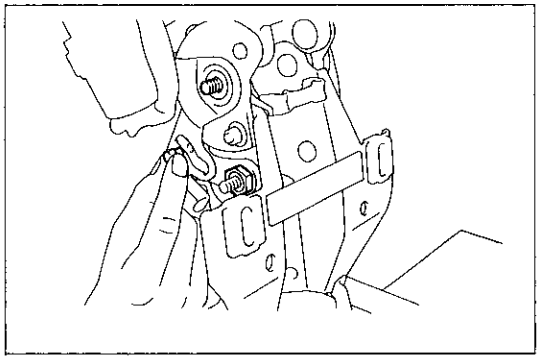
(3)　セレーシヨン　ボルトを指で押さえ，ナツト2個を締め付ける。

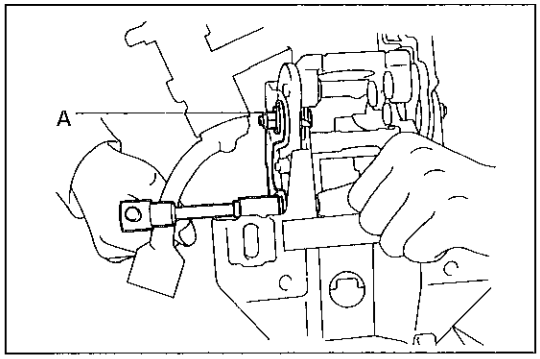
T＝195kg·cm

無断複製禁止

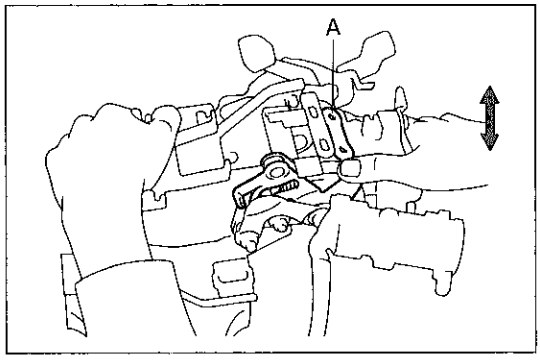


D6358

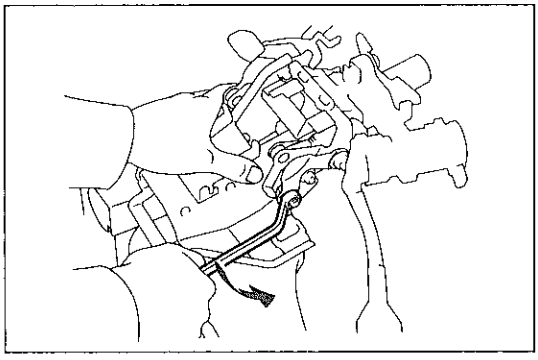

D6359



D6360



D6361


D6362

15　チルト　ステアリング　サポート　シム選択

(1)　シムを挿入後，横方向のすき間がなくなるよう，また，負荷がかからないようにシムを１，２枚選択する。

〈参考〉　シム種類

識別マーク	厚　　さ　(mm)
ナ　シ	0.197～0.203
5	0.495～0.505
8	0.795～0.805
14	1.395～1.405
18	1.795～1.805

16　セレーションヨン　ボルト，チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナツトおよびピン取り付け

17　チルト　レバー　リテーナ取り付け

(1)　チルト　レバー　リテーナを取り付ける。

(2)　ワツシヤを介して，ナツトおよび新品のナツトでセレーションボルトを指で押さえて締め付ける。

注意　図に示すナツト　Aは新品を使用する。

T＝195kg・cm

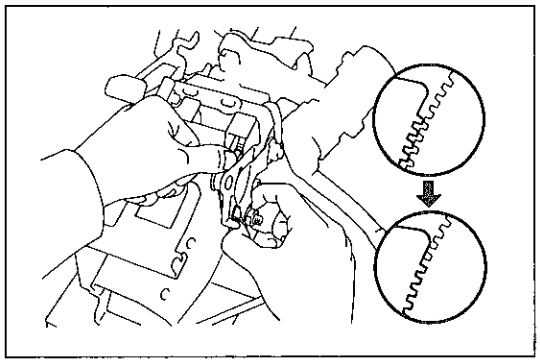
18　チルト　ステアリング　ポールかみ合い位置調整

(1)　図に示すレバー　Aをコラム　アツパ　ブラケツト側に引き，手前側のポールのかみ合いを解除する。

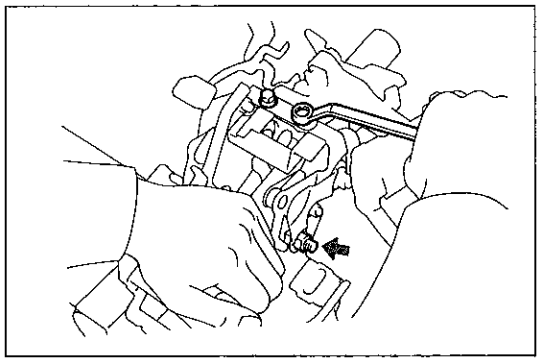
(2)　コラム　アツパ　ブラケツトを上下に動かし，反対側のポールのみをかみ合わせる。

(3)　チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナツトが軽く動くまでナツトをゆるめる。

無断複製禁止


D6363

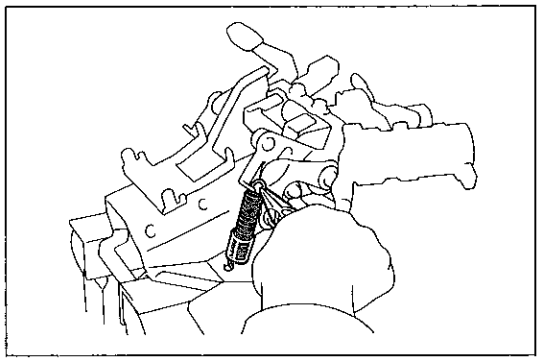
(4) ポールをコラム　アツパ　ブラケツト側に押し付け，アジヤステイング　ナツトを動かして，ポールをかみ合わせる。


D6364

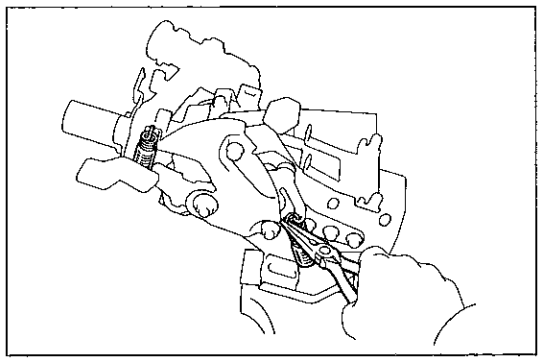
(5) 図に示す矢印部のナツトを締め付け，左右のチルト　レバーのボルト２本を締め付ける。

ナツト　　T＝195kg･cm

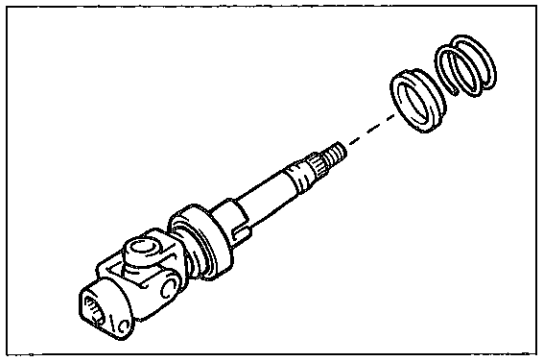
ボルト　　T＝80kg･cm


D6333

19　テンシヨン　スプリング取り付け


D6331

20　テンシヨン　スプリング２個取り付け

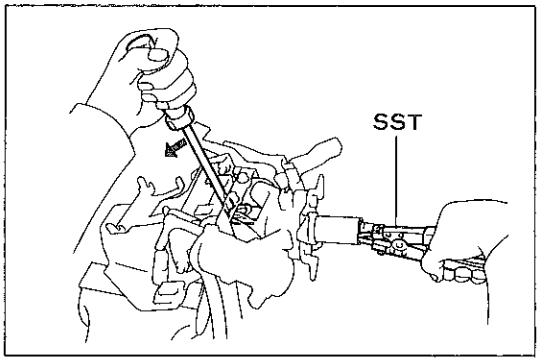

D7033

21　メーン　シヤフト取り付け

(1) イグニツシヨン　キーをＡＣＣの位置にする。

(2) カラーおよびスプリングをメーン　シヤフトに取り付け，コラム　アツパ　ブラケツトに挿入する。

無断複製禁止

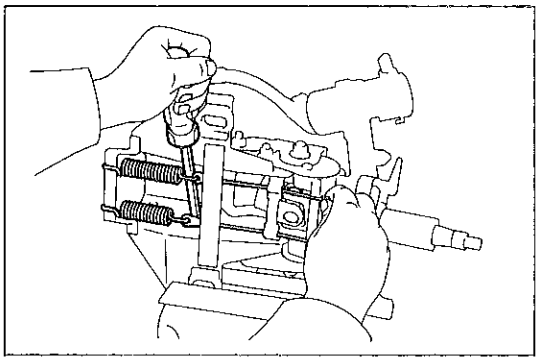


D6330

(3) ㊀ドライバを使用して，メーン　シャフトを押す。

(4) ＳＳＴを使用して，新品のスナップ　リングを取り付ける。

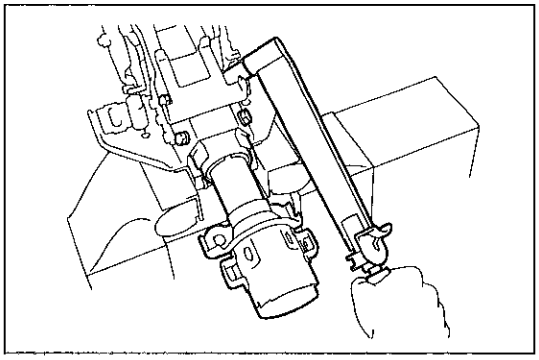
ＳＳＴ　09904-00010


D6329

22 テンシヨン　スプリングおよびコード取り付け

(1) メーン　シャフトを最上段にする。

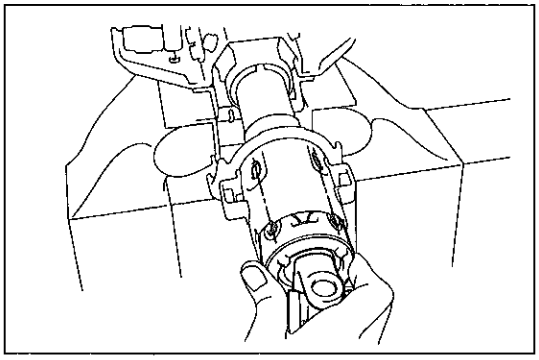
(2) ㊉ドライバを使用して，スプリングおよびコードを取り付ける。


D6365

23 コラム　チユーブ取り付け

(1) コラム　チユーブをボルト４本で取り付ける。

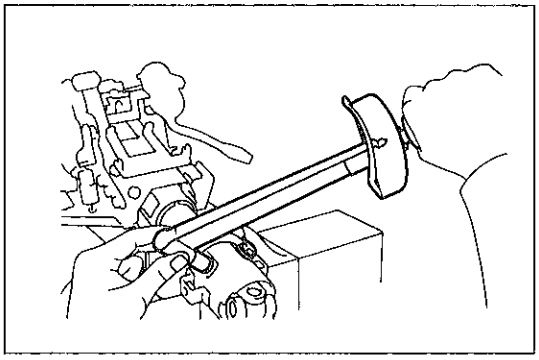
Ｔ＝220kg･cm


D6366

24 インタミーデイト　シヤフト取り付け

(1) スラスト　ストツパにキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

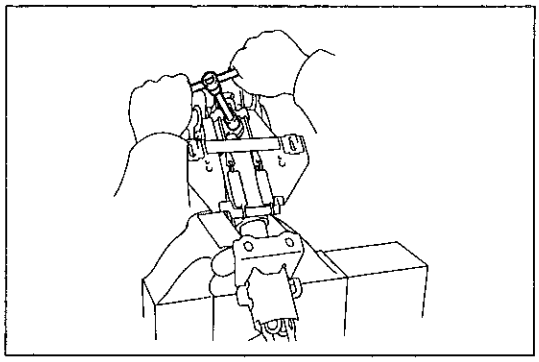
(2) インタミーデイト　シヤフトをコラム　チユーブに取り付ける。


D6367

(3) プレート　ワツシヤを介して，ボルト２本を締め付ける。

Ｔ＝130kg･cm

無断複製禁止

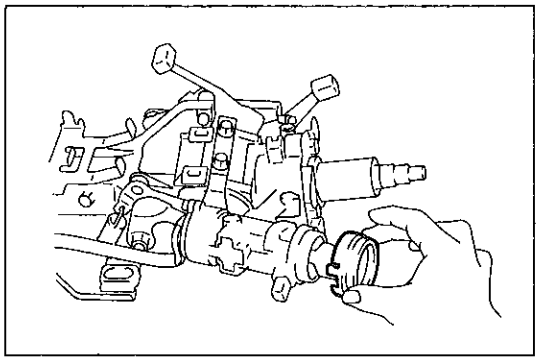


D6326

(4)　ボルトを締め付ける。

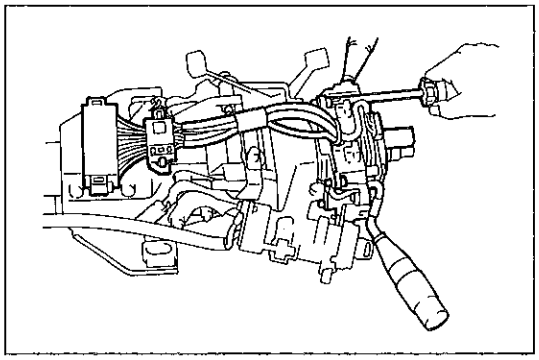
T＝260kg・cm

(5)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取り付ける。



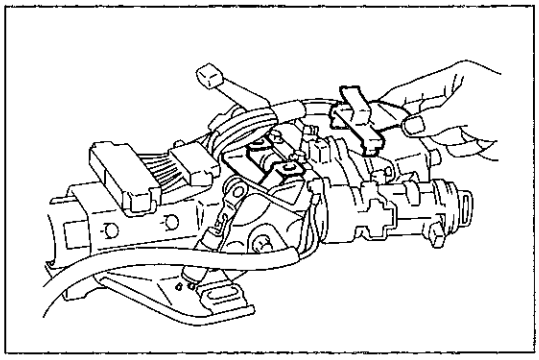
D6825

25　コラム　カバー　スペーサ取り付け



D6824

26　ターン　シグナル　スイツチ取り付け



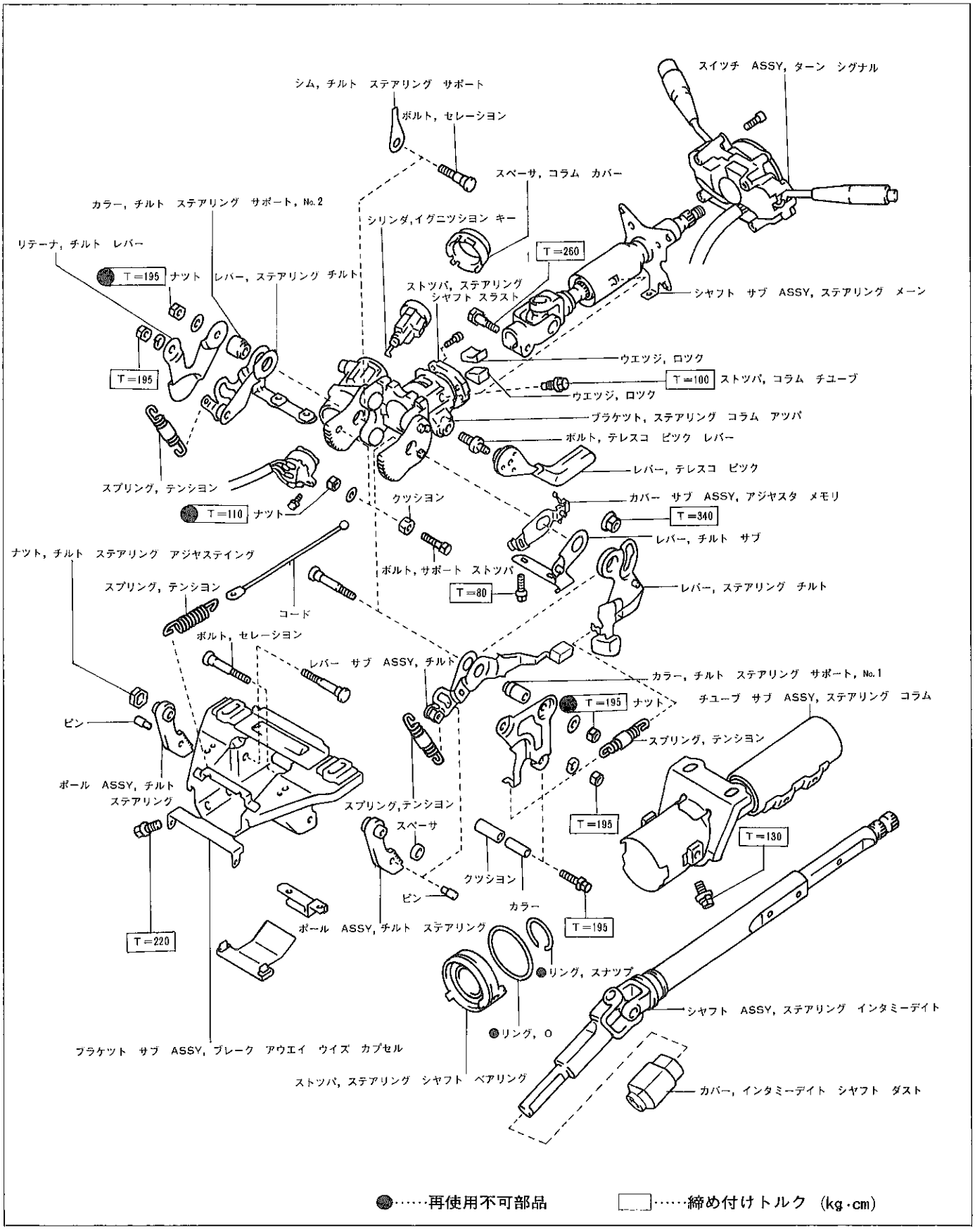
D6796

27　ワイヤ　ハーネス　クランプ取り付け

無断複製禁止

チルト & テレスコピック式ステアリング コラム

構 成 図

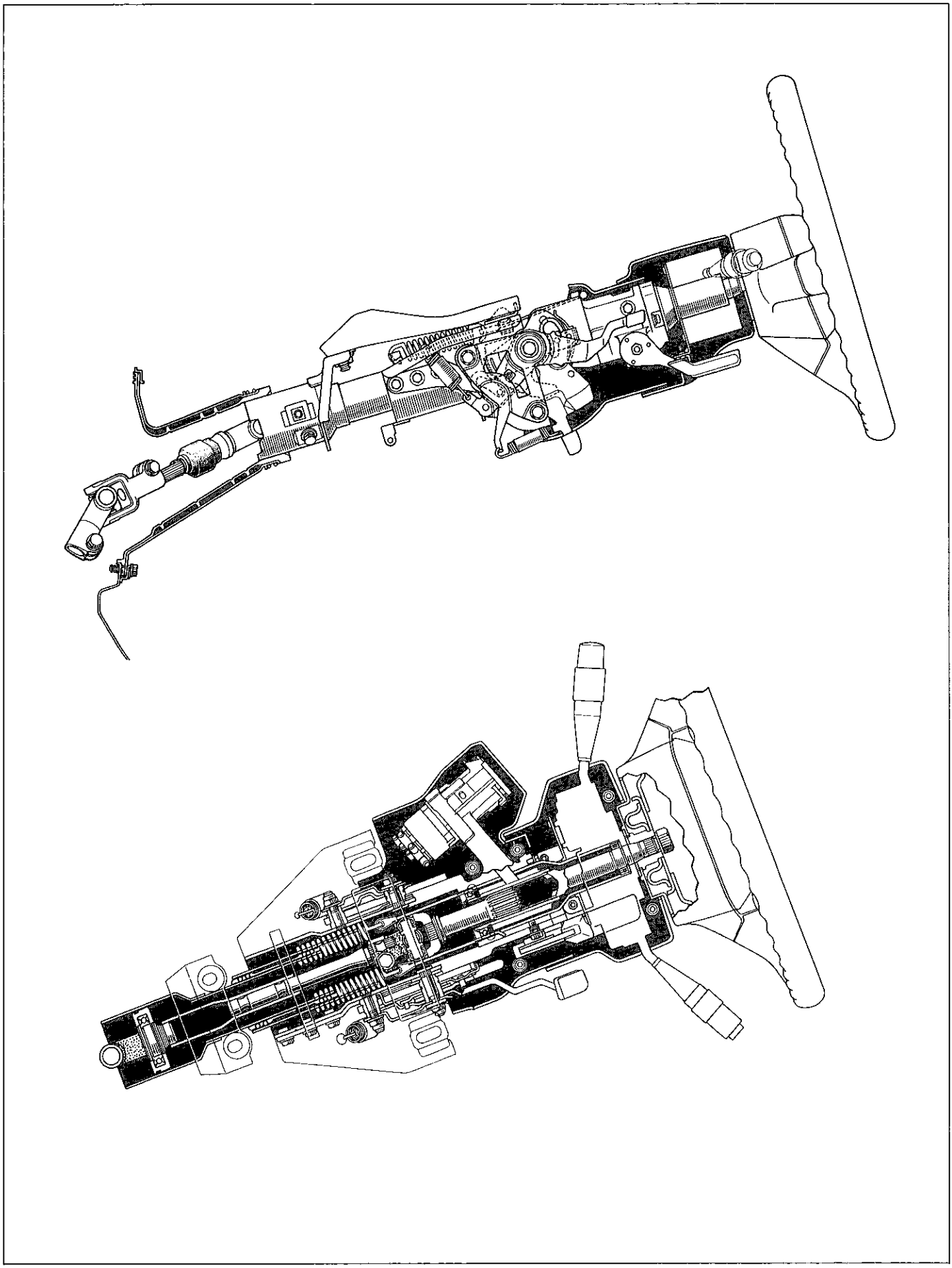


●……再使用不可部品 □……締め付けトルク (kg·cm)

D6368

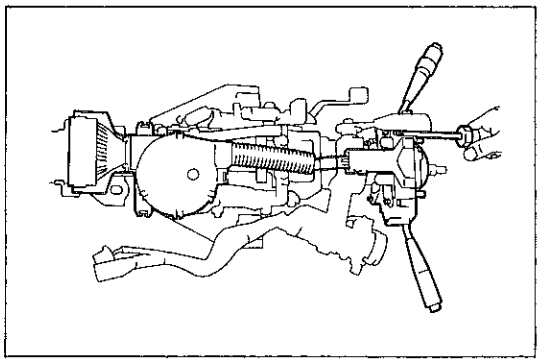
無断複製禁止

断　面　図



D6369　D6370

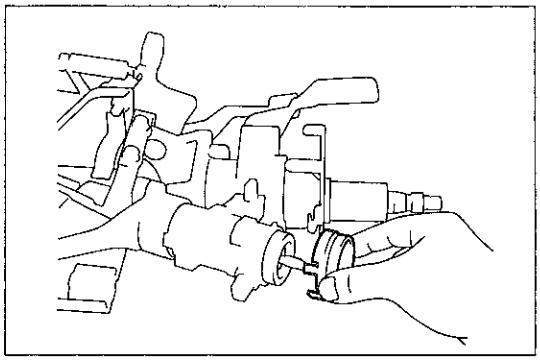
無断複製禁止



D6371

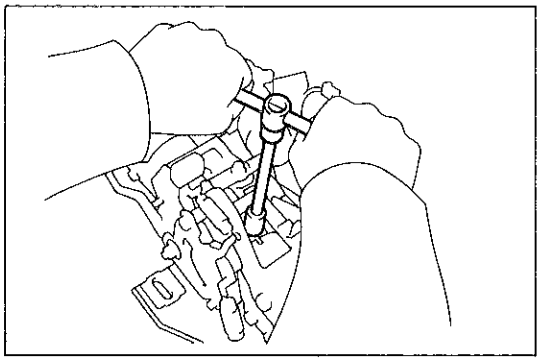
ステアリング　コラム分解

1　ターン　シグナル　スイツチ取りはずし



D6372

2　コラム　カバー　スペーサ取りはずし

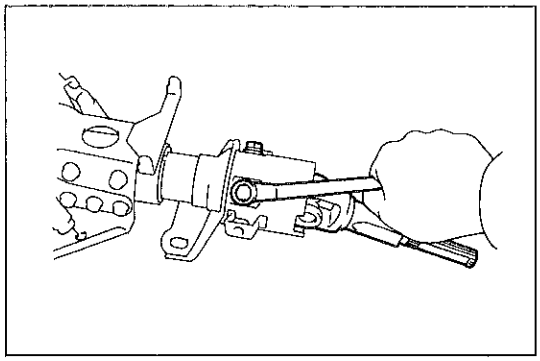


D6373

3　インタミーデイト　シヤフト取りはずし

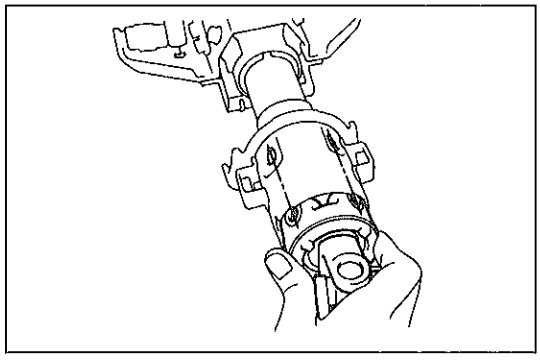
(1)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取りはずす。

(2)　ボルトを取りはずす。



D6374

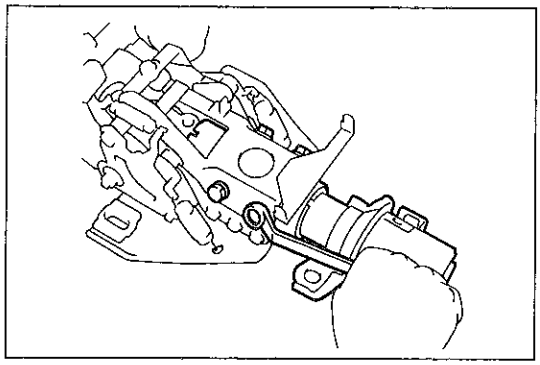
(3)　ボルト2本を取りはずす。



D7274

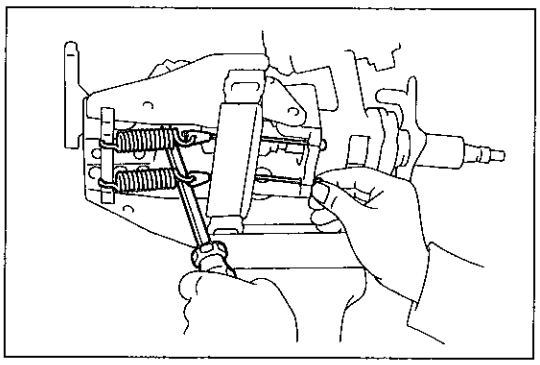
(4)　インタミーデイト　シヤフトをコラム　チユーブから引き抜く。

無断複製禁止


D6375

4　コラム　チユーブ取りはずし

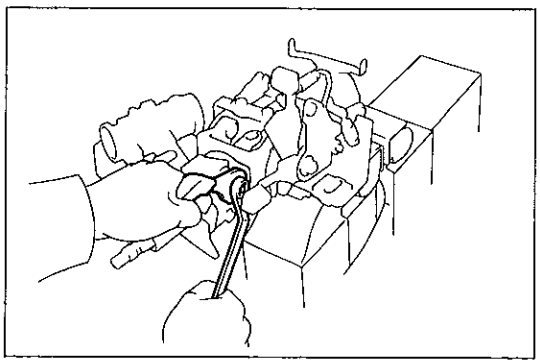
(1)　ボルト4本をはずし，コラム　チユーブを取りはずす。


D6376

5　テンシヨン　スプリングおよびコード取りはずし

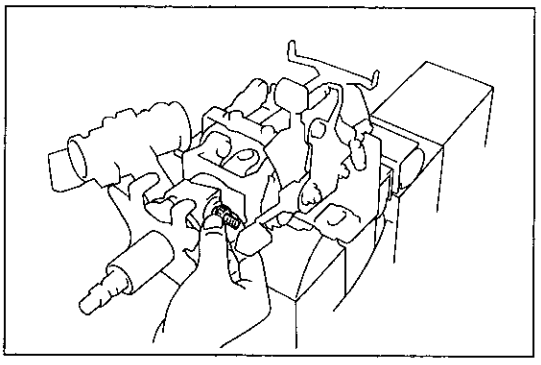
(1)　メーン　シヤフトを最上段にする。

(2)　⊖ドライバを使用して，フツクからコードをはずし，スプリングを取りはずす。


D6377

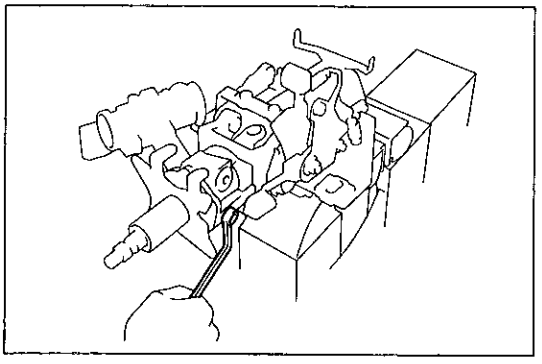
6　テレスコ　ピツク　レバー取りはずし

(1)　ナツトをはずし，テレスコ　ピツク　レバーを取りはずす。


D6378

7　テレスコ　レバー　ロツク　ボルト取りはずし

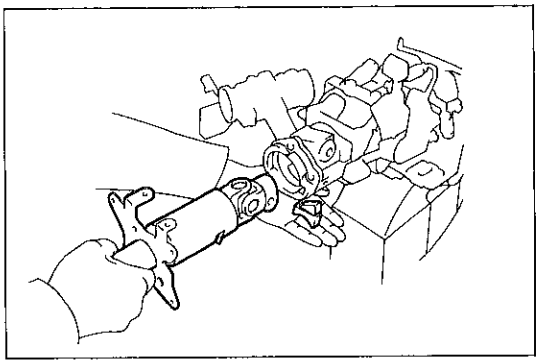
〈参考〉　テレスコ　レバー　ロツク　ボルトは左ネジである。


D6379

8　メーン　シヤフト　サブ　ＡＳＳＹ取りはずし

(1)　コラム　チユーブ　ストツパを取りはずす。

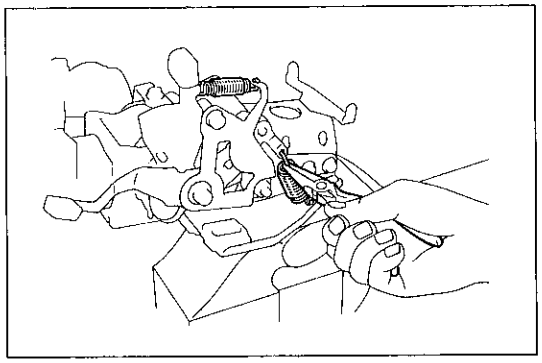
無断複製禁止


D6380

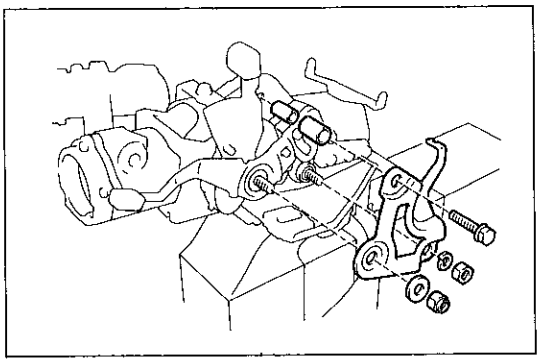
(2) メーン シヤフト サブ ＡＳＳＹを引き抜き，ロツク ウエツジ２個を取りはずす。

注意 • メーン シヤフト サブ ＡＳＳＹを引き抜く際，ロツク ウエツジを落とさない。

• メーン シヤフト サブ ＡＳＳＹ内でスプラインかん合しているシヤフトは，絶対に抜かない。

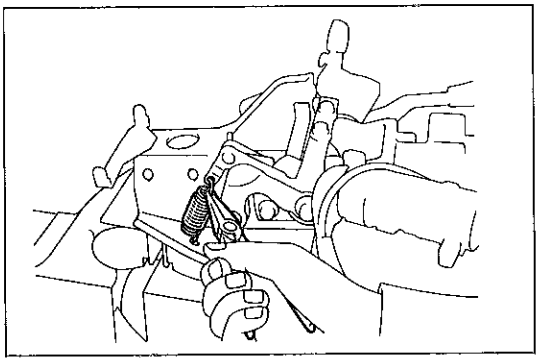

D6381

9 テンシヨン スプリング２個取りはずし

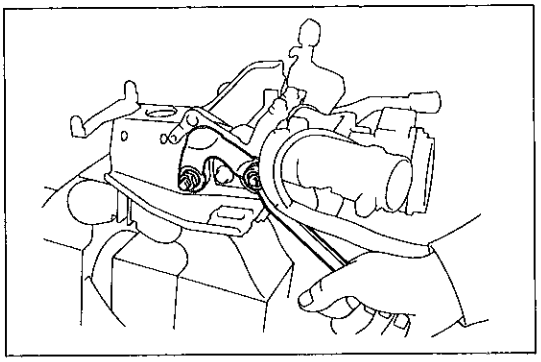

D6382

10 チルト レバー リテーナ取りはずし

(1) ボルトおよびナツト２個をはずし，チルト レバー リテーナ，カラーおよびクツシヨンを取りはずす。


D6388

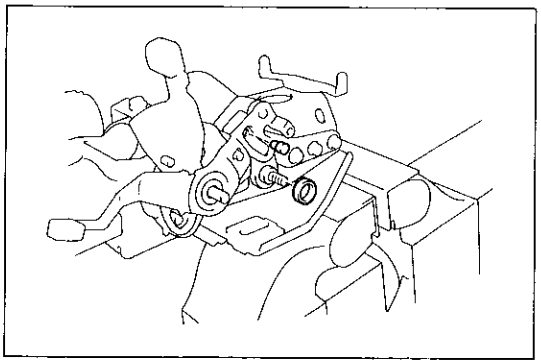
11 テンシヨン スプリング取りはずし


D6396

12 チルト レバー リテーナ取りはずし

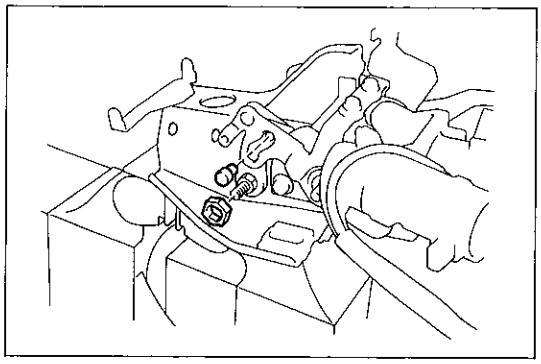
(1) ナツト２個をはずし，チルト レバー リテーナを取りはずす。

無断複製禁止



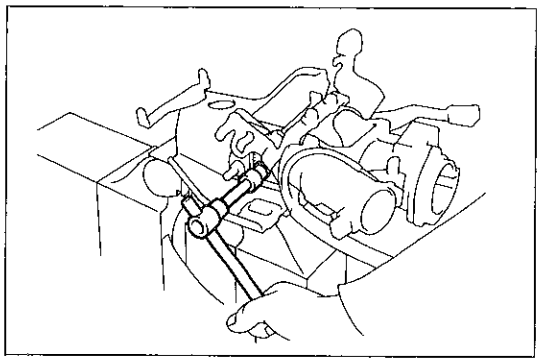
D6397

13　スペーサおよびピン取りはずし



D6398

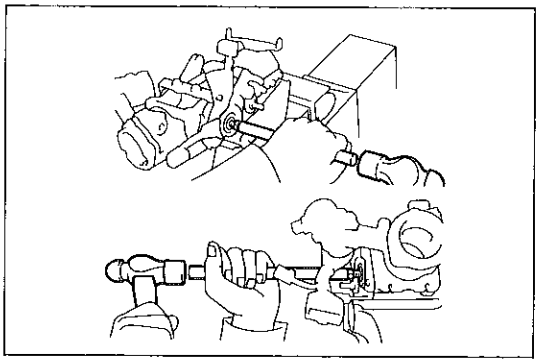
14　チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナツトおよびピン取りはずし



D6399

15　チルト　ステアリング　サポート　ストツパ　ボルト取りはずし

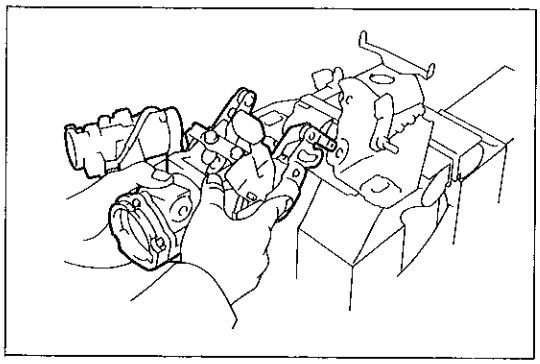
(1)　ナツトをはずし，サポート　ストツパ　ボルトおよびカバーを取りはずす。



D6400

16　セレーシヨン　ボルト取りはずし

(1)　ナツトをボルト端面まで取り付け，ブラスバーを使用して，アツパ　ブラケツト部のセレーシヨン　ボルト２本を取りはずす。

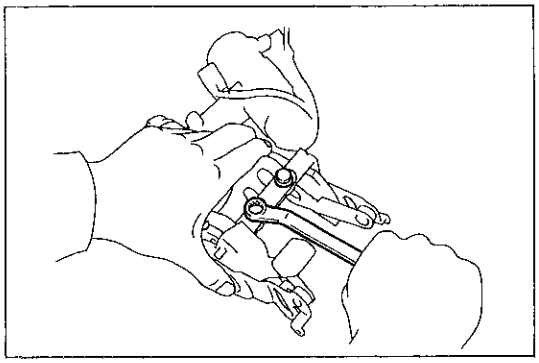


D6401

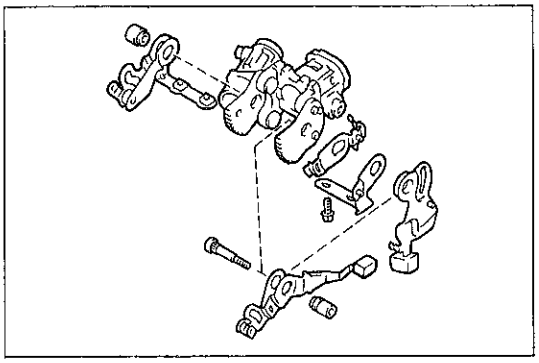
17　ステアリング　コラム　アツパ　ブラケツト取りはずし

(1)　ステアリング　コラム　アツパ　ブラケツトをブレーク　アウエイ　ブラケツトから取りはずす。

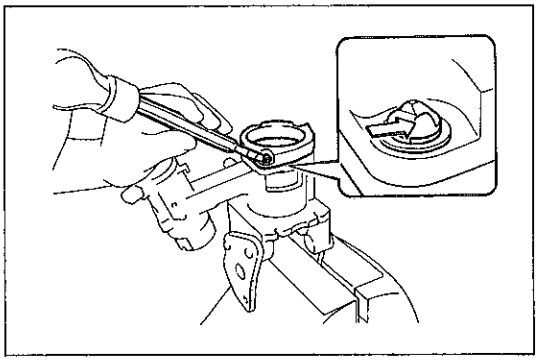
無断複製禁止


D6402

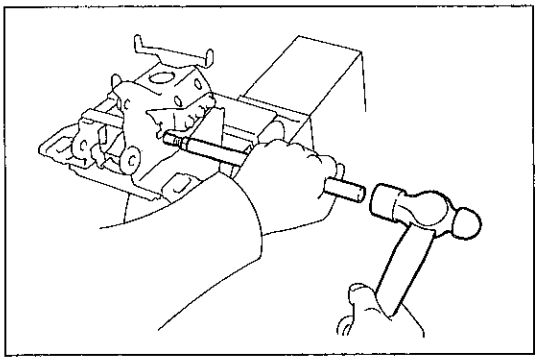
(2)　ボルト２本を取りはずす。


D6403

(3)　下記部品をコラム　アツパ　ブラケツトから取りはずす。
① チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.1
② ステアリング　チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹ
③ ステアリング　チルト　レバー
④ ステアリング　チルト　サブ　レバー
⑤ アジヤスタ　メモリ　カバー　サブ　ＡＳＳＹ
⑥ チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.2
⑦ ステアリング　ナツト　レバー
⑧ チルト　ステアリング　サポート　シム


D8747

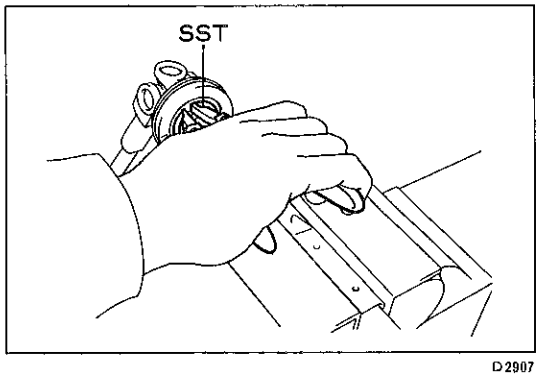
(4)　タガネを使用して，スクリユ３本をはずし，ステアリング　シヤフト　スラスト　ストツパを取りはずす。


D6405

18　チルト　ステアリング　ポール２個取りはずし

19　セレーシヨン　ボルト２本取りはずし

(1)　ナツトをボルト端面まで取り付け，プラスバーを使用して，セレーシヨン　ボルト２本を打ち抜く。



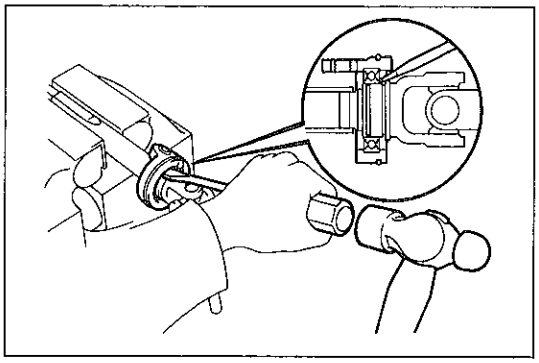
D2907

20　スラスト　ストツパ取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　　09904-00010

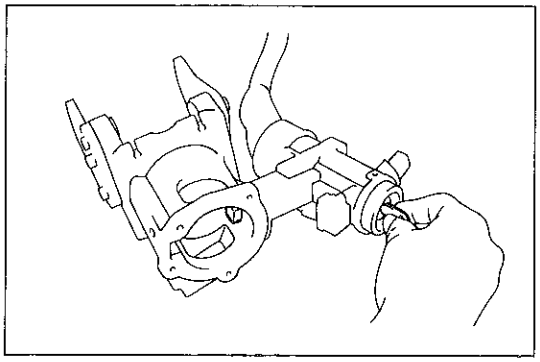
無断複製禁止



D6316

(2) ⊖ドライバを使用して，ベアリング　インナ　レースを軽くたたいて取りはずす。

(3) O　リングをスラスト　ストツパから取りはずす。

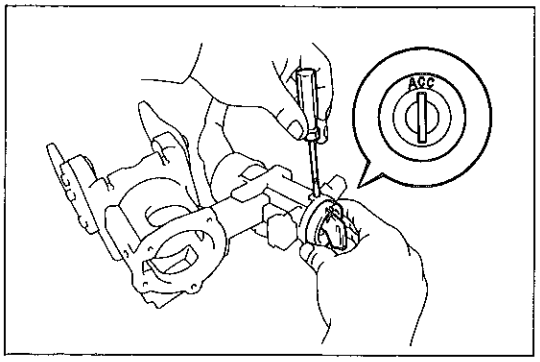


D6797

ステアリング　コラム点検および部品交換

1　アツパ　ブラケツト点検

(1) ステアリング　ロツク機構が確実に働くことを点検する。



D6798

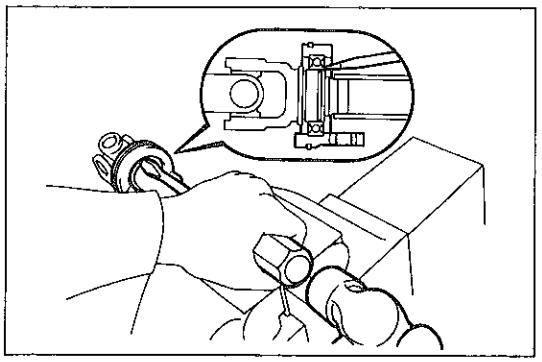
2　イグニツシヨン　キー　シリンダ交換

(1) イグニツシヨン　キーをＡＣＣの位置にする。

(2) ストツプ　ピンを押しながらキー　シリンダを取りはずす。

(3) イグニツシヨン　キーがＡＣＣであることを確認する。

(4) キー　シリンダを挿入したのち，ストツプ　ピンがアツパ　ブラケツトにロツクしたことを確認する。



D6319

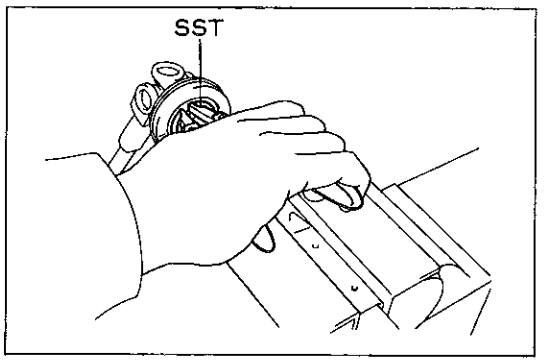
ステアリング　コラム組み付け

1　各摺動部へのキヤツスル　ＭＰ　グリース　No.２塗布

2　スラスト　ストツパ取り付け

(1) 新品のＯ　リングをスラスト　ストツパに取り付ける。

(2) ⊖ドライバを使用して，ベアリング　インナ　レースを軽くたたいて取りはずす。

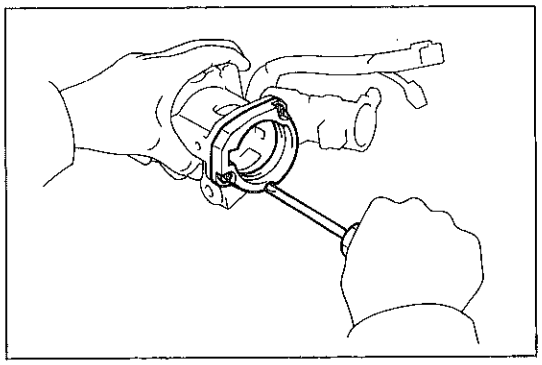


D2907

(3) ＳＳＴを使用して，新品のスナツプ　リングを取り付ける。

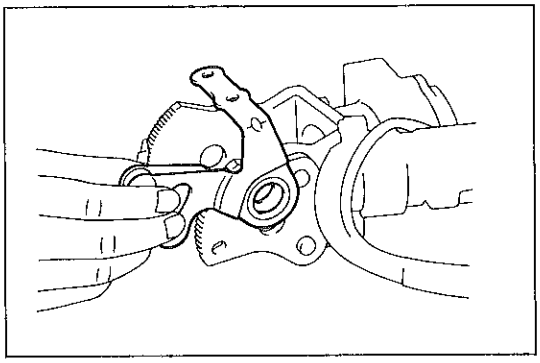
ＳＳＴ　09904-00010

無断複製禁止


D6404

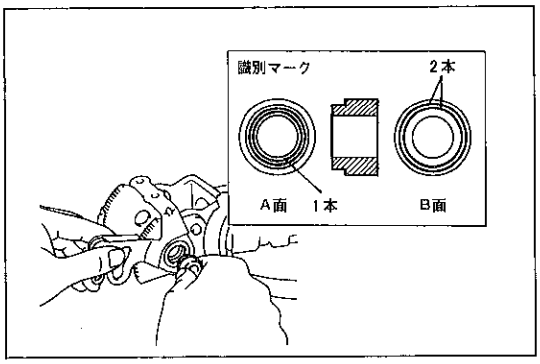
3 ステアリング シャフト スラスト ストツパ取り付け

(1) ステアリング シャフト スラスト ストツパを新品のスクリュ3本で，コラム アツパ ブラケツトに取り付ける。


D6799

4 ステアリング チルト レバー取り付け

(1) キー シリンダ側のステアリング チルト レバーをコラム アツパ ブラケツトに取り付ける。



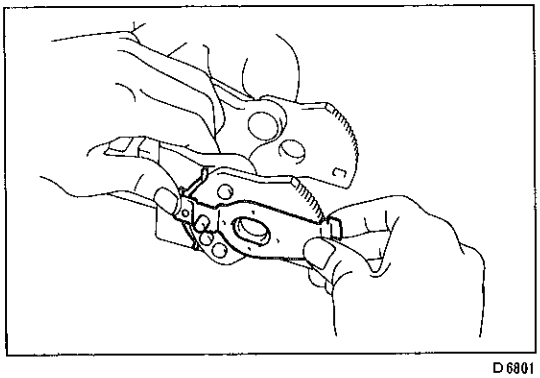
D6800

5 チルト ステアリング サポート カラー No.2選択

(1) カラーをコラム アツパ ブラケツトに挿入後，ガタが少なく，チルト レバーとカラーが軽く摺動するものを選択する。

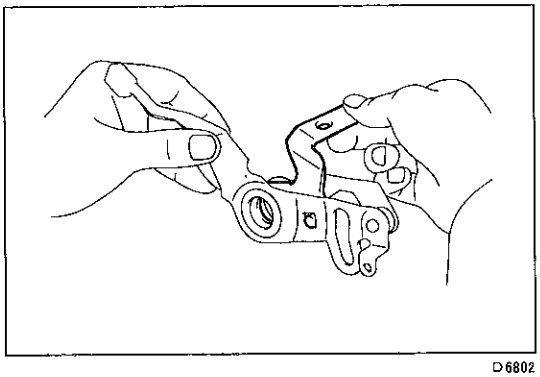
〈参考〉 サポート カラー No.2の種類

識別マーク	カラー外径 (mm)
ナ シ	17.996～18.003
A面1本	18.003～18.010
A面2本	18.010～18.017
B面1本	18.017～18.024
B面2本	17.989～17.996


D6801

6 アジヤスタ メモリ レバー取り付け

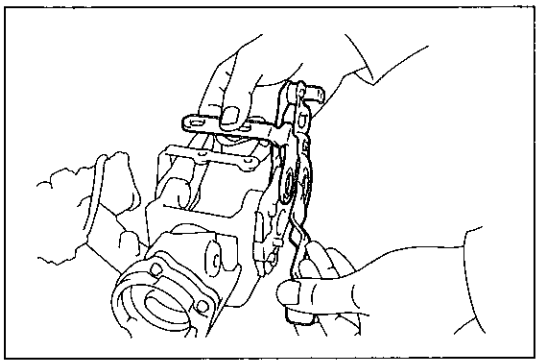
(1) アジヤスタ メモリ レバーをコラム アツパ ブラケツトのラチエツトに取り付ける。


D6802

7 チルト レバー サブ ASSYおよびチルト サブ レバー取り付け

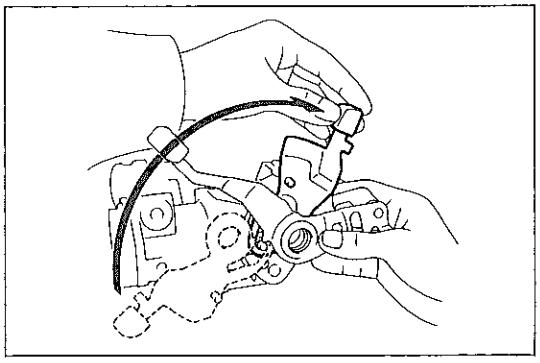
(1) チルト サブ レバーをチルト レバー サブ ASSYに組み付ける。

無断複製禁止



D6803

(2) チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹをコラム　アツパ　ブラケツトに取り付ける。

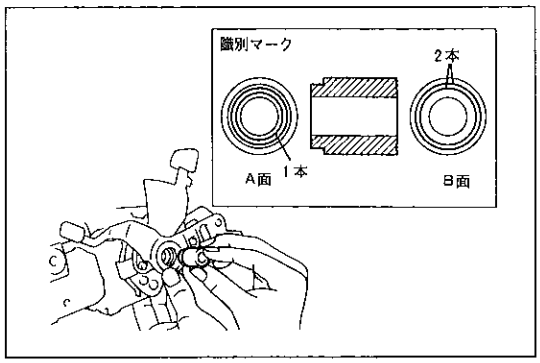


D6804

8　チルト　レバー取り付け

(1) チルト　レバーの穴をアジヤスタ　メモリ　カバーのピンに合わせる。

(2) チルト　レバーを回しながら，チルト　レバー　サブ　ＡＳＳＹとチルト　サブ　レバーの間に組み込む。



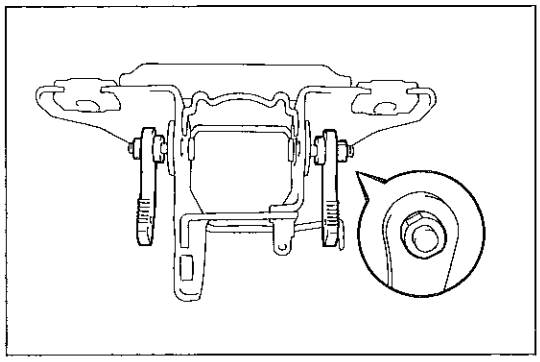
D6805

9　チルト　ステアリング　サポート　カラー　No.1選択

(1) カラーをコラム　アツパ　ブラケツトに挿入後，ガタが少なく，各レバーおよびカラーが軽く摺動するものを選択する。

〈参考〉 サポート　カラー　No.1の種類

識別マーク	カラー外径　(mm)
ナ　シ	17.996～18.003
A面1本	18.003～18.010
A面2本	18.010～18.017
B面1本	18.017～18.024
B面2本	17.989～17.996

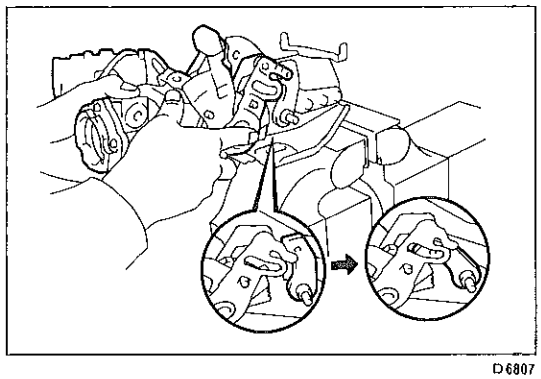


D6806

10　セレーシヨン　ボルト2本およびチルト　ステアリング　ポール2本取り付け

(1) セレーシヨン　ボルト2本をブレーク　アウエイ　ブラケツトに取り付ける。

(2) ブシユに切り欠きのあるポールを，図に示す右側に取り付け，ブシユに切り欠きのないポールを，図に示す左側に取り付ける。

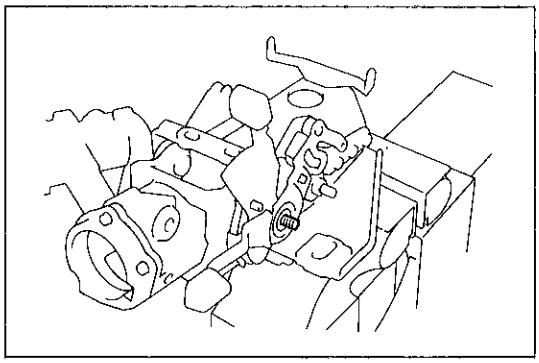


D6807

11　コラム　アツパ　ブラケツト取り付け

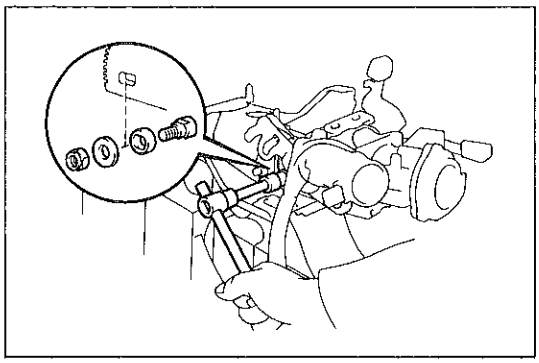
(1) コラム　アツパ　ブラケツトをブレーク　アウエイ　ブラケツトに少し組み付けた状態で，左右のポールをコラム　アツパ　ブラケツト側に移動させた後，コラム　アツパ　ブラケツトを取り付ける。

無断複製禁止



D6826

(2) サポート　カラー　No.1側のセレーション　ボルトを差し込む。

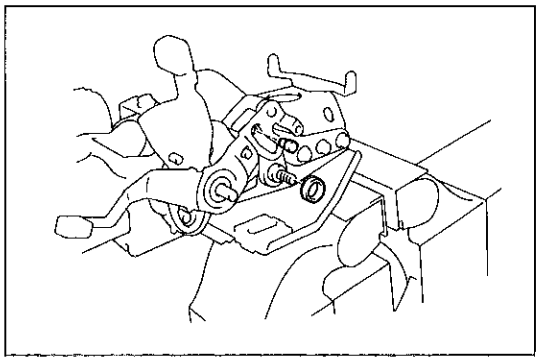


D6827

12 チルト　ステアリング　サポート　ストツパ　ボルト取り付け

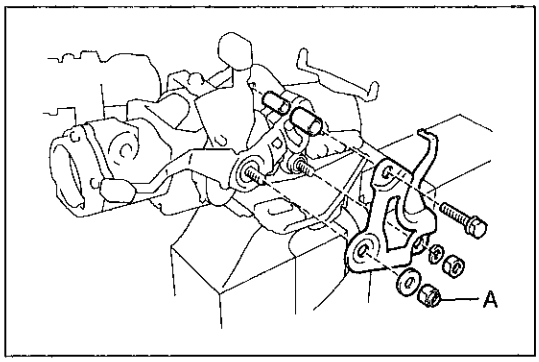
(1) サポート　ストツパ　カバーをボルトに取り付け，コラム　アツパ　ブラケツトの内側から切り欠き部を一致させて，新品のナツトで取り付ける。

T＝110kg·cm



D6397

13 スペーサおよびピン取り付け



D6382

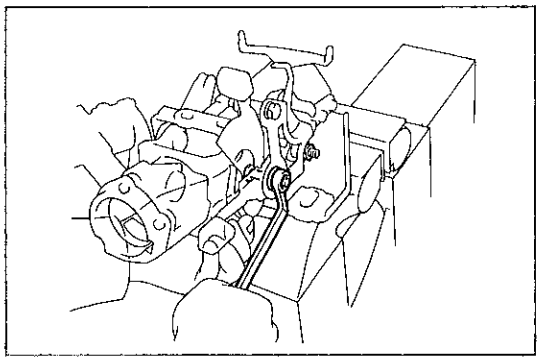
14 チルト　レバー　リテーナ取り付け

(1) カラーおよびクツシヨンを介して，チルト　レバー　リテーナをボルトで取り付ける。

T＝195kg·cm

(2) ワツシヤを介して，ナツトおよび新品のナツトを仮付けする。

注意　図に示すナツト　Aは新品を使用する。

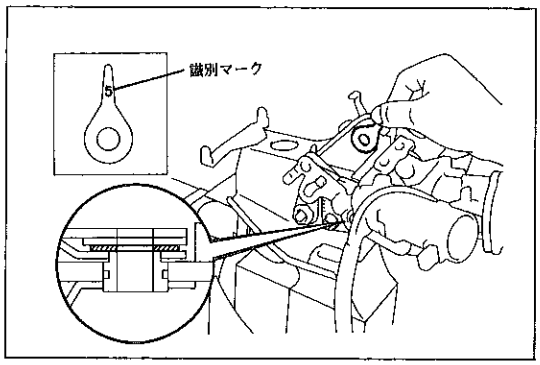


D6828

(3) セレーション　ボルトを指で押さえ，ナツト2個を締め付ける。

T＝195kg·cm

無断複製禁止



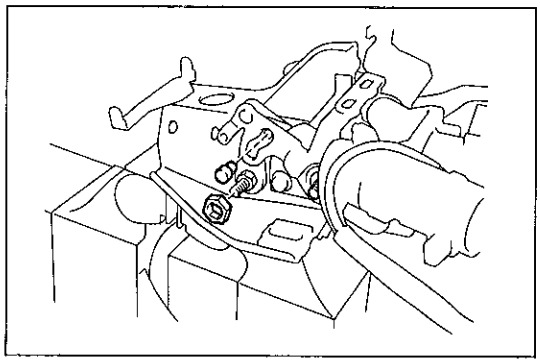
D6829

15　チルト　ステアリング　サポート　シム選択

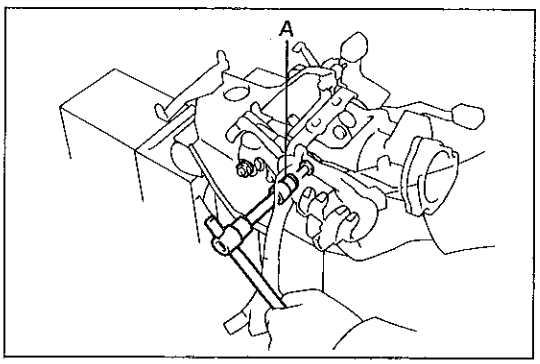
(1)　シムを挿入後，横方向のすき間がなくなるよう，また，負荷がかからないようにシムを１，２枚選択する。

〈参考〉　シム種類

識別マーク	厚　　さ　(mm)
ナ　シ	0.197～0.203
5	0.495～0.505
8	0.795～0.805
14	1.395～1.405
18	1.795～1.805


D6406

16　セレーションボルト，チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナットおよびピン取り付け



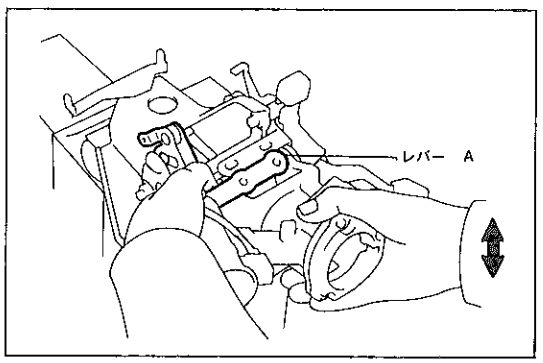
D6830

17　チルト　レバー　リテーナ取り付け

(1)　チルト　レバー　リテーナを取り付ける。

(2)　ワツシヤを介して，ナットおよび新品のナットでセレーションボルトを指で押さえて締め付ける。

注意　図に示すナット　Aは新品を使用する。

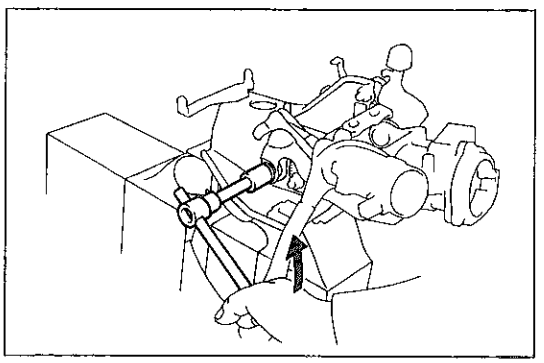


D6831

18　チルト　ステアリング　ポールかみ合い位置調整

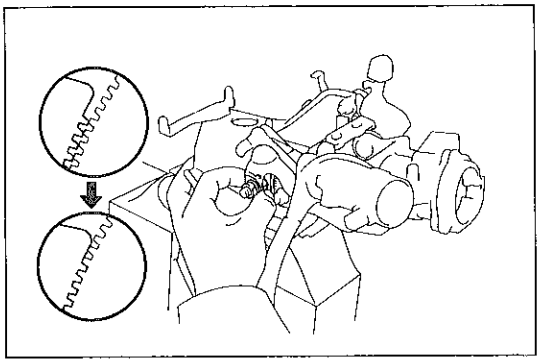
(1)　図に示すレバー　Aをコラム　アツパ　ブラケツト側に引き，手前側のポールのかみ合いを解除する。

(2)　コラム　アツパ　ブラケツトを上下に動かし，反対側のポールのみをかみ合わせる。


D6832

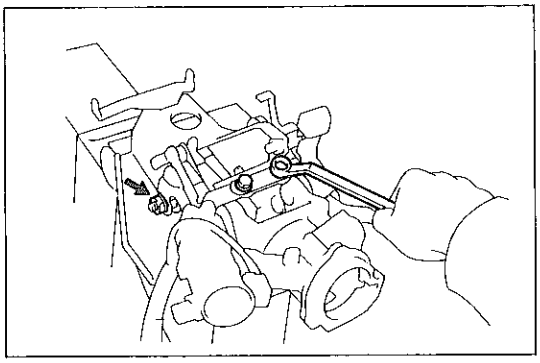
(3)　チルト　ステアリング　アジヤステイング　ナットが軽く動くまでナットをゆるめる。

無断複製禁止



D6833

(4) ポールをコラム　アッパ　ブラケット側に押し付け，アジャステイング　ナットを動かして，ポールをかみ合わせる。

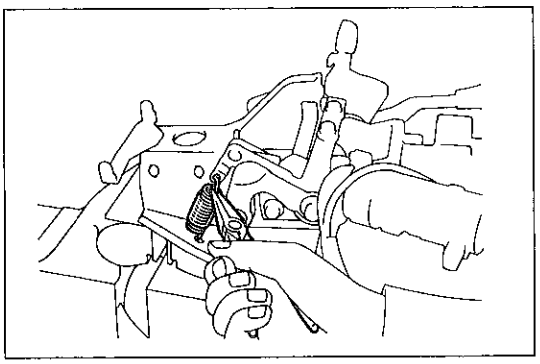


D6834

(5) 図に示す矢印部のナットを締め付け，左右のチルト　レバーのボルト２本を締め付ける。

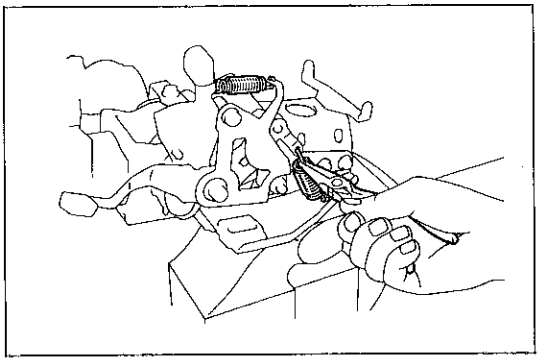
ナット　　T＝195kg・cm

ボルト　　T＝80kg・cm



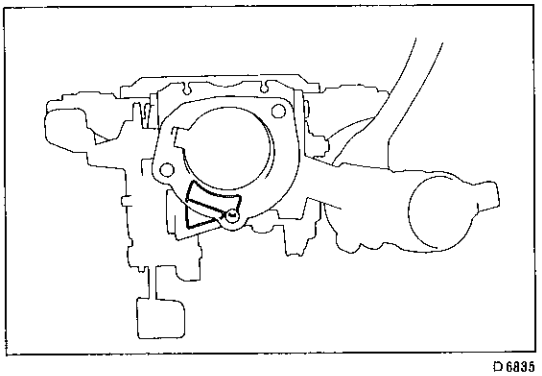
D6383

19 テンションスプリング取り付け



D6381

20 テンションスプリング２個取り付け

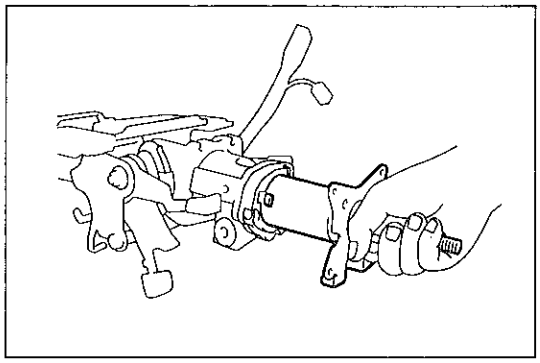


D6835

21 メーンシャフトサブＡＳＳＹ取り付け

(1) ロック　ウエッジ２個をコラム　アッパ　ブラケットに取り付ける。

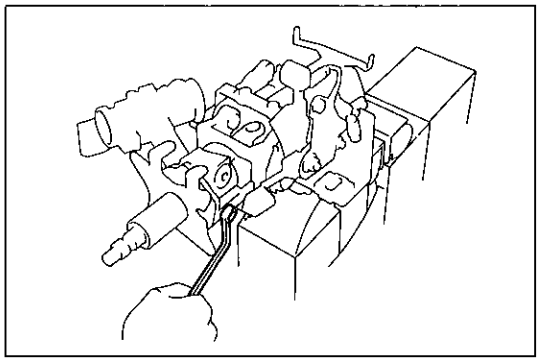
無断複製禁止



D7034

(2) イグニッション　キーをＡＣＣの位置にする。

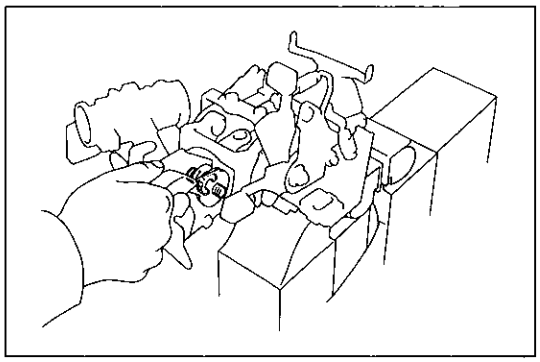
(3) メーン　シャフト　サブ　ＡＳＳＹをコラム　アッパ　ブラケット内に挿入する。



D6379

(4) コラム　チューブ　ストッパを取り付ける。

Ｔ＝100kg･cm



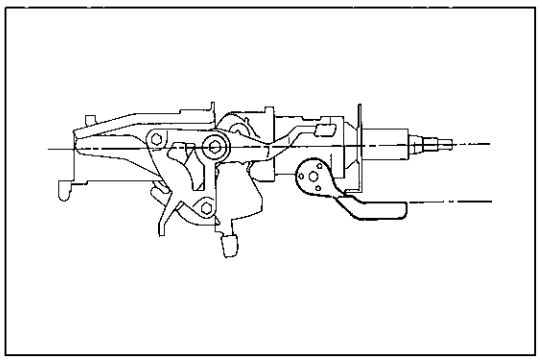
D7035

22　テレスコ　レバー　ロック　ボルト取り付け

(1) テレスコ　レバー　ロック　ボルトをテレスコ　ピック　レバーを使用して締め付ける。

〈参考〉• テレスコ　レバー　ロック　ボルトは左ネジである。

• ボルトは，Ｔ＝80±20kg･cmで締め付ける。



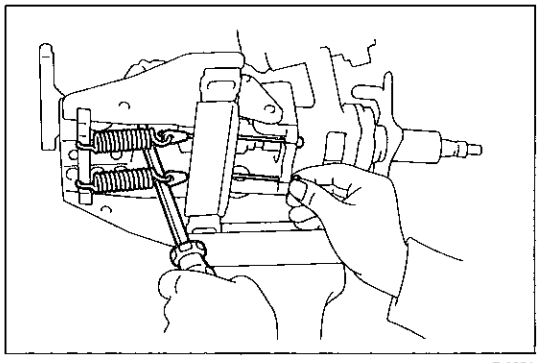
D7036

23　テレスコ　ピック　レバー取り付け

(1) テレスコ　ピック　レバーのレバー部がメーン　シャフトに対して，ほぼ平行になるように取り付ける。

(2) ナットを締め付ける。

Ｔ＝340kg･cm



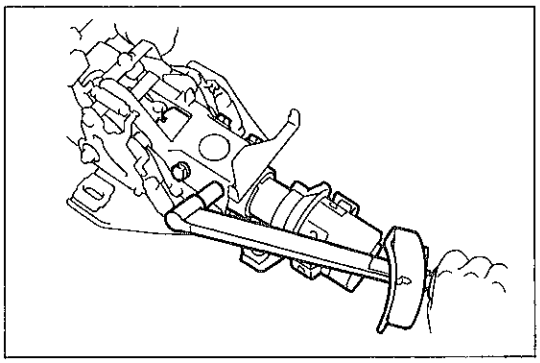
D6376

24　テンション　スプリングおよびコード取り付け

(1) メーン　シャフトを最上段にする。

(2) ⊖ドライバを使用して，スプリングおよびコードを取り付ける。

無断複製禁止

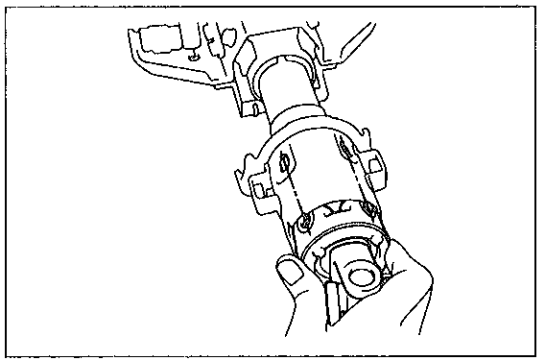


D7037

25　コラム　チユーブ取り付け

(1)　コラム　チユーブをボルト４本で取り付ける。

T＝220kg･cm

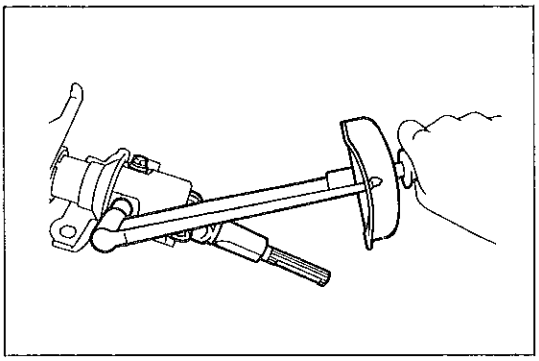


D7274

26　インタミーデイト　シヤフト取り付け

(1)　スラスト　ストツパにキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

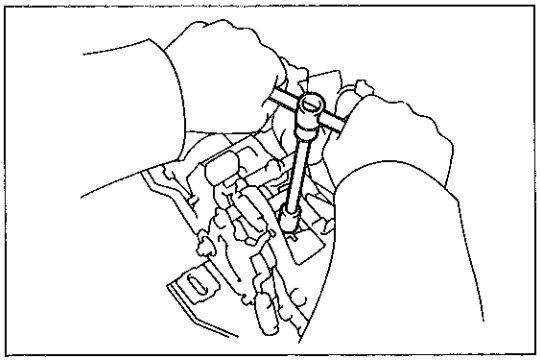
(2)　インタミーデイト　シヤフトをコラム　チユーブに取り付ける。



D7038

(3)　プレツト　ワツシヤを介して，ボルト２本を締め付ける。

T＝130kg･cm

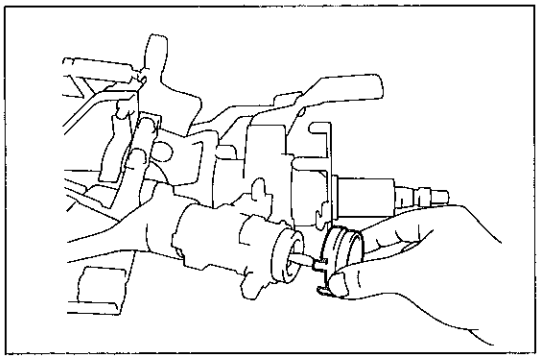


D6373

(4)　ボルトを締め付ける。

T＝260kg･cm

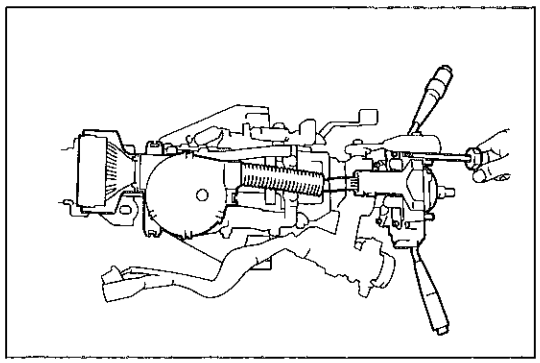
(5)　インタミーデイト　シヤフト　ダスト　カバーを取り付ける。



D6372

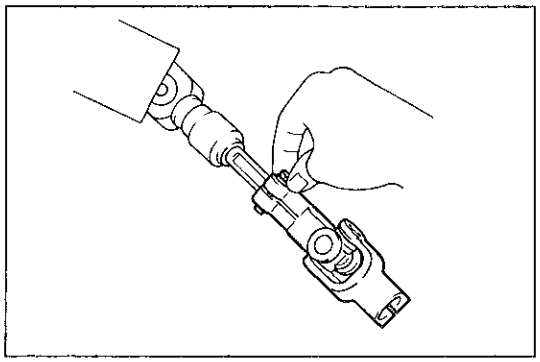
27　コラム　カバー　スペーサ取り付け

無断複製禁止



D6371

28　ターン　シグナル　スイツチ取りはずし



D6296

ステアリング　コラム取り付け

ステアリング　コラム　ＡＳＳＹ取り付け

1　ステアリング　コラム　ホール　カバー　シールド取り付け

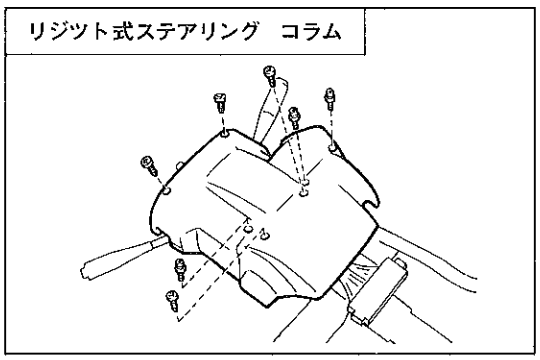
2　ステアリング　コラム　ホール　カバー取り付け

3　スライデイング　ヨーク取り付け

(1)　スライデイング　ヨークをコラム　ＡＳＳＹに取り付け，ナットを仮付けする。

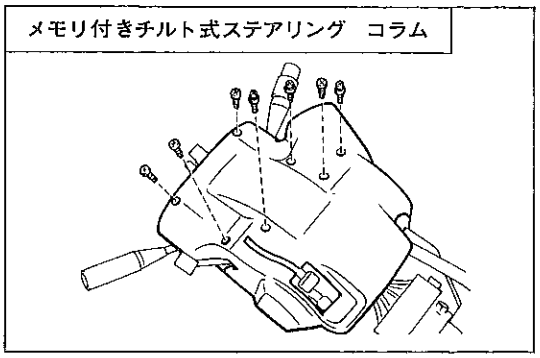
4　ステアリング　コラム　アツパ　ハウジングおよびロワー　ハウジング取り付け

リジツト式ステアリング　コラム



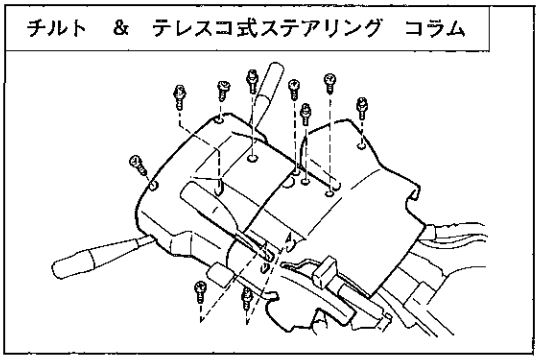
D6977

メモリ付きチルト式ステアリング　コラム



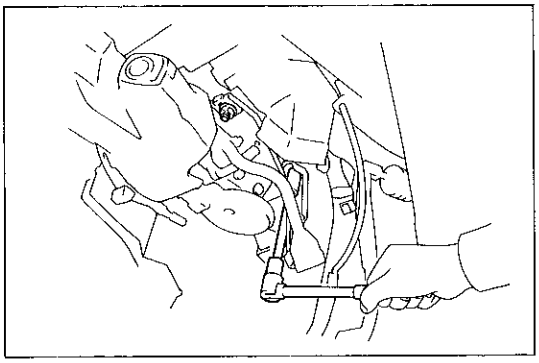
D6978

チルト　＆　テレスコ式ステアリング　コラム



D6979

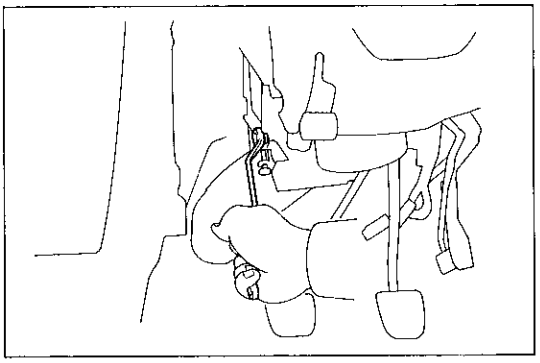
無断複製禁止


D6295

5 ステアリング コラム ＡＳＳＹ取り付け

(1) ステアリング コラム ＡＳＳＹをナット４個で取り付ける。

Ｔ＝260kg・cm

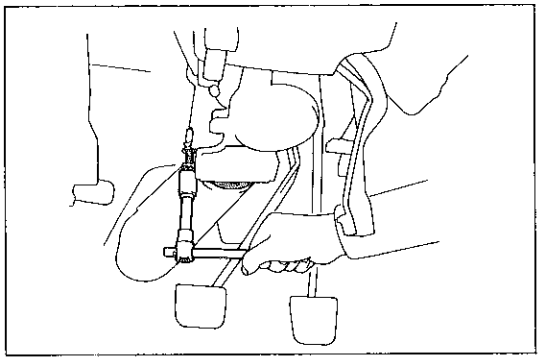

D6294

(2) ペダル ブラケット ステー ボルトを取り付ける。

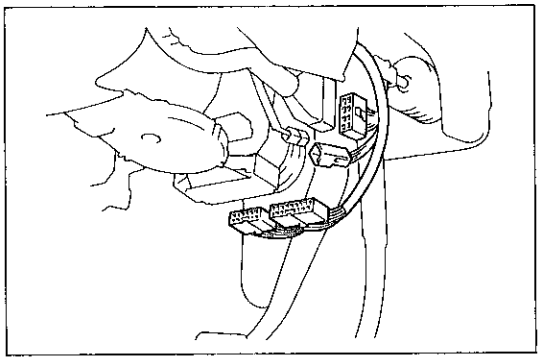
Ｔ＝120kg・cm

〈参考〉 Ｍ／Ｔ車は，クラッチ ペダル ブラケット側

Ａ／Ｔ車は，ブレーキ ペダル ブラケット側

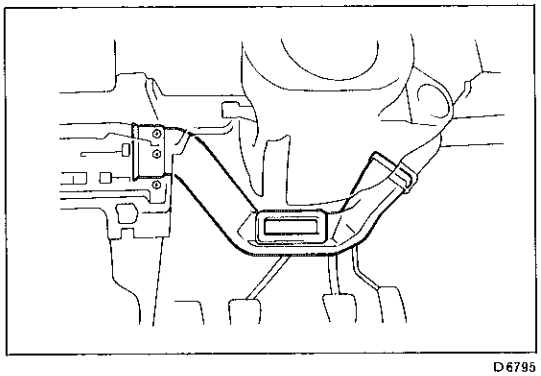

D6293

6 ステアリング コラム ホール カバー クランプ締め付け


D6292

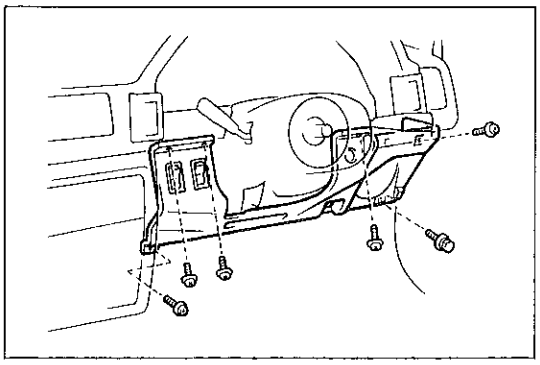
7 イグニッションスイッチおよびターン シグナル スイッチのコネクタ取り付け

8 アンロック ウオーニングのコネクタ取り付け（アンロック ウオーニング付き車）


D6795

9 エア ダクト取り付け

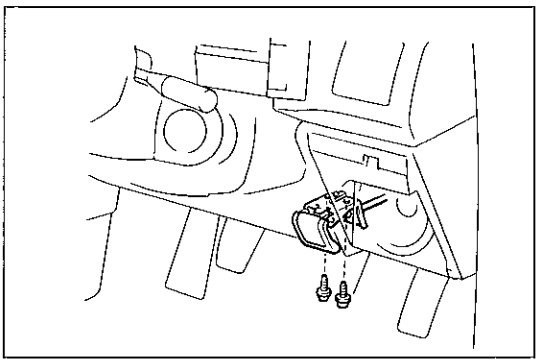
無断複製禁止


U3234

10　インストルメント　パネル　フイニツシユ　ロワー　RH　パネル取り付け

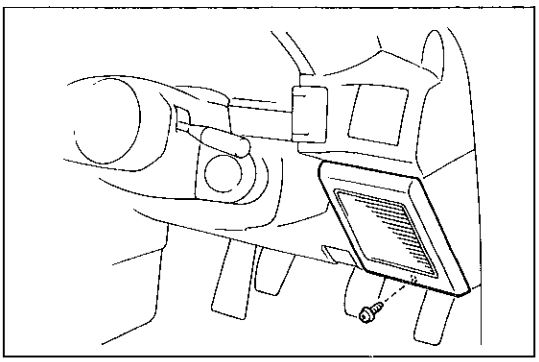
(1)　スイツチおよびスピーカのコネクタを取り付け，パネルを取り付ける。

(2)　スクリユ５本およびボルトを取り付ける。

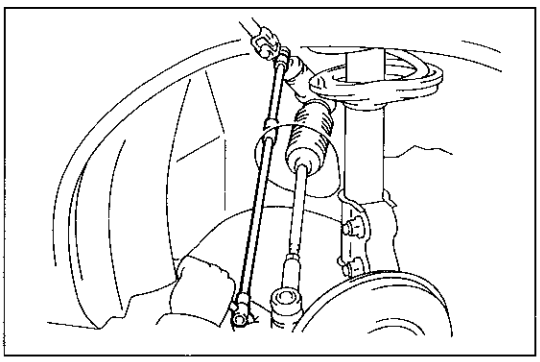

D6794

11　フード　ロツク　レバー

(1)　フード　ロツク　レバーをスクリユ２本で取り付ける。


D6793

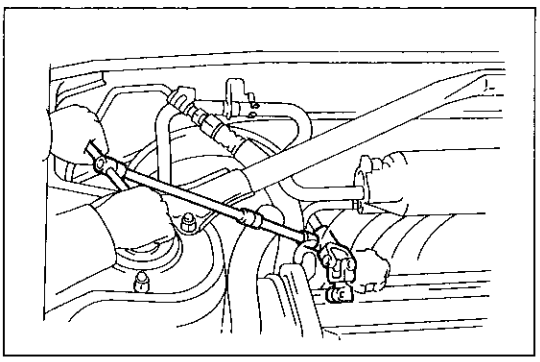
12　インストルメント　パネル　スピーカ　No.1　パネル取り付け


D6823

13　スライデイング　ヨーク取り付け

(1)　スライデイング　ヨークをピニオン　シヤフトに差し込み，ボルトを締め付ける。

T＝360kg·cm


D6836

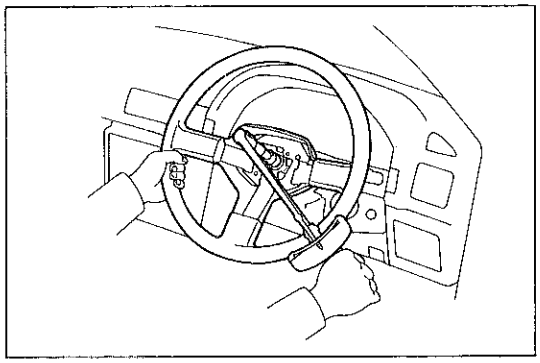
(2)　スライデイング　ヨークのステアリング　コラム側のボルトを締め付ける。

T＝360kg·cm

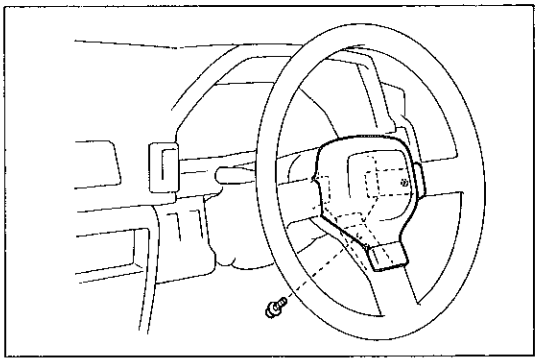
14　右フロント　ホイール取り付け

T＝1050kg·cm

無断複製禁止



D6384



D6792

15　ステアリング　ホイール取り付け

(1)　左右のフロント　ホイールをほぼ直進状態にしてステアリング　ホイールを取り付け，ナットを締め付ける。

T＝350kg･cm

(2)　ホーン　ボタン　ＡＳＳＹを取り付ける。

(3)　スクリユを取り付ける。

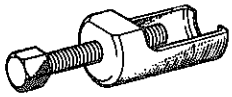
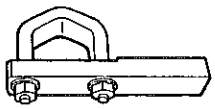
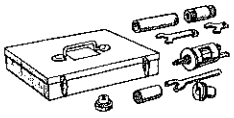
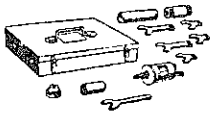
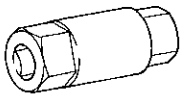
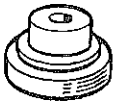
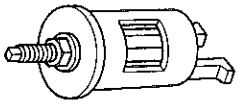
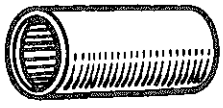
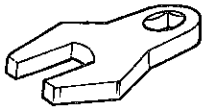
16　バツテリ⊖ターミナル取り付け

17　ステアリング　ホイール取り付け位置の確認

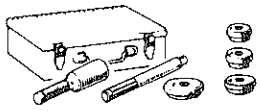
無断複製禁止

ステアリング　ギヤ(マニュアル式)

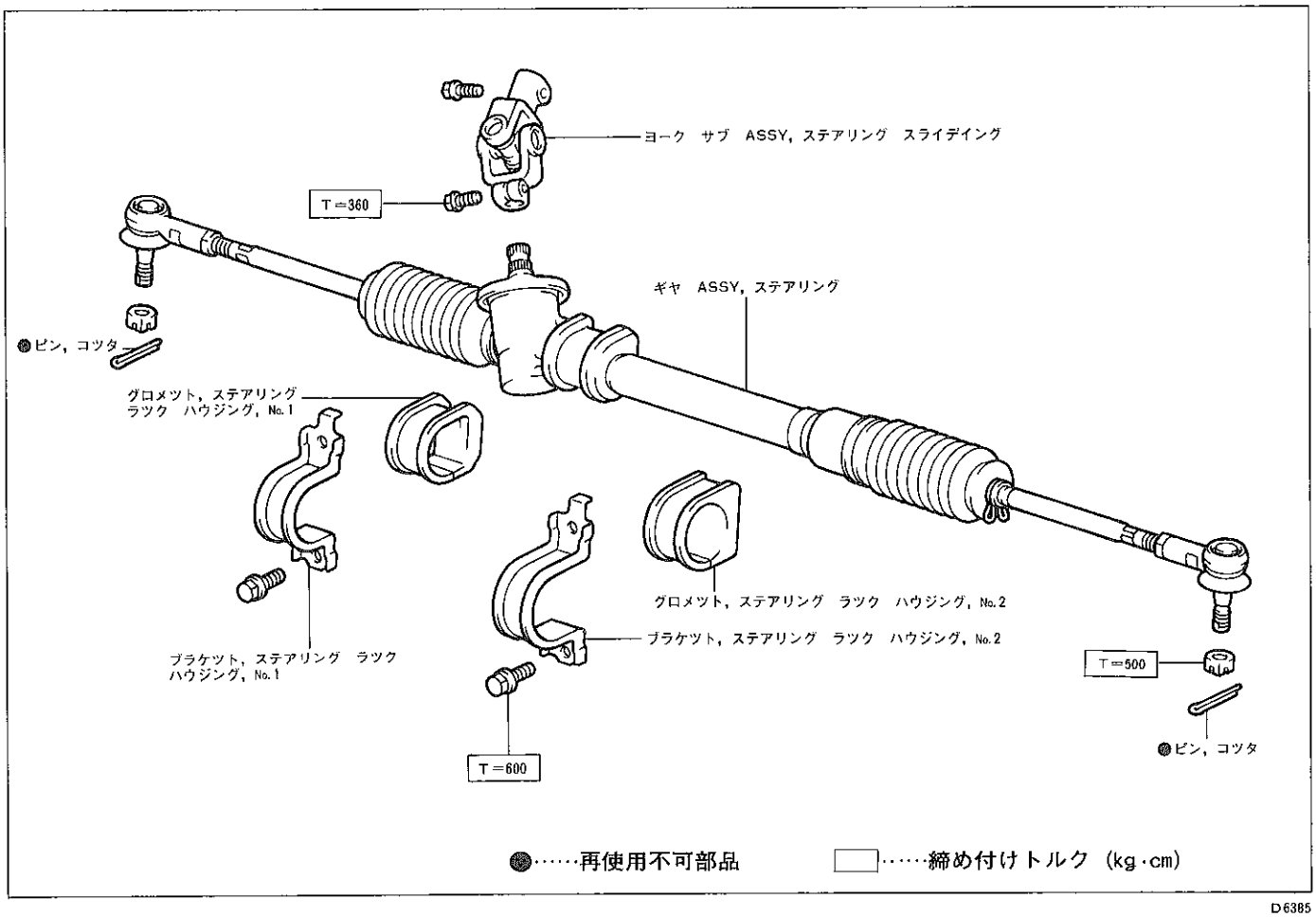
準　備　品

SST		09610-20012	プラー，ピツトマン　アーム	タイ　ロツド　エンド切り離し用
		09612-00011	スタンド，ラツク　アンド　ピニオン　ステアリング　ラツク　ハウジング	ラツク　ハウジング固定用
		09612-10093	ツール　セツト，ステアリング　ギヤ　ハウジング　オーバーホール	
		09617-10010	レンチ，ステアリング　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ロツク　ナツト	ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ロツク　ナツト脱着用
		09628-10020	レンチ，ボール　ジヨイント　ロツク　ナツト	ラツク　エンド脱着用
		09612-24013	ツール　セツト，ステアリング　ギヤ　ハウジング　オーバーホール	
		09612-10021	レンチ，ヘキサゴン	ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ脱着用，ロツク　ナツト締め付け用
		09612-10050	リプレーサ，ステアリング　ラツク　シヤフト　ブシユ	ラツク　ブシユ圧入用，ピニオン　オイル　シール取り付け用
		09612-10061	リプレーサ，ステアリング　ピニオン　ベアリング	ピニオン　アツパ　ベアリング取り付け用
		09613-22010 または 09613-22011	プラー，ステアリング　ラツク　シヤフト　ブシユ	ステアリング　ラツク　ブシユ取りはずし用
		09616-10010	ソケツト，ステアリング　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング	プレロード調整用
		09616-10020	レンチ，ステアリング　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ	ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ脱着用，ロツク　ナツト締め付け用
		09617-24010	レンチ，ステアリング　ラツク	ラツク　エンド脱着用

無断複製禁止

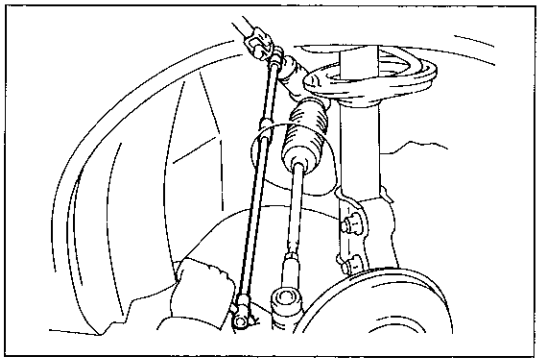
		09617-24020	レンチ，ステアリング ピニオン ベアリング アジヤステイング スクリユ ロツクナット	ラツク ガイド スプリング キヤツプ ロツクナット脱着用
SST		09620-30010	リプレーサ セツト，ステアリング ギヤ ボツクス	
		09627-30010	リプレーサ，ステアリング セクタ シヤフト ブシユ	ピニオン ロワー ベアリング取り付け用
		09631-00020	ハンドル	各部脱着用
工 具	ヒータ			ピニオン ロワー ベアリング脱着用
計 器	ダイヤル ゲージ			ラツク曲がり点検用
	トルク レンチ（0～15kg·cm）			プレロード測定用
油 脂 その他	アドヘシブ・1344			ピニオン ベアリング アジヤステイング スクリユ塗布用，ラツク ガイド スプリング キヤツプ塗布用
	キヤツスル シヤシ グリース スペシヤル			各部塗布用

構成図（脱着）



D6385

無断複製禁止

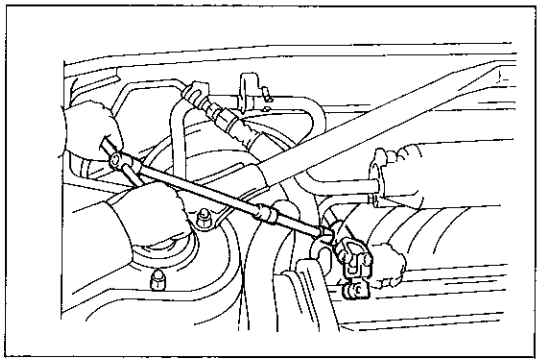

D6823

ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取りはずし

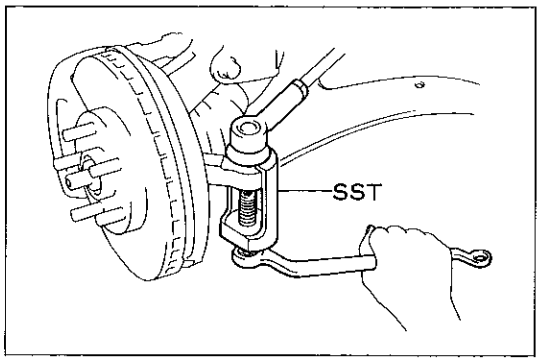
1　フロント　ホイール取りはずし

2　スライデイング　ヨーク切り離し

(1)　ステアリング　コラム側のボルトをゆるめる。


D6836

(2)　ピニオン　シヤフト側のボルトを取りはずし，スライデイング　ヨークを切り離す。



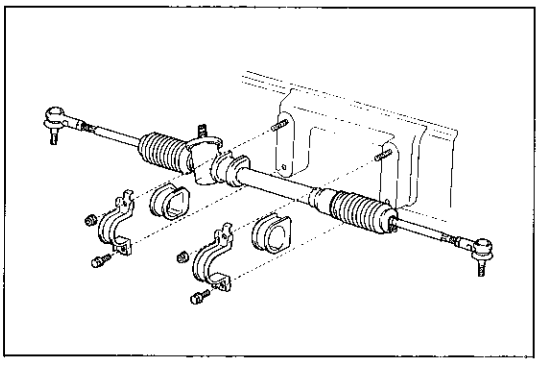
D7119

3　タイ　ロツド　エンド切り離し

(1)　コツタ　ピンおよびキヤツスル　ナツトを取りはずす。

(2)　ＳＳＴを使用して，タイ　ロツド　エンドを切り離す。

ＳＳＴ　09610-20012


D7173

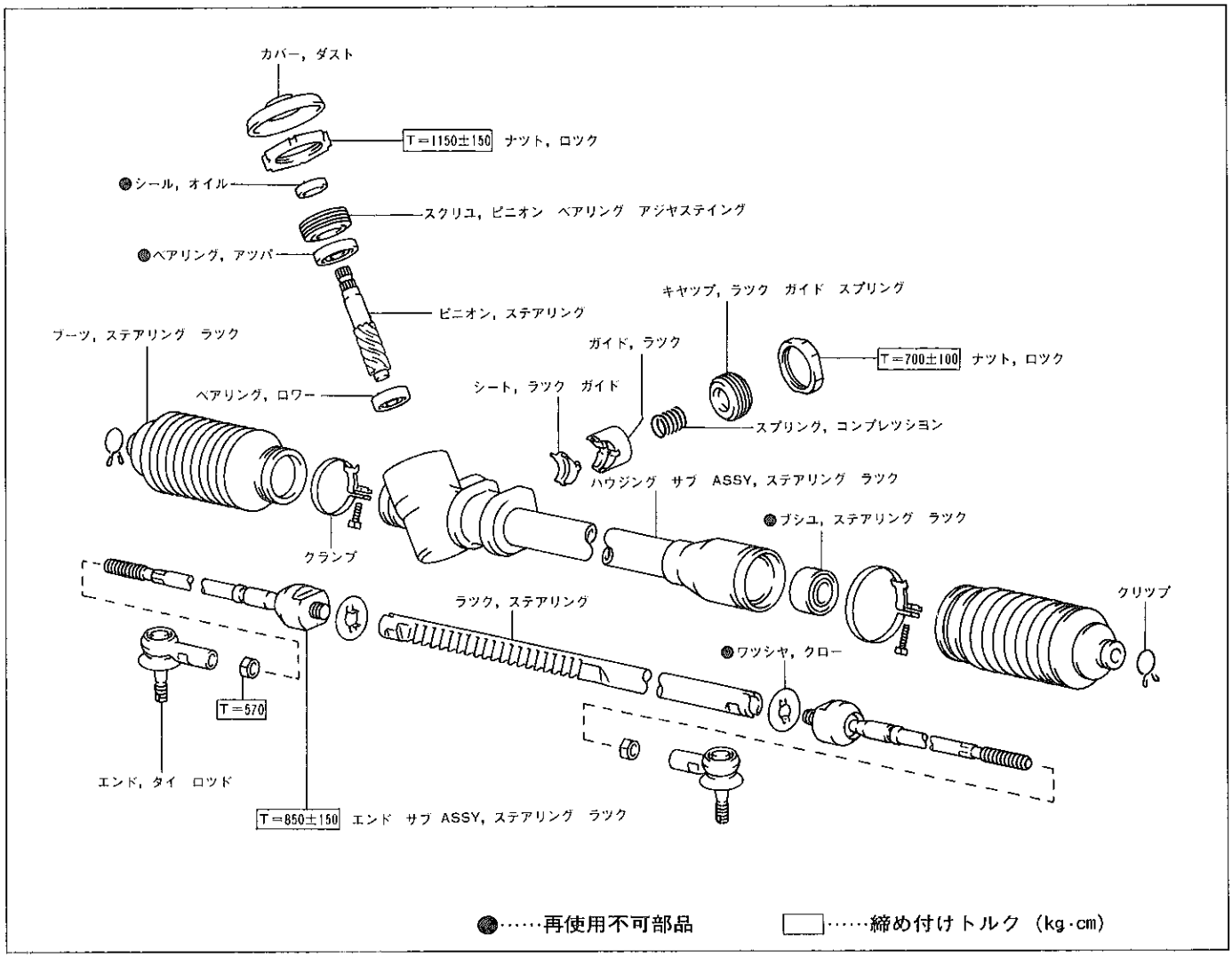
4　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取りはずし

(1)　ボルト４本をはずし，ブラケツトおよびグロメツトを取りはずす。

(2)　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹを取りはずす。

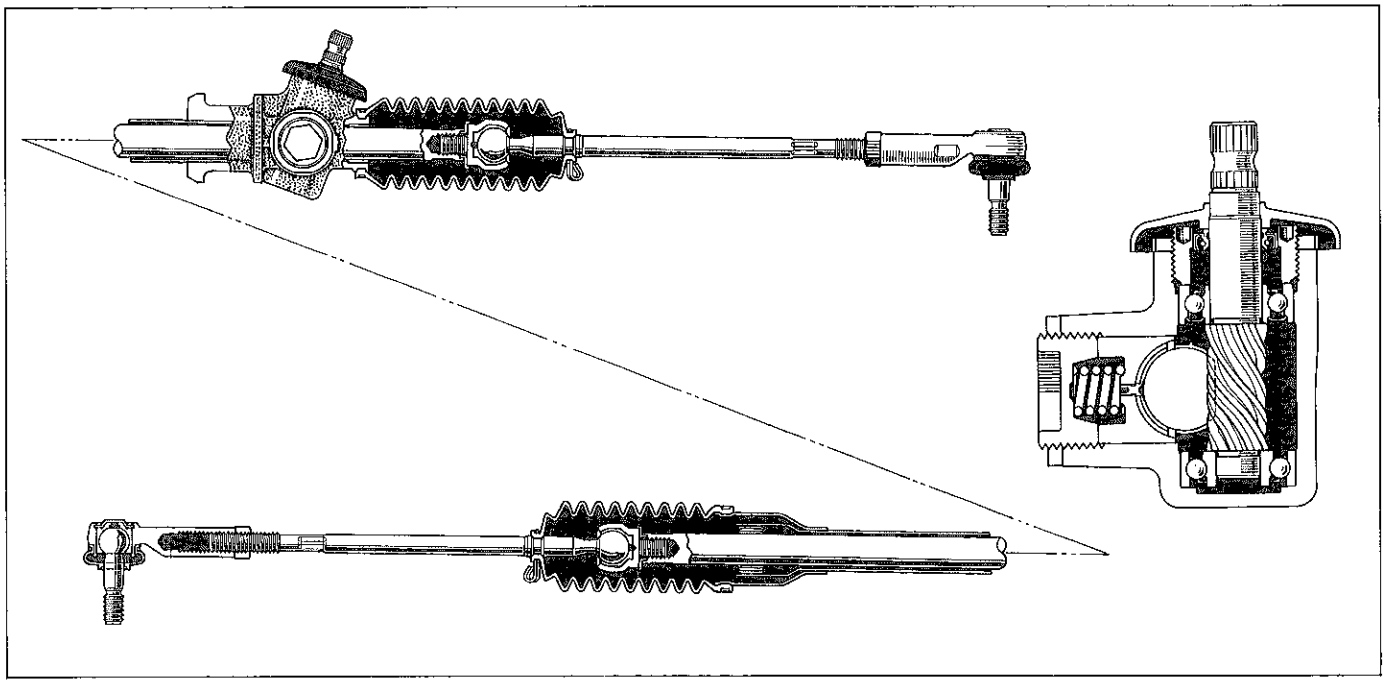
無断複製禁止

構　成　図



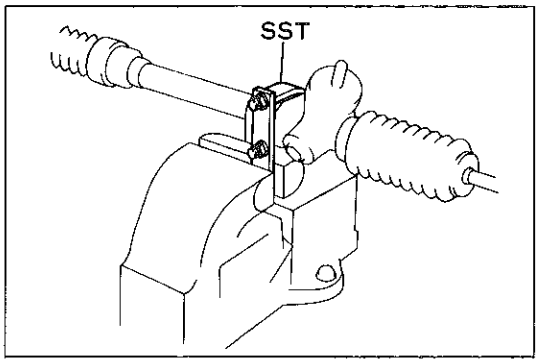
D6386

断　面　図



D6387　D6388

無断複製禁止



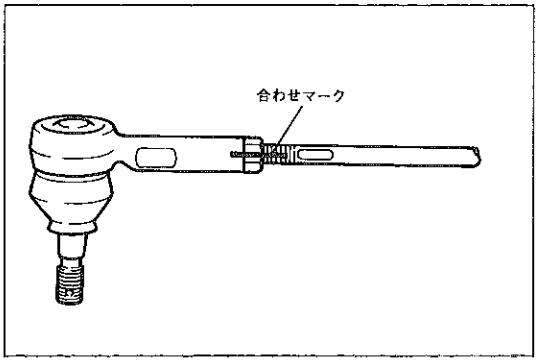
B5144

ステアリング　ギヤ分解

1　ステアリング　ギヤ固定

(1) ＳＳＴを使用して，ステアリング　ギヤをバイスに固定する。

ＳＳＴ　09612-00011



B5145

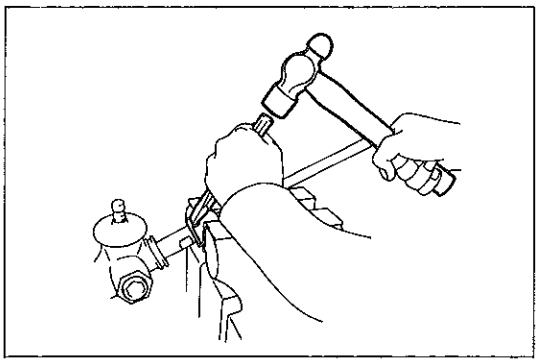
2　タイ　ロツド　エンド取りはずし

(1) ラツク　エンドとタイ　ロツド　エンドに合わせマークを付ける。

(2) ロツク　ナツトをゆるめ，ラツク　エンドからタイ　ロツド　エンドを取りはずす。

3　ステアリング　ラツク　ブーツ取りはずし

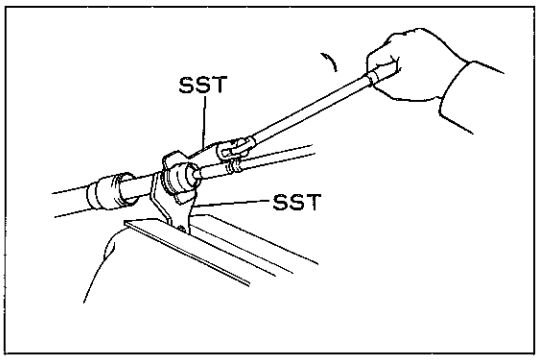
(1) クランプおよびクリツプをはずし，ラツク　ブーツを取りはずす。


D2693

4　ステアリング　ラツク　エンド取りはずし

(1) クロー　ワツシヤのかしめを解く。

注意　ラツクに衝撃を与えない。



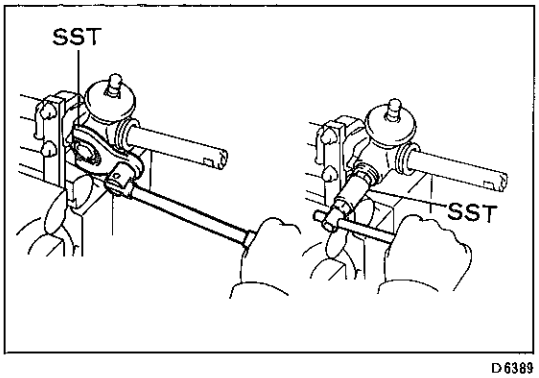
B2348

(2) ＳＳＴを使用して，ラツク　エンド　ストツパを取りはずす。

ＳＳＴ　09617-24010　09628-10020

〈参考〉 左右のラツク　エンドにマークを付けておくとよい。

(3) クロー　ワツシヤを取りはずす。



D6389

5　ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ　ロツク　ナツト取りはずし

(1) ＳＳＴを使用して，ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ　ロツク　ナツトを取りはずす。

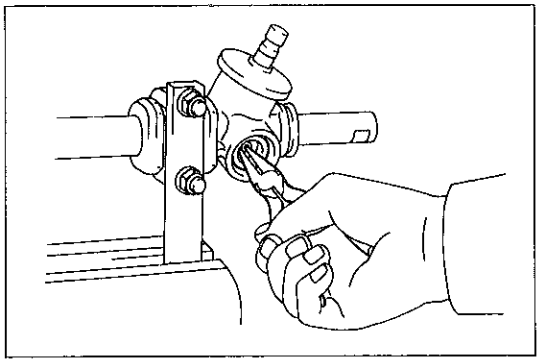
ＳＳＴ　09617-24020

6　ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ取りはずし

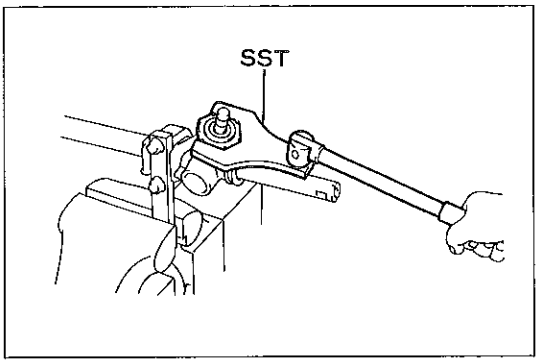
(1) ＳＳＴを使用して，ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプを取りはずす。

ＳＳＴ　09612-10021

無断複製禁止


D6390

7　コンプレツシヨン　スプリング取りはずし
8　ラツク　ガイド取りはずし
9　ダスト　カバー取りはずし

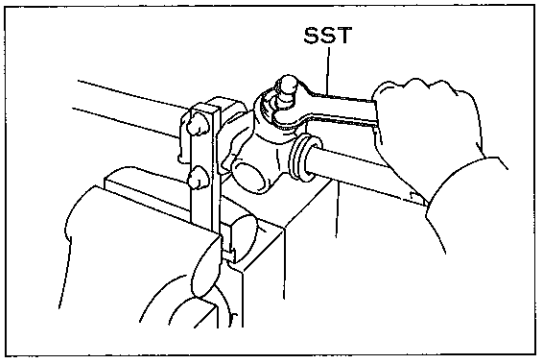


D2696

10　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ロツク　ナツト取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ロツク　ナツトを取りはずす。

ＳＳＴ　　09617-10010

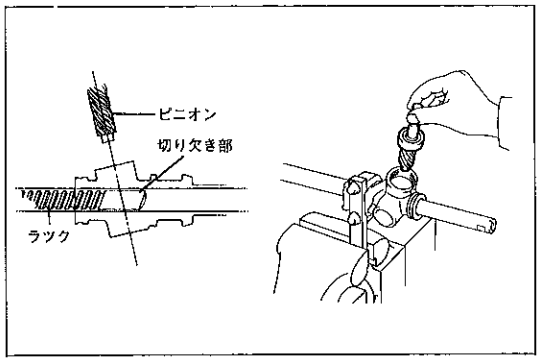


D2697

11　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユを取りはずす。

ＳＳＴ　　09616-10020

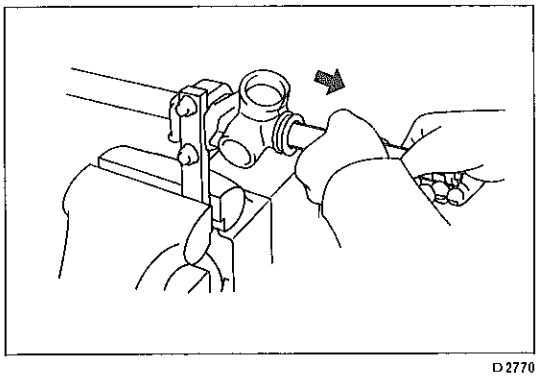


Z5619　D2768

12　ピニオン取りはずし

注意　セレーシヨン部を損傷しない。

(1)　ラツク歯端の切り欠き部を左図の位置にしてピニオンをベアリング付きで取りはずす。

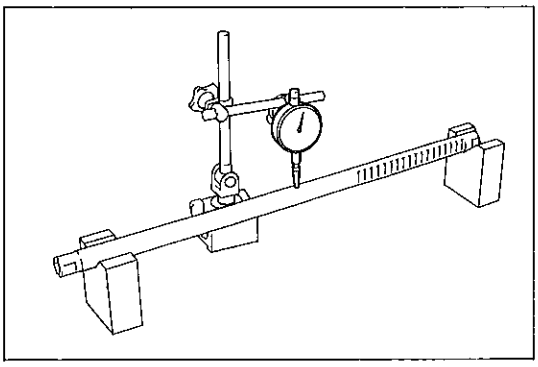

D2770

13　ラツク取りはずし

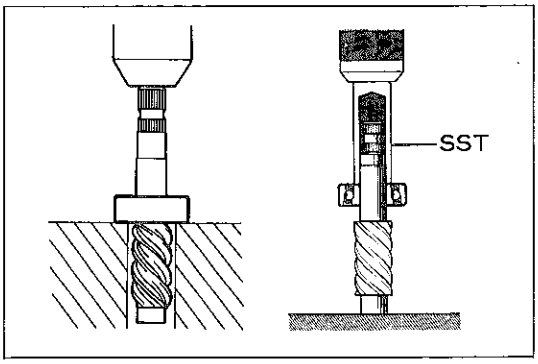
(1)　図に示す方向へラツクを回転させないよう抜き出す。

注意　ラツク　ブシユおよびラツク歯面に傷を付けない。

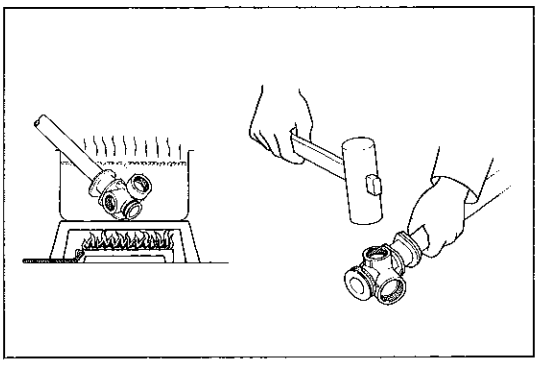
無断複製禁止



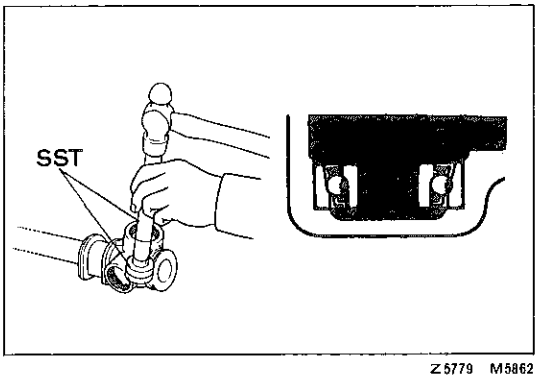
D2813



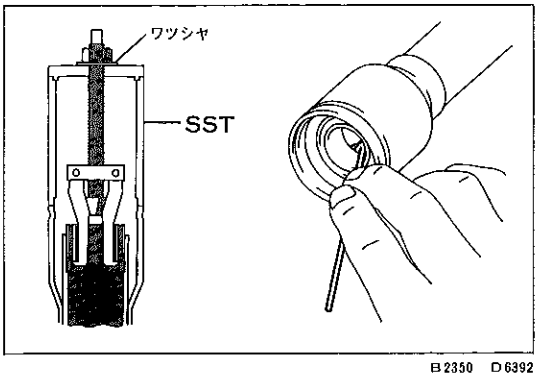
D6391　A2194



C1576　B2349



Z5779　M5862



B2350　D6392

ステアリング　ギヤ点検および部品交換

1　ステアリング　ラツク点検

(1) 歯面の摩耗および損傷，ラツクの曲がりを点検する。

曲がり限度　　0.15mm（ラツク中央で）

2　ピニオン　ベアリング点検

(1) ベアリングの回転状態と異音を点検し，異常があれば交換する。

3　ピニオン　アツパ　ベアリング交換

(1) プレスを使用して，アツパ　ベアリングを取りはずす。

(2) ＳＳＴとプレスを使用して，新品のアツパ　ベアリングを図に示す方向にして圧入する。

ＳＳＴ　　09612-10061

4　ピニオン　ロワー　ベアリング交換

(1) ラツク　ハウジングを80℃以上に暖め，プラステイツク　ハンマなどで衝撃を与え，反動でベアリングを取りはずす。

(2) ラツク　ハウジングを80℃以上に暖め，ＳＳＴを使用して，新品のベアリングを図に示す方向にして打ち込む。

ＳＳＴ　　09627-30010　　09631-00020

5　ラツク　ブシユ交換

(1) ＳＳＴを使用し，ラツク　ブシユを取りはずす。

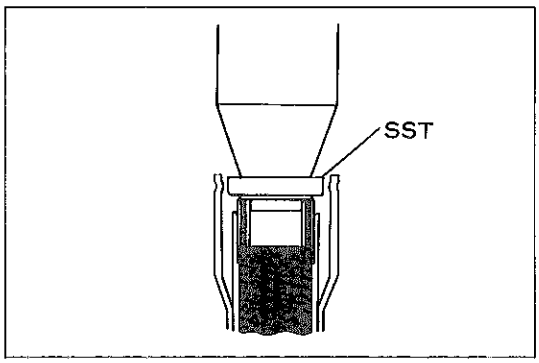
ＳＳＴ　　09613-22010または09613-22011

〈参考〉 09613-22010使用時は，ワツシヤなしで作業を行う。

(2) チユーブのエア抜き穴にグリースが詰まつていないか点検する。

注意 チユーブの穴が詰まつているとハンドルを回したとき，ブーツ内の圧力が変化して，ブーツが変形または破れるおそれがあるので，必ず点検する。

無断複製禁止

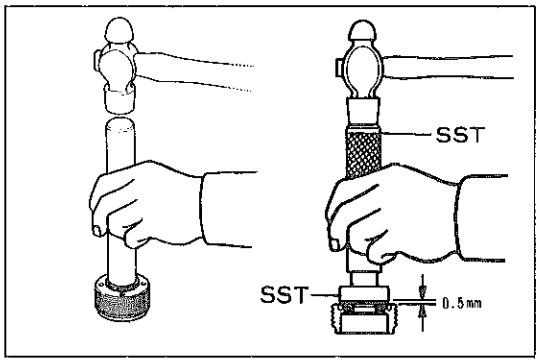


B2351

(3) ＳＳＴを使用し，新品のラック　ブシユをラック　チユーブ端面とＳＳＴの面が一致するまでプレスで圧入する。

ＳＳＴ　09612-10050

注意 • ブシユはまつすぐに入れる。
• ブシユ内面に傷を付けない。



D2937　B2338

6　ピニオン　オイル　シール交換

(1) プラスバーを使用して，ピニオン　オイル　シールを取りはずす。

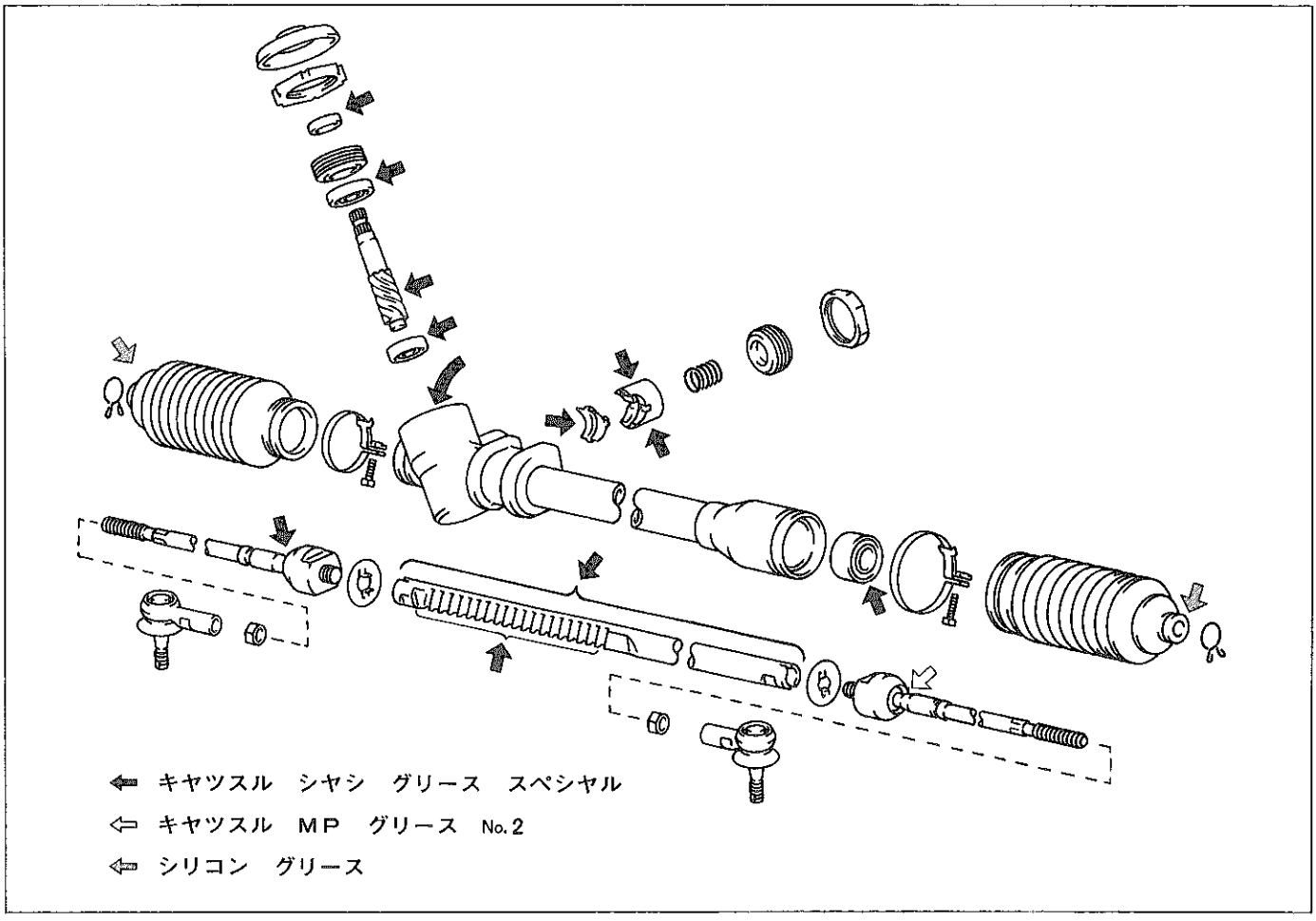
(2) ＳＳＴを使用して，ピニオン　ベアリング　アジヤステイングスクリユ端面からオイル　シールが0.5mm突き出す位置まで打ち込む。

ＳＳＴ　09612-10050　09631-00020

ステアリング　ギヤ組み付け

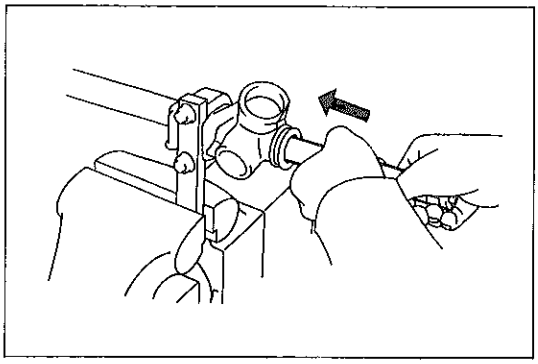
1　油脂等の塗布

(1) 図に示す矢印の部品には組み付ける前に指定の油脂を塗布する。



D6386

無断複製禁止

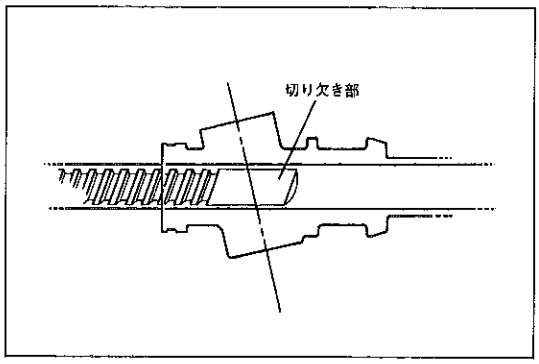


D2770

2　ステアリング　ラツク取り付け

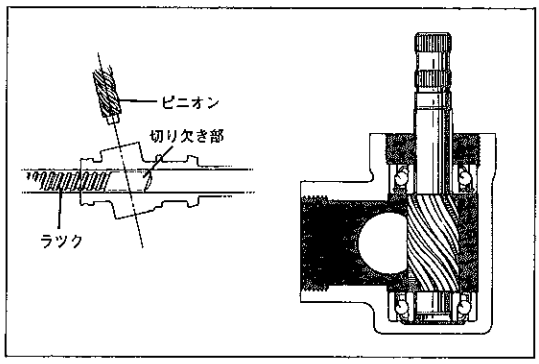
(1)　ラツクを図に示す方向から挿入する。

注意　ラツクは歯面のない方から挿入する。



B2337

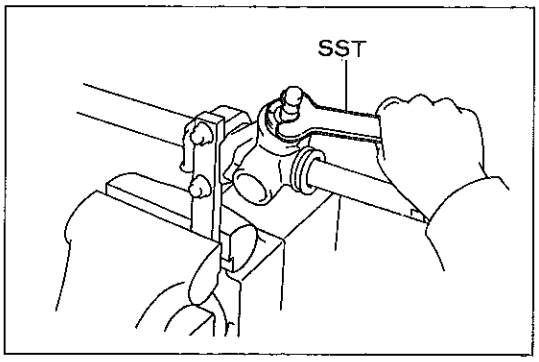
(2)　ラツク歯端の切り欠き部を図の位置にする。



Z5619　B2336

3　ピニオン取り付け

(1)　ピニオン先端をロワー　ベアリングに確実に入れる。



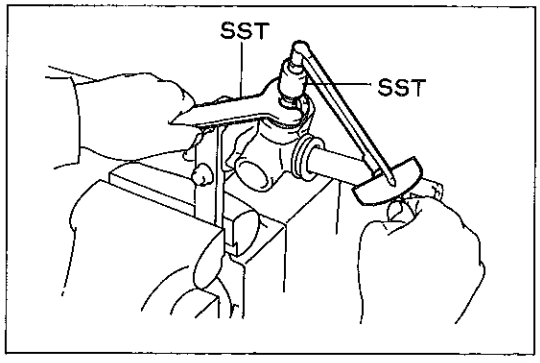
D2697

4　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ取り付け

(1)　スクリユのネジ部にアドヘシブ・1344を塗布する。

(2)　ＳＳＴを使用して，ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユを取り付ける。

ＳＳＴ　　09616-10020



D2771

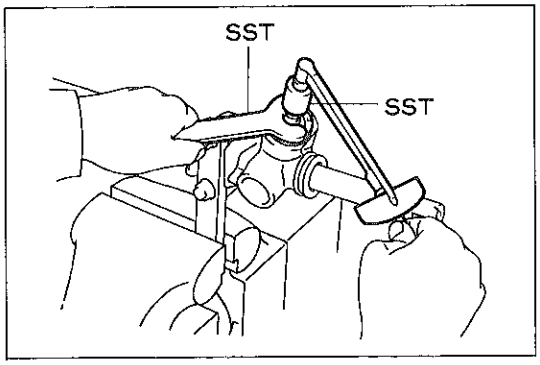
5　ピニオン　プレロード調整

(1)　ピニオンをラツクの歯端切り欠き部の位置にする。

(2)　ＳＳＴとトルク　レンチを使用して，ピニオンの回転中のプレロードが3.7kg·cmになるようにアジヤステイング　スクリユを締め付ける。

ＳＳＴ　　09616-10010　　09616-10020

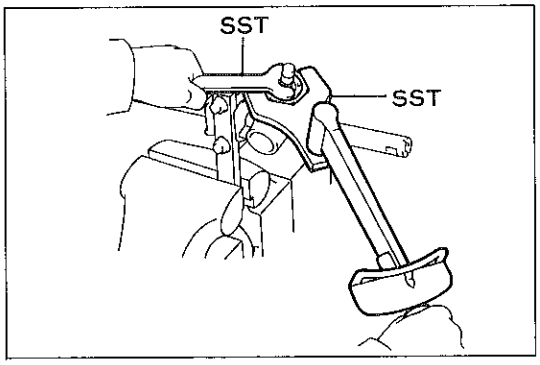
無断複製禁止



D2771

(3) ＳＳＴとトルク レンチを使用して，ピニオンの回転中のプレロードが2.3～3.3kg·cmになるようにアジヤステイング スクリユをゆるめる。

ＳＳＴ 09616-10010 09616-10020



D2772

6 ピニオン ベアリング アジヤステイング スクリユ ロツクナツト取り付け

(1) ロツク ナツトのネジ部とハウジング側端面にアドヘシブ・1344を塗布する。

(2) ＳＳＴを使用して，ロツク ナツトを締め付ける。

ＳＳＴ 09616-10020 09617-10010

Ｔ＝1150kg·cm

(3) プレロードを確認する。

基準値 1.5～2.5kg·cm (回転中)

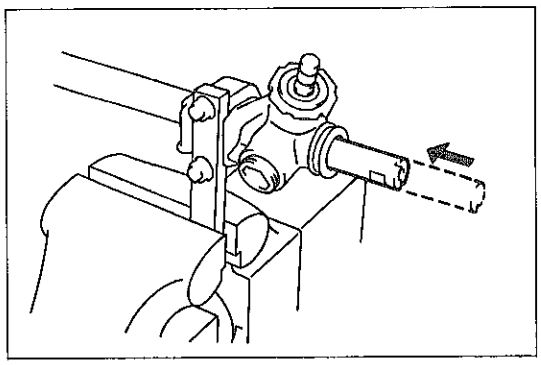
7 ラツク ガイド取り付け

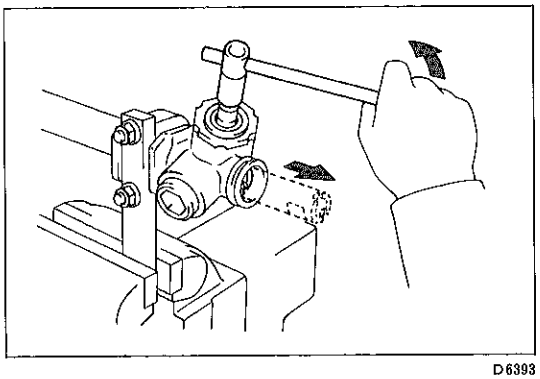
8 コンプレツシヨン スプリング取り付け

9 ラツク ガイド スプリング キヤツプ取り付け

(1) キヤツプのネジ部にアドヘシブ・1344を塗布する。

(2) キヤツプを仮付けして，ラツクとピニオンをかみ合わせる。

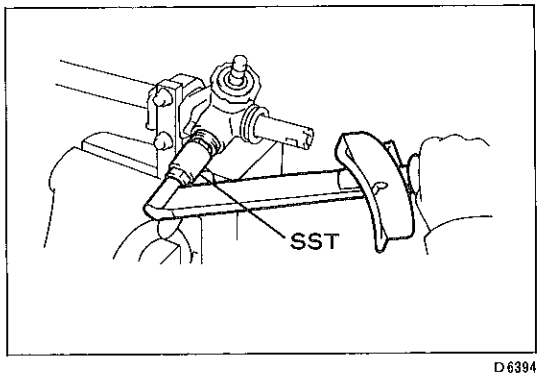

D2773


D6393

10 総合プレロード調整

(1) ＳＳＴを使用して，ラツクをいつぱい左へ移動させた後，ピニオンを約2.5回転戻しニユートラル位置にする。

ＳＳＴ 09616-10010



D6394

(2) ＳＳＴを使用し，ラツク ガイド スプリング キヤツプを締め付ける。

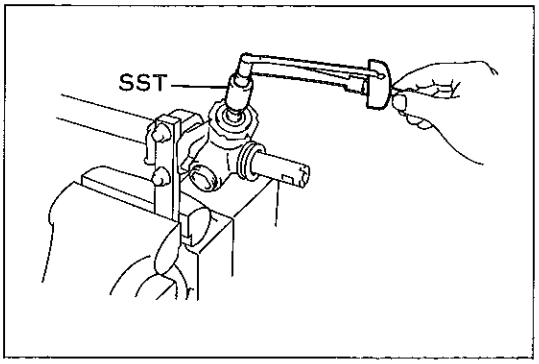
ＳＳＴ 09612-10021

Ｔ＝250kg·cm

(3) ＳＳＴを使用して，キヤツプを約25°戻す。

ＳＳＴ 09612-10021

無断複製禁止



D2774

(4) ＳＳＴを使用して，総合プレロードを測定する。

ＳＳＴ　09616-10010

① ニュートラル位置より左右１回転以内で測定する。

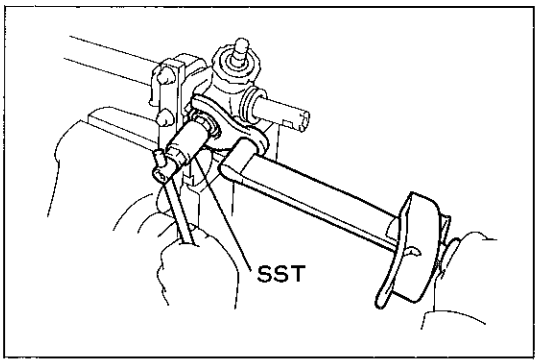
基準値　8～13kg·cm (回転中)

② ニュートラル位置より左右１回転以上で測定する。

基準値　5～13kg·cm (回転中)

(5) プレロード不足の場合はラツク　ガイド　スプリング　キヤツプを締め直し，キヤツプを約12°以下の範囲で戻し，基準値に合わせる。

(6) プレロード過大の場合はラツク　ガイド　スプリング　キヤツプを少しゆるめ，基準値に合わせる。



D6395

11 ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ　ロツク　ナツト取り付け

(1) ロツク　ナツトのネジ部とハウジング側端面にアドヘシブ・1344を塗布する。

(2) ＳＳＴを使用して，ロツク　ナツトを締め付ける。

ＳＳＴ　09612-10021　09617-24020

Ｔ＝700 kg·cm

(3) 総合プレロードを確認する。

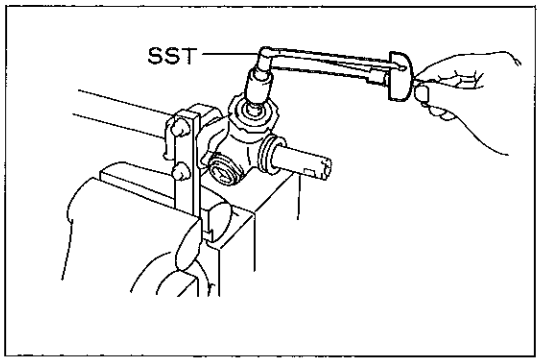
ＳＳＴ　09616-10010

① ニュートラル位置より左右１回転以内で測定する。

基準値　8～13kg·cm (回転中)

② ニュートラル位置より左右１回転以上で測定する。

基準値　5～13kg·cm (回転中)



D7039

12 ダスト　カバー取り付け

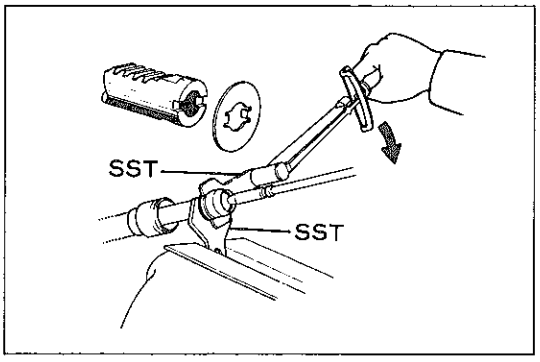
13 ステアリング　ラツク　エンド取り付け

(1) 新品のクロー　ワツシヤの取り付け方向は図に示す。

(2) ＳＳＴを使用して，ラツク　エンドを締め付ける。

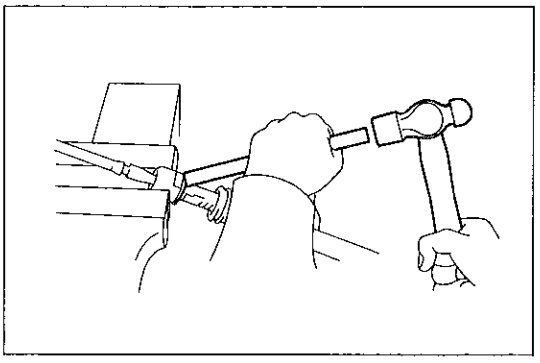
ＳＳＴ　09617-24010　09628-10020

Ｔ＝850kg·cm

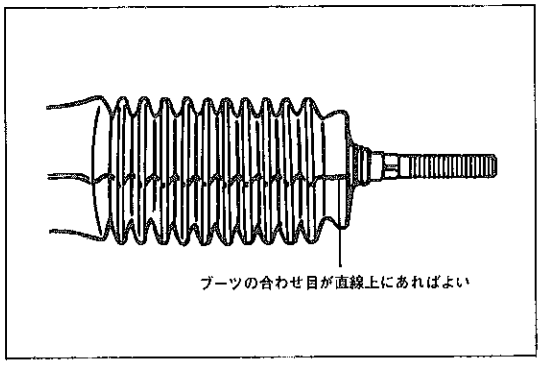


B2340

(3) クロー　ワツシヤをかしめる。


D2698

無断複製禁止



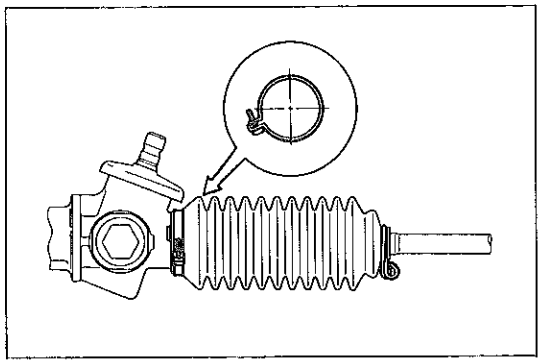
B2341

14　ステアリング　ラツク　ブーツ取り付け

(1)　ラツク　ブーツを取り付ける。

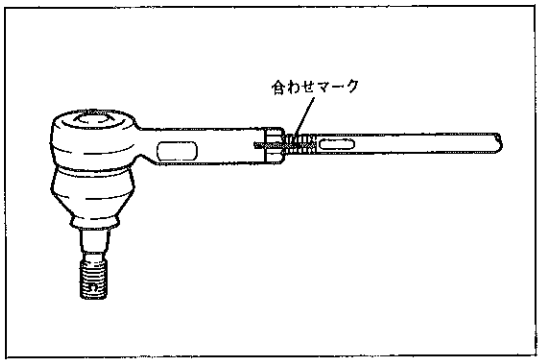
注意　• ブーツは左右異なつているので確認して取り付ける。
• ブーツに傷を付けない。

(2)　取り付け後，ブーツにねじれがないことを確認する。


D7040

(3)　クランプおよびクリツプを取り付ける。

注意　クリツプは折り曲げ部が外側下方に向くように取り付ける。

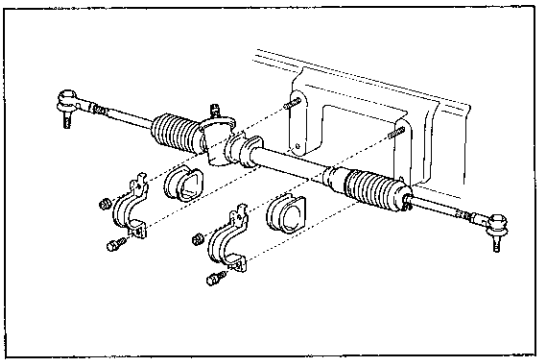


B5145

15　タイ　ロツド　エンド取り付け

(1)　タイ　ロツド　エンドをステアリング　ラツクに合わせマーク位置までねじ込み，ロツク　ナツトは仮締めする。

〈参考〉　本締めはトーイン調整後行う。

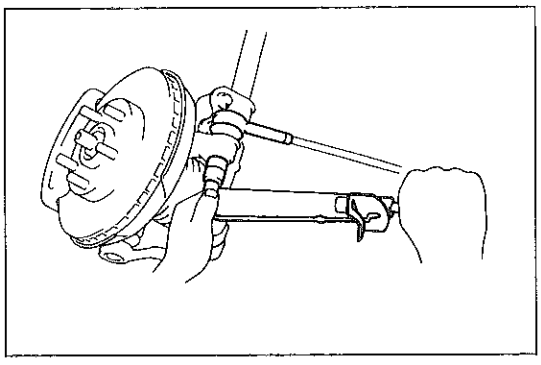

D7173

ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取り付け

1　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取り付け

(1)　ステアリング　ラツク　ブーツに傷を付けないように注意し，ボルト２本およびナツト２個で締め付ける。

T＝600kg･cm


D7127

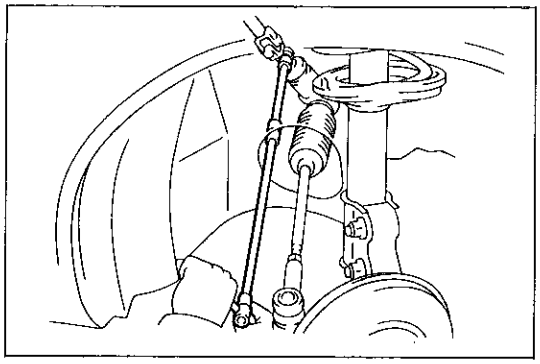
2　タイ　ロツド　エンド取り付け

(1)　ナツクルにタイ　ロツド　エンドを取り付け，キヤツスル　ナツトで締め付ける。

T＝500kg･cm

(2)　新品のコツタ　ピンを取り付ける。

無断複製禁止

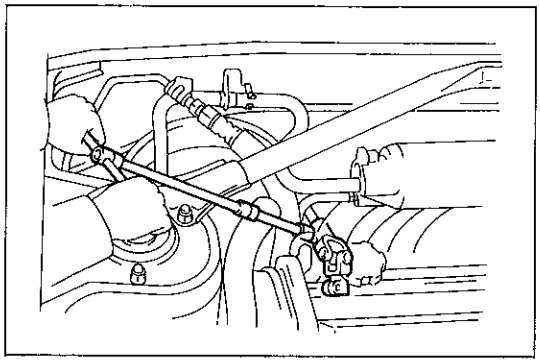


D6823

3　スライデイング　ヨーク　ボルト取り付け

(1)　ピニオン　シヤフト側のボルトを締め付ける。

T＝360kg・cm



D6836

(2)　ステアリング　コラム側のボルトを締め付ける。

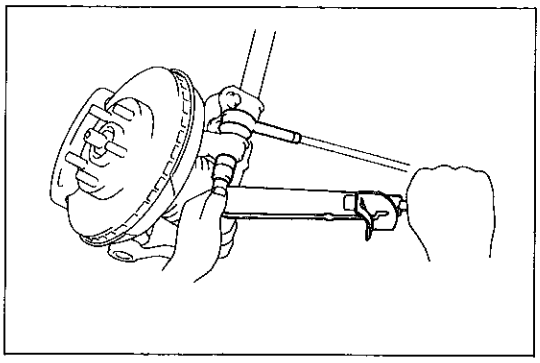
T＝360kg・cm

4　ホイール取り付け

T＝1050kg・cm

5　トーイン調整

(S 5参照)



D7127

6　タイ　ロツド　エンドのロツク　ナツト締め付け

T＝480kg・cm

7　ステアリング　ホイール直進位置の確認

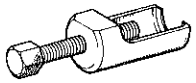
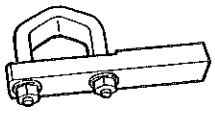
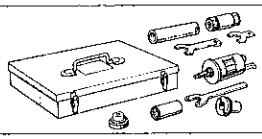
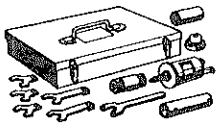
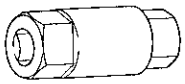
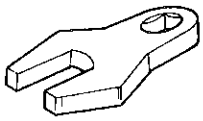
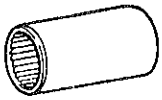
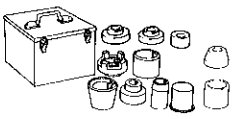
8　ステアリング　ホイール遊び点検

無断複製禁止

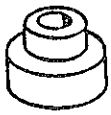
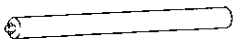
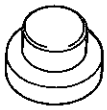
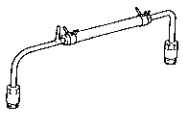
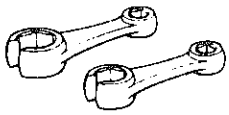
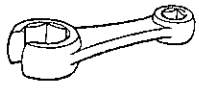
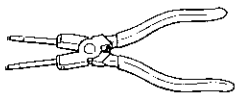
サ技報

パワー　ステアリング

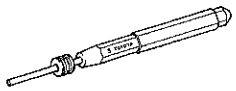
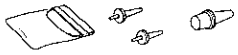
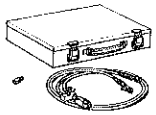
準　備　品

SST		09610-20012	プラー，ピツトマン　アーム	タイ　ロツド　エンド切り離し
		09612-00011	スタンド，ラツク　アンド　ピニオン　ステアリング　ラツク　ハウジング	ラツク　ハウジング固定用
		09613-10093	ツール　セツト，ステアリング　ギヤ　ハウジング　オーバーホール	ラツク　エンド脱着用（09628-10020）
		09612-24013	ツール　セツト，ステアリング　ギヤ　ハウジング　オーバーホール	
		09612-10021	レンチ，ヘキサゴン	ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ脱着用 ロツク　ナツト締め付け用 ベアリング　ガイド　ナツト脱着用
		09612-10061	リプレーサ，ステアリング　ピニオン　ベアリング	ステアリング　ラツク取りはずし用
		09617-24010	レンチ，ステアリング　ラツク	ステアリング　ラツク固定用
		09617-24020	レンチ，ステアリング　ピニオン　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ロツクナツト	ロツク　ナツト脱着用
		09616-00010	ソケツト，ステアリング　ウオーム　ベアリング　アジヤステイング	プレロード測定用 ラツクの摺動抵抗測定用
		09616-30020	レンチ，ウオーム　ベアリング　アジヤステイング　スクリユ　ナツト	ベーン　ポンプ　プーリ脱着用（ＳＴ系）
		09630-24013	ツール　セツト，ステアリング　ラツク　オイル　シール	
		09631-24020	ガイド，ピストン　リング	テフロン　リング拡張用
		09631-24030	ツール，ピストン　リング	テフロン　リング圧縮およびなじませ用

無断複製禁止

SST		09631-24070 リプレーサ，オイル　シール	ラック　ハウジング用オイル　シール取り付け用
		09620-24010 リムーバ，バルブ　キャップ　オイル　シール	コントロール　バルブ　ハウジング　オイル　シールおよびベアリング取りはずし用
		09620-24020 リプレーサ，バルブ　キャップ　オイル　シール	コントロール　バルブ　ハウジング　オイル　シール圧入用
		09620-24030 リプレーサ，バルブ　キャップ　ベアリング	コントロール　バルブ　ハウジング　ベアリング圧入用，シリンダ　エンド　ストッパ取り付け用
		09620-24040 ガイド，シール　リング	テフロン　リング拡張用
		09620-24050 ツール，シール　リング	テフロン　リング圧縮およびなじませ用
		09631-12020 ハンドル	各部脱着用
		09631-20040 リプレーサ，オイル　シール　B	ラック　ハウジング　オイル　シールおよびスペーサ取りはずし用
		09631-12070 ツール，ステアリング　ラック　オイル　シール　テスト	気密テスト用
		09631-20031 リムーバ，オイル　シール　B	ラック　ハウジング　オイル　シールおよびスペーサ取りはずし用
		09631-20100 カバー，ステアリング　ラック　E	オイル　シール保護用
		09631-22020 レンチ　セット，パワー　ステアリング　ホース　ナット	フレア　ナット，プレッシャ　チューブ脱着用
		09633-00020 レンチ，パワー　ステアリング　ホース　ナット	ターン　プレッシャ　チューブ脱着用
		09905-00013 プライヤ，スナップ　リング	スナップ　リング脱着用

無断複製禁止

工　具		09031-00030　ピン　ポンチ	ストレート　ピン取りはずし用
		09258-00030　プラグ　セット，ホース	パワー　ステアリング　フルード流出防止用
	逆タップ		ユニオン　シート取りはずし用
計　器		㈱バンザイ 扱い ＴＢ-501　マイテイバツク	気密テスト用
		㈱バンザイ 扱い ＰＳＧ-３ＴＢ　パワー　ステアリング　プレ ツシヤ　ゲージ	油圧点検用
	トルク　レンチ（０～30kg･cm）		プレロード測定用
	キヤリパ　ゲージ（10～34mm）		ハウジング　ブシユ内径測定用
	マイクロメータ（０～25mm）		ベーン　ポンプ　シヤフトの外径測定用
油　脂 その他	ビニール　ホース（外径10mm×長さ約1000mm）		パワー　ステアリング　フルード抜き取り用
	キヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤル		各部塗布用
	キヤツスル　パワー　ステアリング　フルード		フルード注入用
	アドヘシブ・1344		ベアリング　ガイド　ナットおよびラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ塗布用

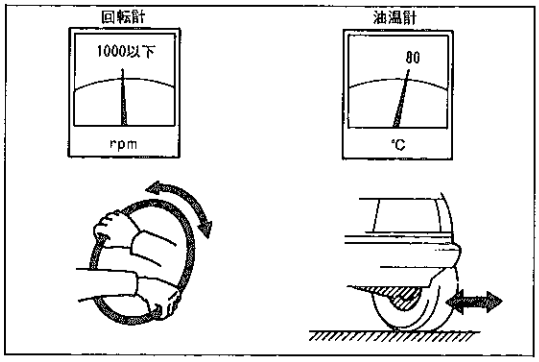
無断複製禁止

車上点検

P/S　ベルトたわみ量点検
(S 1 参照)

フルード　レベル点検

1　車両を水平に保持

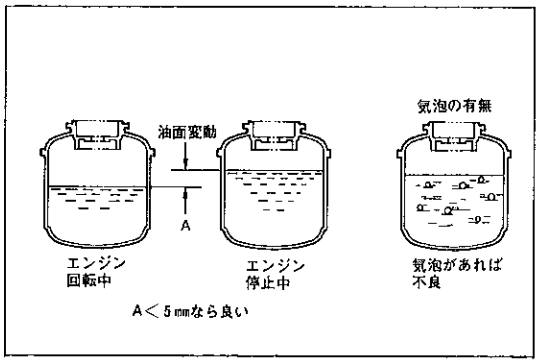


B2333

2　フルード温度上昇

(1)　エンジン回転数1000rpm以下でステアリング　ホイールをロックからロックまで数回まわしてフルードの温度を上げる。

〈参考〉　フルードの温度が低いと気泡がはじけず判定を誤るおそれがあるので点検時の油温を40～80℃にする。



A9398

3　油面点検

(1)　リザーバ　タンクの口からフルードに泡立ち，白濁のないことを確認する。

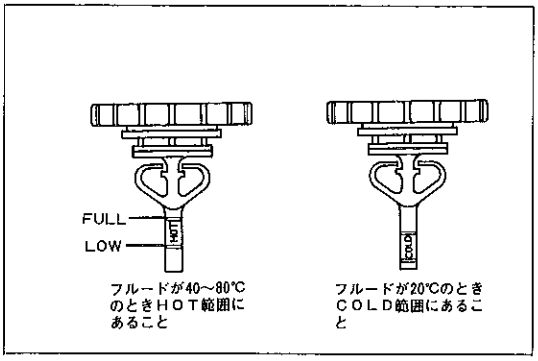
(2)　エンジンを停止させたときとエンジン回転中のフルード　レベルを測定し，その差を求める。

基準値　　5㎜以内

〈参考〉　泡立ち，白濁が消えない場合，油面の差が基準値外のときはエア抜きを行う。エア抜きで効果がない場合には，パワー　ステアリング系統内のフルード漏れを点検する。

(3)　エンジン停止時にキヤツプを締め付け，フルード　レベルを点検する。

基　準　　図に示す

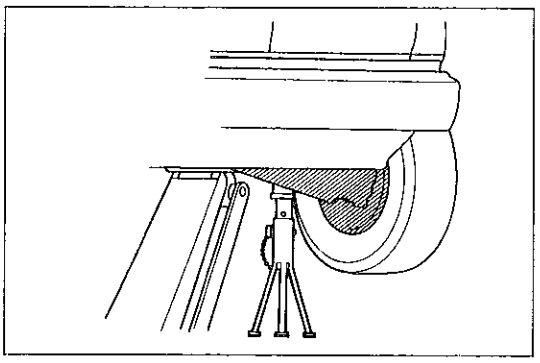


A9399

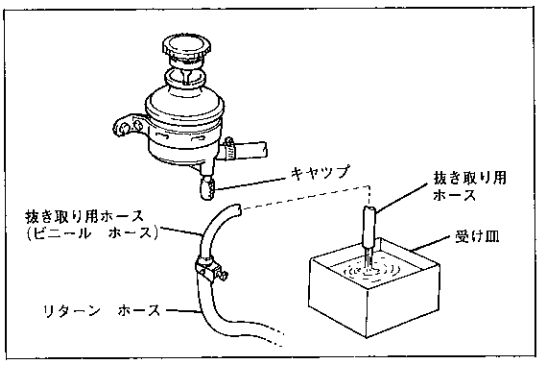
フルード交換

1　車両をジヤツキ　アツプ

(1)　車両のフロントをジヤツキ　アツプしリジツト　ラックで支える。


B8493

無断複製禁止

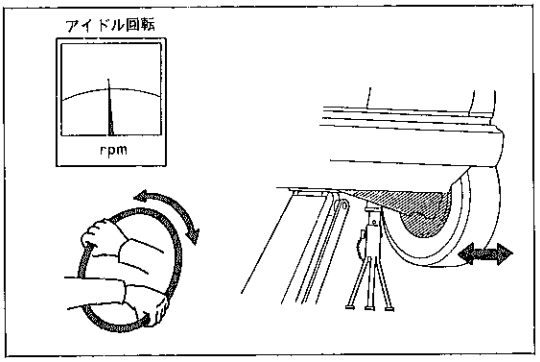


D6714

2　リターン　ホース取りはずし

(1)　リザーバ　タンクからリターン側のホースを取りはずし，タンク側にはキャップを取り付ける。

(2)　取りはずしたリターン　ホースにビニール　ホース（外径10㎜）を接続しクランプする。



D0847

3　フルード抜き取り

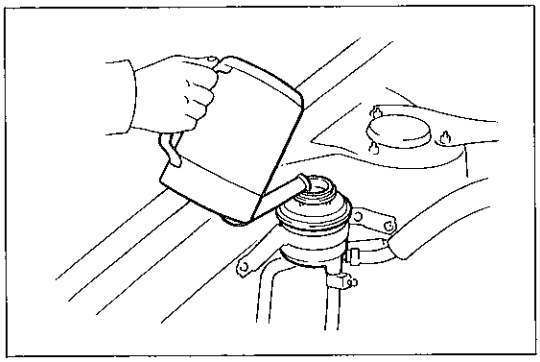
(1)　アクセルを踏まずにエンジンを始動し，アイドル回転でフルードを抜き出す。

(2)　据え切りを左右に各１回行う。

(3)　エンジンを停止する。

注意　・抜き取りは10～15秒で行う。

・エンジン回転は1000rpm以上にしない。


D6715

4　フルード注入

(1)　リザーバ　タンクにキャップスル　パワー　ステアリング　フルードをほぼ満タンに注入する。

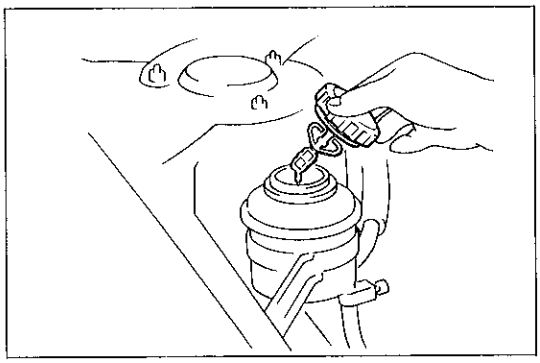
5　エンジン始動（エンジン回転数1000rpm以下）

(1)　アクセルを踏まずにエンジンを始動し，約１～２秒程度で注入した新しいフルードが抜き取り用ホースから出て来るので，それを確認し，エンジンを停止する。

注意　ステアリング　ホイールは操作しない。

6　リターン　ホース取り付け

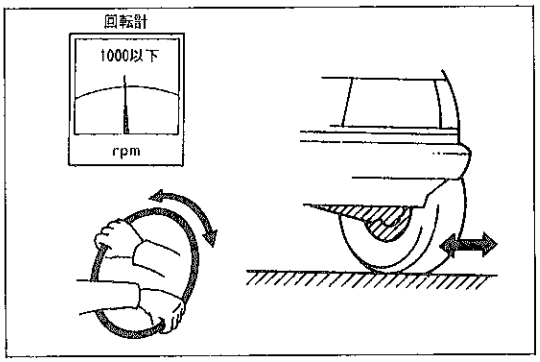
7　エア抜き


D6716

エア抜き

1　フルード量点検

(1)　フルード　レベルを点検し，基準以下のときはキャップスル　パワー　ステアリング　フルードを補充する。

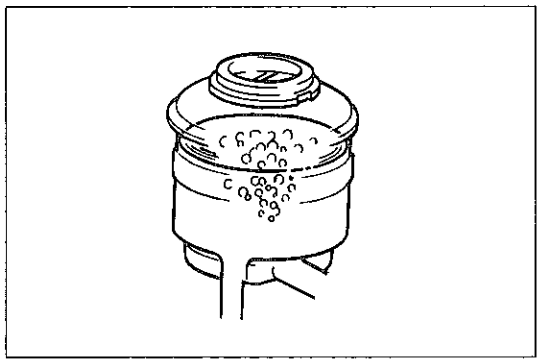


B2330

2　エア抜き

(1)　アクセルを踏まずにエンジンを始動し，エンジン回転数1000rpm以下でステアリング　ホイールを左右いずれかにいっぱい切る。２～３秒間保持したのち，他方へいっぱい切り返し，２～３秒間保持する。この動作を３～４回繰り返す。

無断複製禁止


C0889

(2)　リザーバ　タンクの口からフルードに泡立ち，白濁のないことを確認する。

〈参考〉　泡立ち，白濁のある場合は再度(1)の作業を行う。消えない場合にはパワー　ステアリング系統内のフルード漏れを点検する。

3　フルード　レベル点検

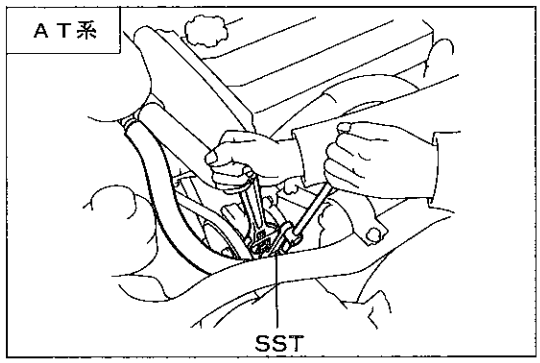
（S 8-63参照）

油圧点検

1　プレツシヤ　フイード　チユーブ切り離し

(1)　ＳＳＴを使用して，ベーン　ポンプからプレツシヤ　フイード　チユーブを切り離す。（ＡＴ系）

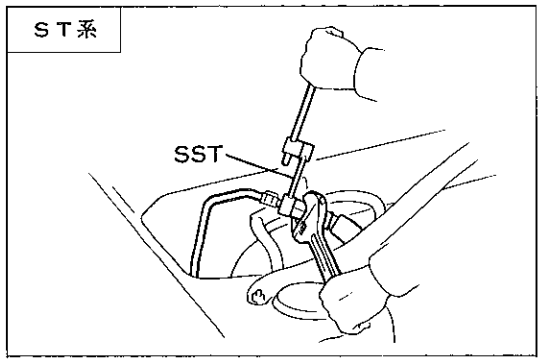
ＳＳＴ　09631-22020



D2460

(2)　ＳＳＴを使用して，プレツシヤ　フイード　チユーブのジヨイント部を切り離す。（ＳＴ系）

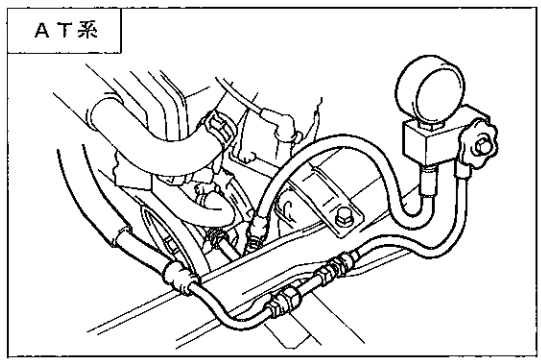
ＳＳＴ　09631-22020



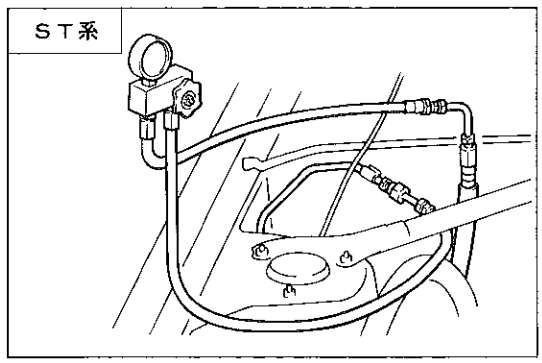
D6717

2　プレツシヤ　ゲージ取り付け

(1)　プレツシヤ　ゲージのゲージ側をベーン　ポンプ側に，バルブ側をステアリング　ギヤ側に取り付ける。

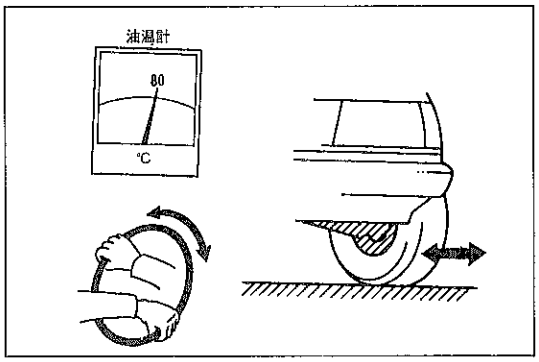


D6718



D6719

無断複製禁止



B2329

3　エア抜き

（S 8-64参照）

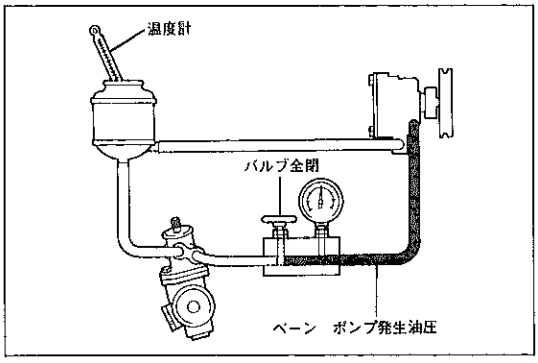
4　ベーン　ポンプ発生油圧点検

(1)　リザーバ　タンクに油温測定用の温度計を挿入する。

(2)　油温を測定する。

基準値　　80℃

〈参考〉　基準値以下の場合は据え切りを数回行つて油温を上げる。



A9403

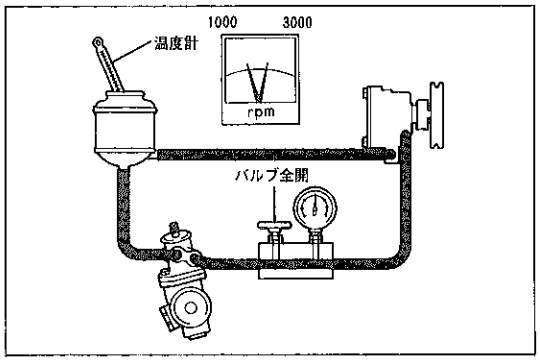
(3)　アイドル回転でプレツシヤ　ゲージのバルブを全閉にしベーン　ポンプの発生油圧を測定する。

基準値　　ＳＴ162系　75～80kg/㎠

上記以外　65～70kg/㎠

注意　・10秒以上バルブを閉じない。

・油温が上がりすぎないようにする。



C0892

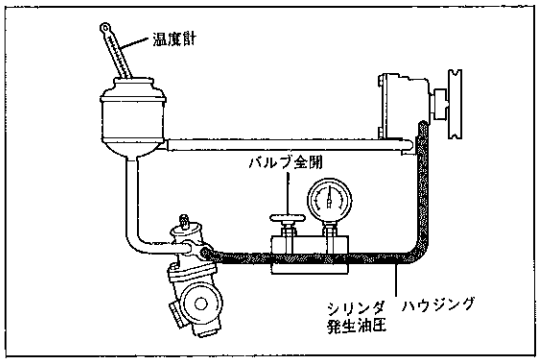
5　無負荷時圧力差点検

(1)　プレツシヤ　ゲージのバルブを全開にする。

(2)　エンジン回転数1000rpmと3000rpmで油圧を測定し，その差を求める。

基準値　　5 kg/㎠以内

〈参考〉　基準値外の場合はベーン　ポンプのフロー　コントロール　バルブを点検する。



A9403

6　ステアリング　ギヤ　ハウジング発生油圧点検

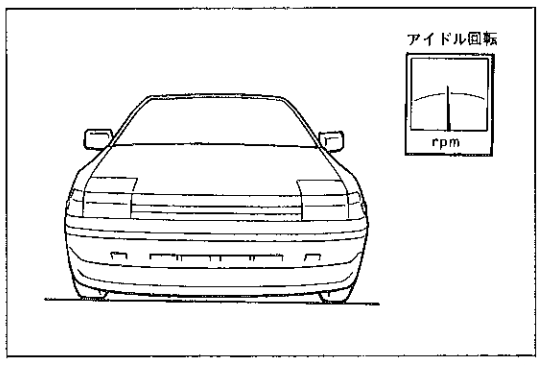
(1)　アイドル回転でプレツシヤ　ゲージのバルブを全開にする。

(2)　ステアリング　ホイールを左右いずれかにいつぱい切り，保持した状態で油圧を測定する。

基準値　　ＳＴ162系　75～80kg/㎠

上記以外　65～70kg/㎠

〈参考〉　基準値外の場合はコントロール　バルブ，シリンダ内でのフルード漏れが考えられる。



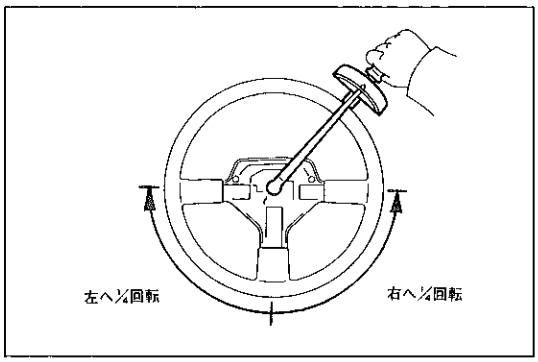
D6720

7　据え切り操舵トルク点検

(1)　車両を平坦な舗装面に停車させ，ホイールを直進位置にする。

(2)　エンジンを始動しアイドル回転にセットする。

無断複製禁止



D6723

(3) ステアリング　ホイール　セット　ナットにトルク　レンチを取り付ける。

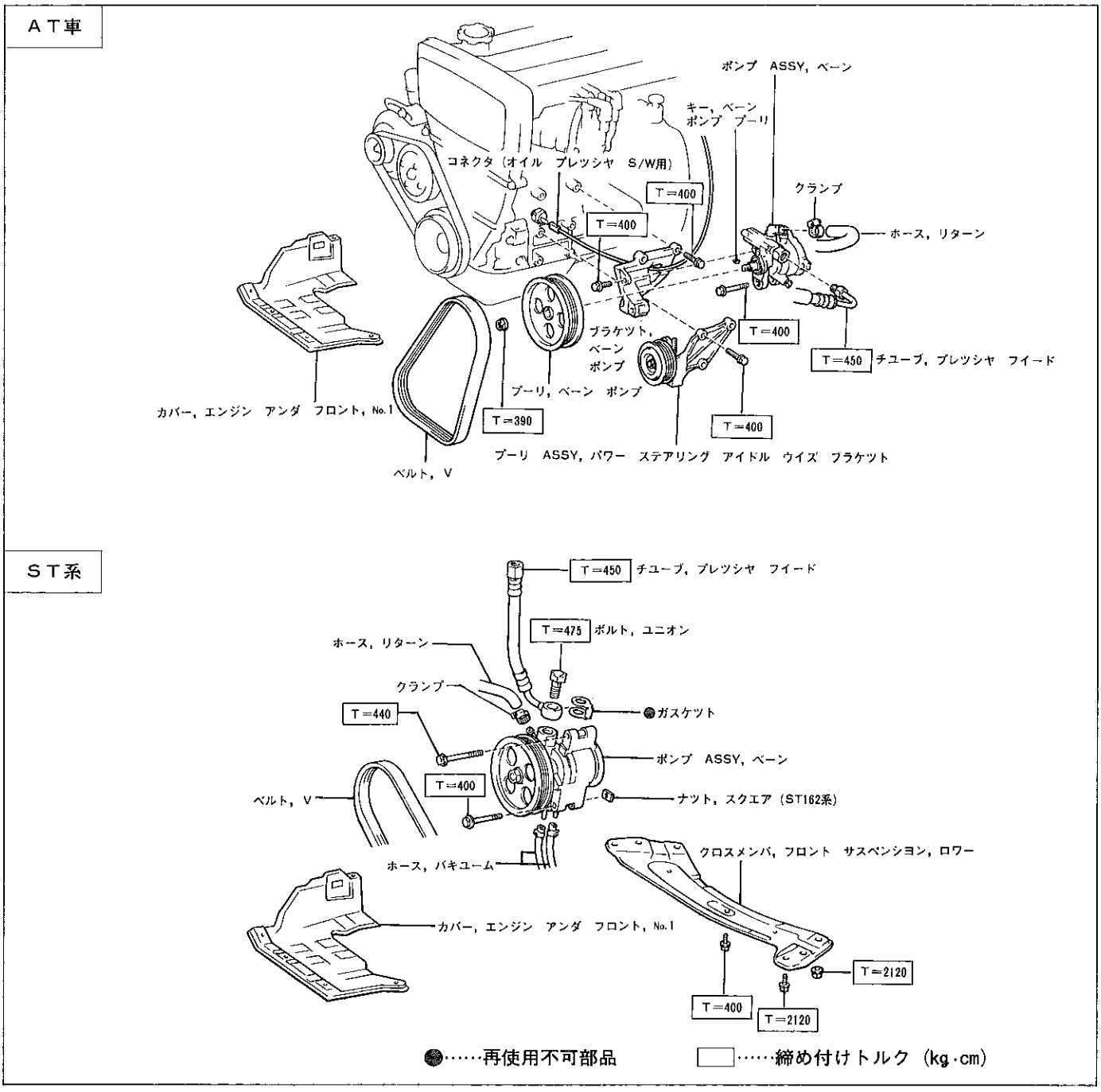
(4) 直進状態からステアリング　ホイールを右に１／４回転させ，回転中のトルクを測定する。左回転時も同様にして測定する。

参考値　　70kg·cm以下

(5) ステアリング　ホイール　セット　ナットにゆるみがないか確認する。

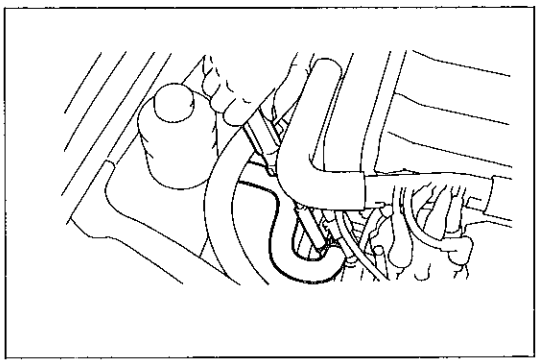
ベーン　ポンプ

構成図（脱着）



D6712　D6713

無断複製禁止

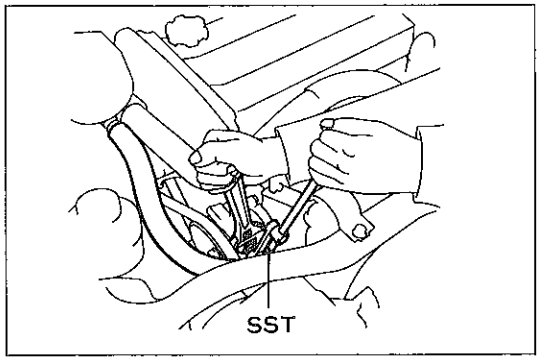

D2459

ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ取りはずし

ＡＴ系

1　リターン　ホース切り離し

(1)　クランプをゆるめリターン　ホースをはずし，ホース　プラグを取り付ける。



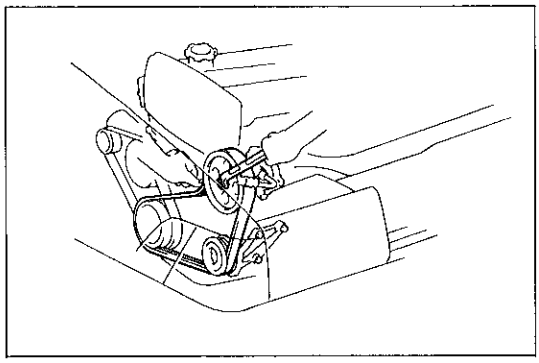
D2460

2　プレツシヤ　フイード　チユーブ切り離し

(1)　ＳＳＴを使用して，プレツシヤ　フイード　チユーブを切り離す。

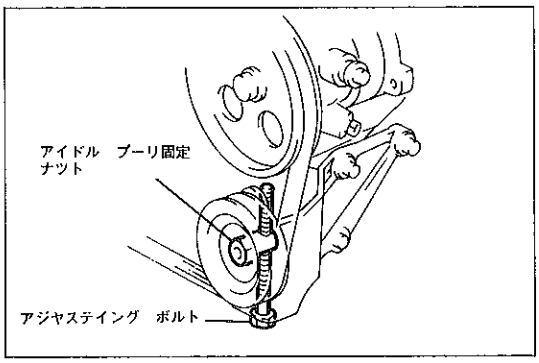
ＳＳＴ　09631-22020

3　エンジン　アンダ　カバー　ＲＨ取りはずし


D2461

4　ベーン　ポンプ　プーリ　ナツト取りはずし

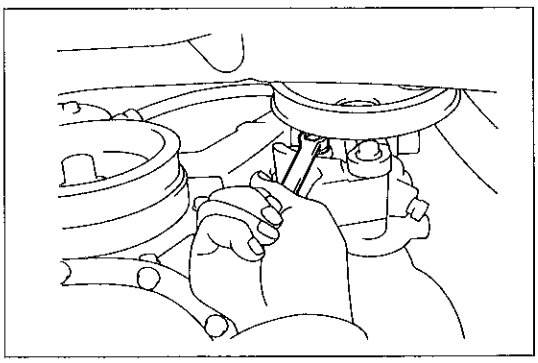
(1)　ベルトを押して滑べりを止めた状態でナツトを取りはずす。



F1290

5　Ｖ　ベルト取りはずし

(1)　アイドラ　プーリ固定ナツトをゆるめ，アジヤステイング　ボルトによりベルトの張りをゆるめて，Ｖ　ベルトを取りはずす。

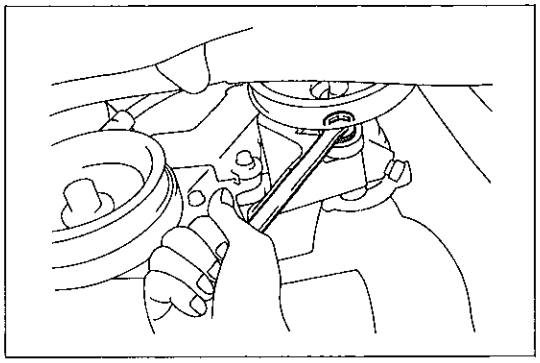

D2463

6　ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ　ウイズ　ブラケツト取りはずし

(1)　ベーン　ポンプ　プーリを車両右側に移動させ，ベーン　ポンプ　キーを取りはずす。

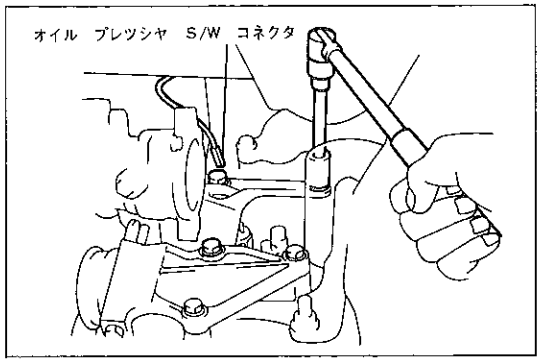
(2)　図に示すボルトを取りはずす。

無断複製禁止



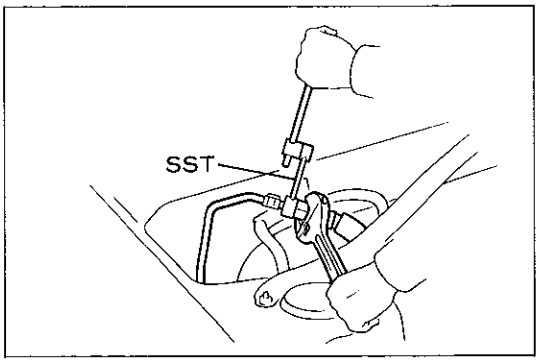
D2464

(3) 図に示すボルトをゆるめ，ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹを車両前方へ倒す。



D2465

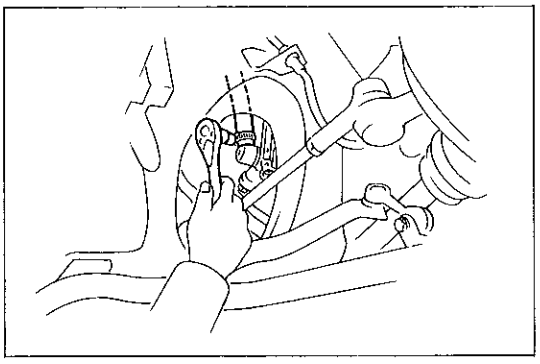
(4) オイル　プレッシヤ　S/Wの１Ｐ　コネクタを取りはずす。
(5) アイドル　プーリ　ブラケットのボルト３本をはずし，アイドル　プーリ　ブラケットを取りはずす。
(6) ベーン　ポンプ　ブラケットのボルト２本をはずし，ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ　ウイズ　ブラケットを取りはずす。
(7) ベーン　ポンプ　プーリおよびブラケットをベーン　ポンプから取りはずす。



D6717

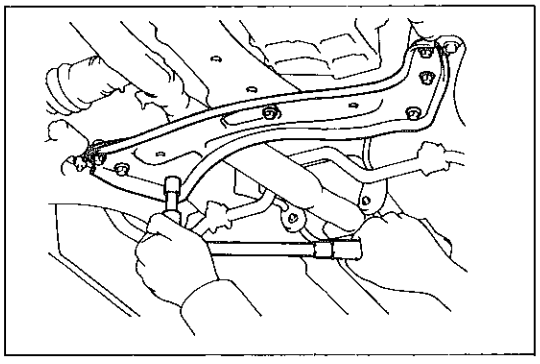
ＳＴ系

1　プレッシヤ　フイード　チユーブ切り離し
(1) ＳＳＴを使用して，プレッシヤ　フイード　チユーブを切り離す。
ＳＳＴ　09631-22020
2　右フロント　ホイール取りはずし
3　エンジン　アンダ　カバー　ＲＨ取りはずし



D6724

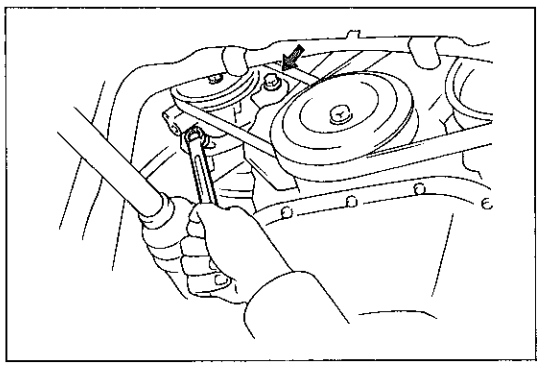
4　リターン　ホース切り離し
(1) クランプをゆるめリターン　ホースをはずして，パワー　ステアリング　フルードを容器に受ける。

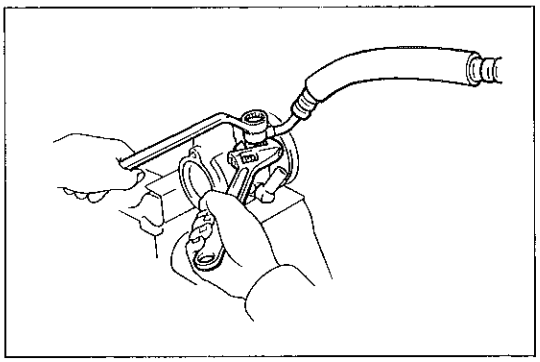


D7118

5　フロント　サスペンシヨン　クロスメンバ　ロワー取りはずし
(1) ボルト５本およびナット２個をはずし，クロスメンバを取りはずす。
6　エア　コントロール　バルブからバキユーム　ホース切り離し

無断複製禁止


D6725


D6726

7　Ｖ　ベルトおよびベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ取りはずし

(1) 図に示すボルト２本をゆるめ，ベルトを取りはずす。

(2) ベーン　ポンプ下側のボルトおよびスクエア　ナット(ＳＴ162系) を取りはずす。

(3) ベーン　ポンプを車両後方へ押した状態で，上側のセット　ナットを取りはずす。

(4) ベーン　ポンプをプレッシヤ　フイード　チユーブ付きで車両下側へ取りはずす。

注意　プレッシヤ　フイード　チユーブに傷を付けない。

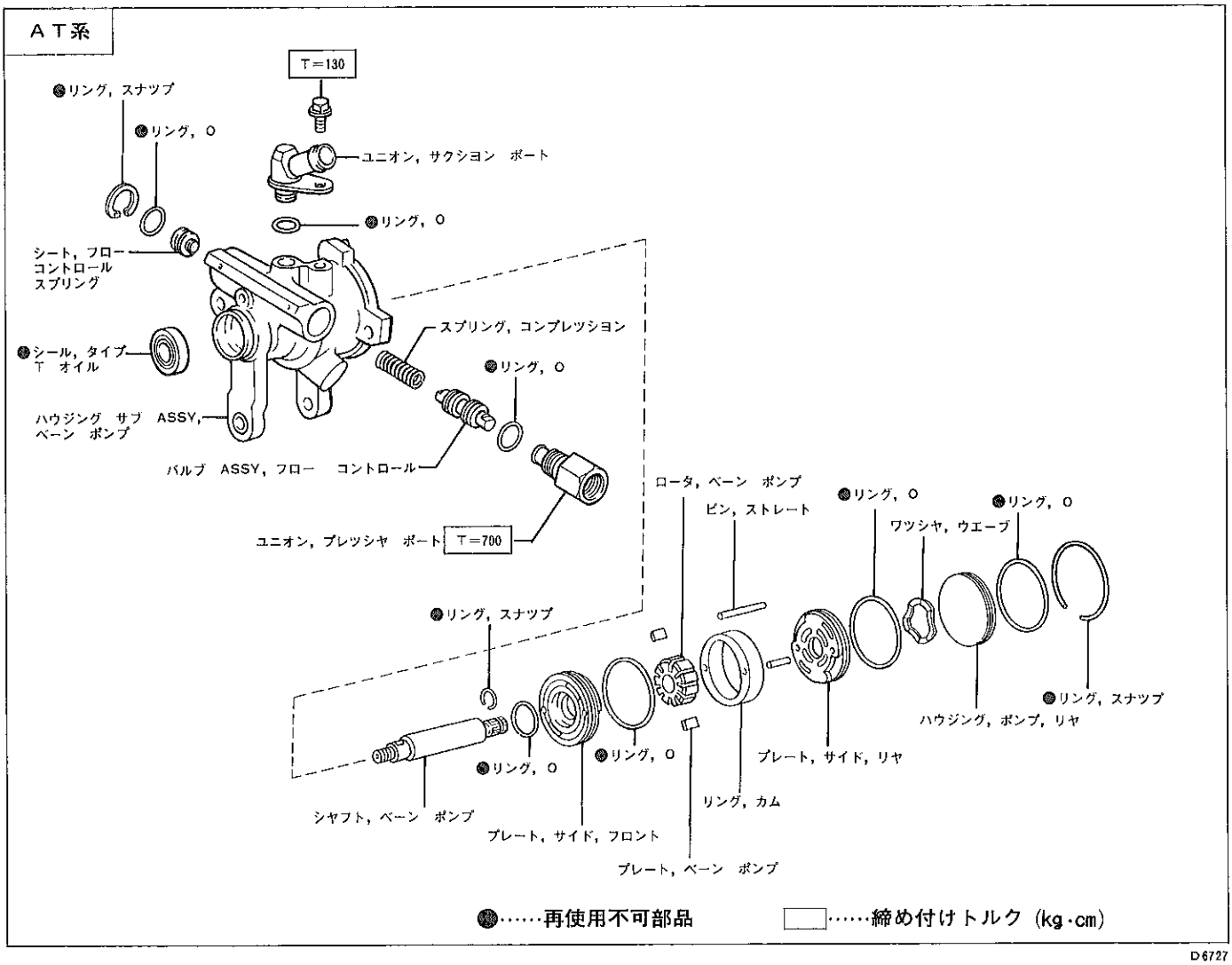
8　プレッシヤ　フイード　チユーブ取りはずし

(1) ベーン　ポンプをバイスに固定する。

注意　バイスを強く締めすぎない。

(2) ユニオン　ボルトをはずし，プレッシヤ　フイード　チユーブおよびガスケットを取りはずす。

構　成　図（1/2）

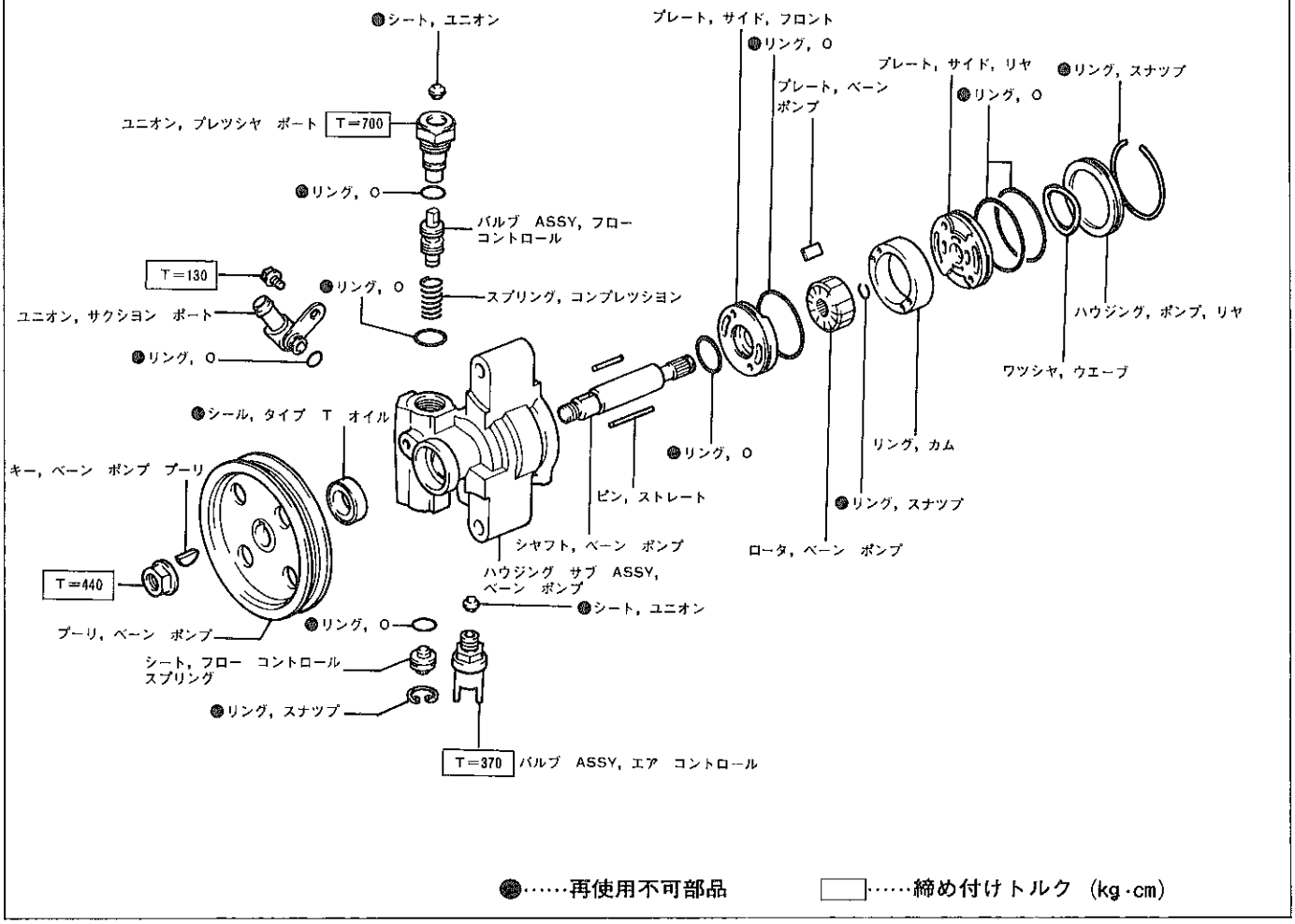


D6727

無断複製禁止

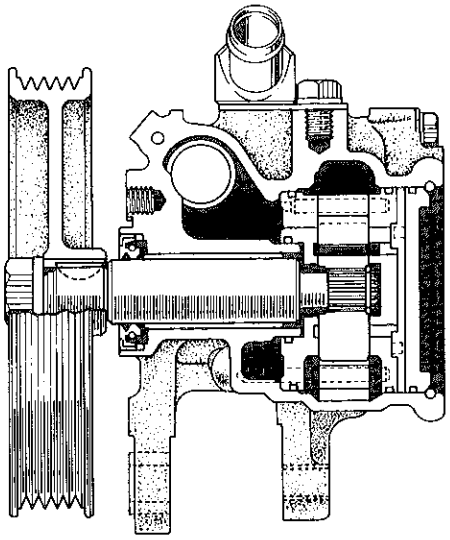
構　成　図（2/2）

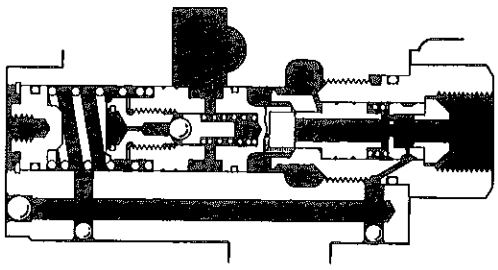
ＳＴ系



D6728

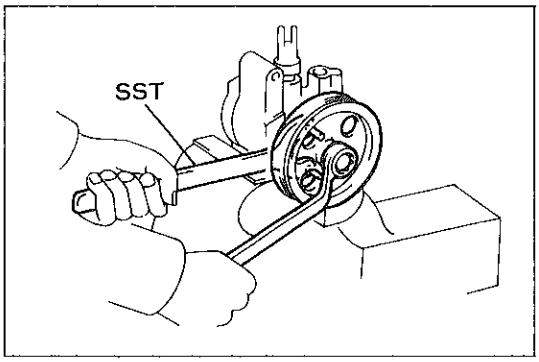
断　面　図





D6729　D6730

無断複製禁止



D6731

ベーン　ポンプ分解

1　ベーン　ポンプをバイスに固定

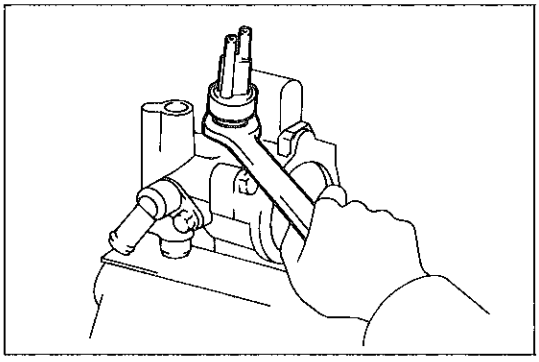
注意　バイスを強く締めすぎない。

2　ベーン　ポンプ　プーリおよびキー取りはずし（ＳＴ系）

(1)　ＳＳＴを使用して，プーリ取り付けナットを取りはずす。

ＳＳＴ　09616-30020

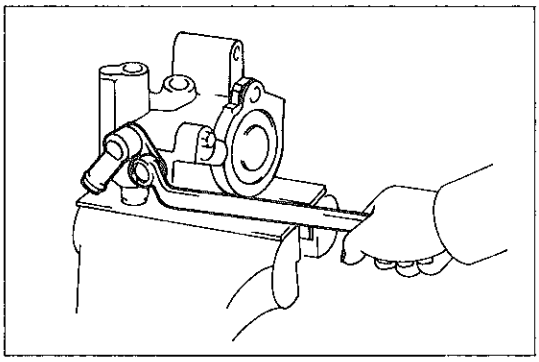
(2)　プーリおよびキーを取りはずす。


D6732

3　エア　コントロール　バルブ取りはずし（ＳＴ系）

(1)　エア　コントロール　バルブを取りはずす。

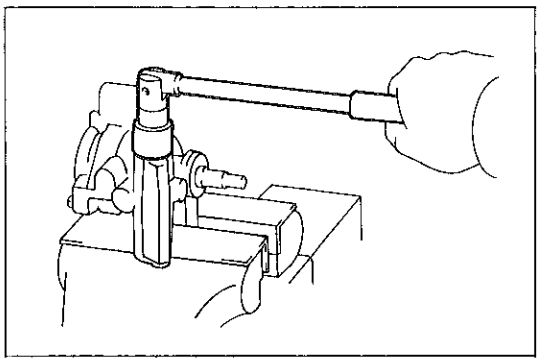
(2)　ユニオン　シートを取りはずす。


D6733

4　サクションポート　ユニオン取りはずし

(1)　ボルトをはずし，サクションポート　ユニオンを取りはずす。

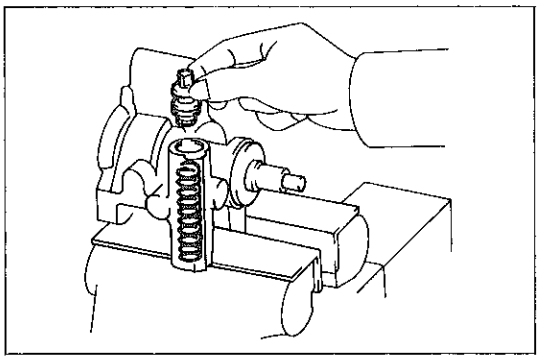
(2)　サクションポート　ユニオンからＯ　リングを取りはずす。


D6734

5　フロー　コントロール　バルブおよびスプリング取りはずし

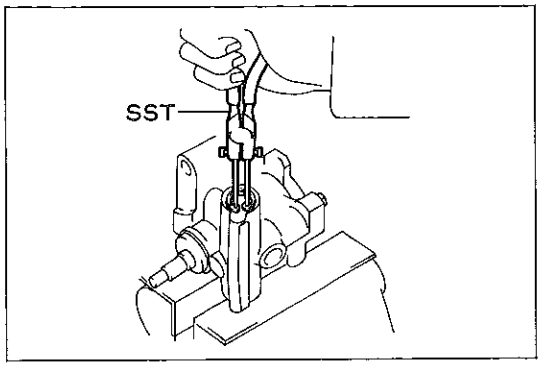
(1)　プレッシャ　ポート　ユニオンを取りはずす。

(2)　ユニオンからＯ　リングを取りはずす。


D6735

(3)　フロー　コントロール　バルブおよびスプリングを取りはずす。

無断複製禁止

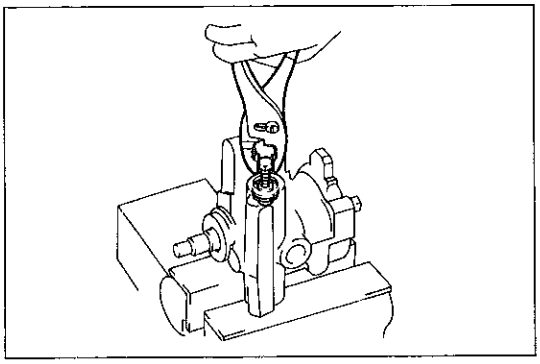


D6736

6　フロー　コントロール　スプリング　シート取りはずし

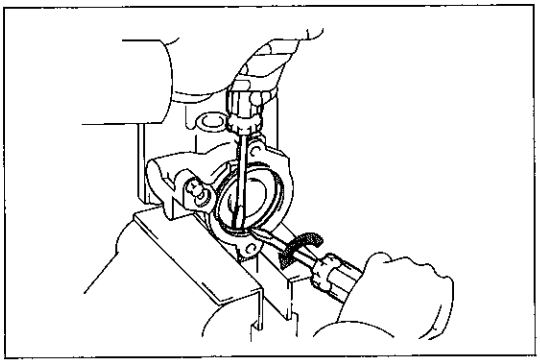
(1)　ＳＳＴを使用して，スナップ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　09905-00013


D6737

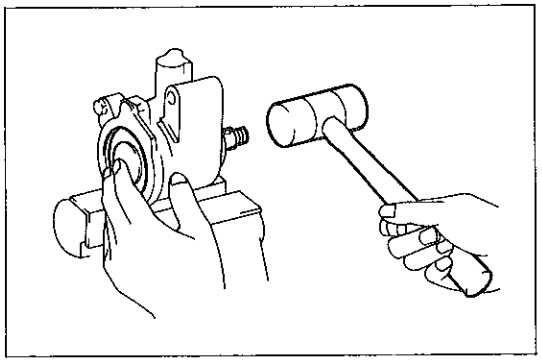
(2)　ボルト（呼び径６mm，首下長さ20mm程度）をスプリング　シートに取り付け，プライヤで引き抜く。

(3)　シートからＯ　リングを取りはずす。


D6738

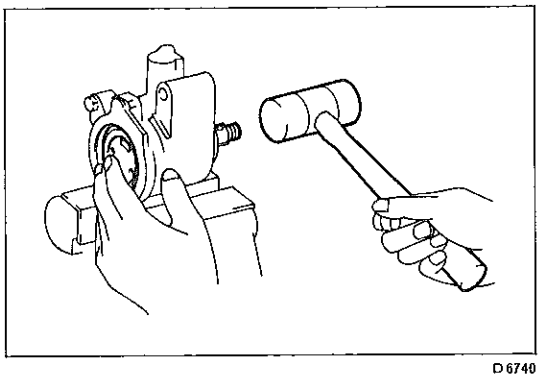
7　リヤ　ハウジング取りはずし

(1)　⊖ドライバ２本を使用して，スナップ　リングを取りはずす。


D6739

(2)　プラスティック　ハンマを使用して，シャフト先端を軽くたたき，リヤ　ハウジングおよびウエーブ　ワッシャを取りはずす。

(3)　リヤ　ハウジングからＯ　リングを取りはずす。

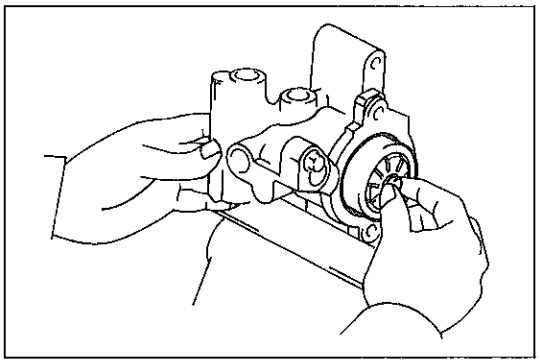

D6740

8　リヤ　サイド　プレート取りはずし

(1)　プラスティック　ハンマを使用して，シャフト先端を軽くたたいてリヤ　プレートを取りはずす。

(2)　リヤ　プレートからＯ　リングを取りはずす。

無断複製禁止



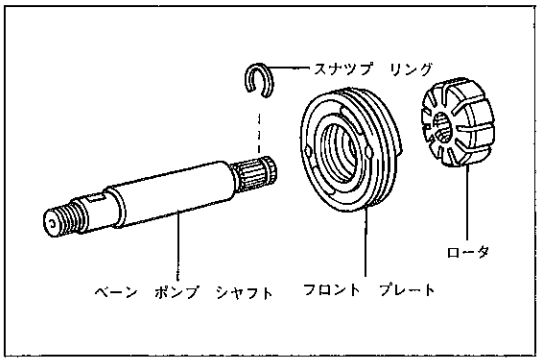
D6741

9　ベーン　ポンプ　シヤフト　ＡＳＳＹ，カム　リングおよびベーン　プレート取りはずし

(1)　フロント　ハウジングからポンプ　シヤフト　ＡＳＳＹをカム　リング，ベーン　プレート付きで取りはずす。

(2)　ポンプ　シヤフト　ＡＳＳＹからカム　リングおよびベーン　プレート10個を取りはずす。

(3)　フロント　ハウジングから長いストレート　ピンを取りはずす。



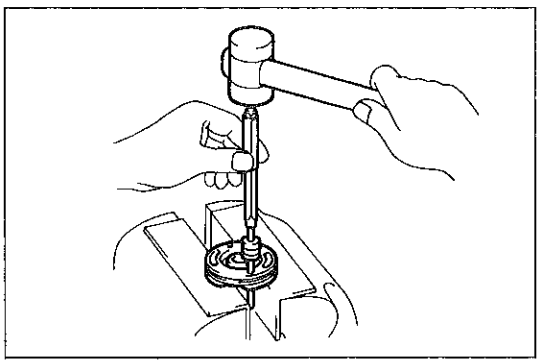
B1319

10　ベーン　ポンプ　シヤフト　ＡＳＳＹ分解

(1)　⊖ドライバを使用してスナップ　リングを取りはずす。

(2)　ポンプ　シヤフトからロータおよびフロント　プレートを取りはずす。

(3)　フロント　プレートの外周および内周からＯ　リングを取りはずす。



D0889

(4)　ピン　ポンチとプラステイック　ハンマを使用して，フロント　プレートから短いストレート　ピンを取りはずす。

注意　フロント　プレートに傷を付けない。

ベーン　ポンプ点検および部品交換

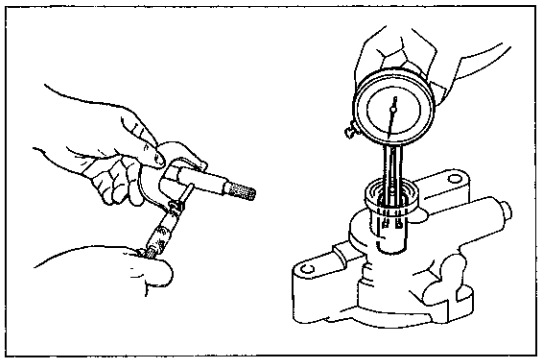
1　ポンプ　シヤフトとハウジング　ブシユとのすき間点検

(1)　マイクロメータとキヤリパ　ゲージを使用して，すき間を算出する。

基準値　0.01～0.03mm

限　度　0.07mm

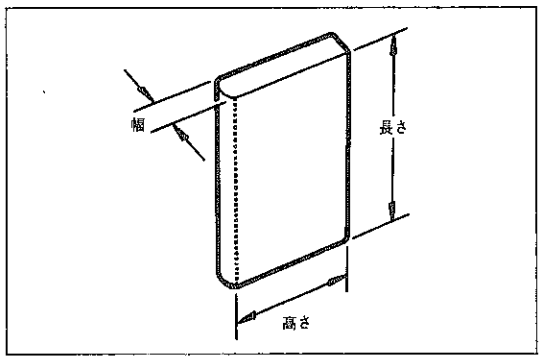
〈参考〉　限度値超過の場合はベーン　ポンプ　ＡＳＳＹで交換する。



Z6770　D6742

2　ベーン　プレートおよびロータ点検

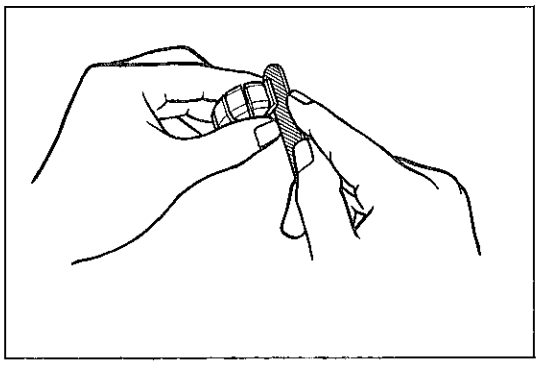
(1)　ベーン　プレートの長さ，高さおよび幅を測定する。



Z5090

	位　置	基準値	限　度
ベーン　プレート	長さ (mm)	15.000	14.97
	高さ (mm)	8.2	8.0
	幅 (mm)	1.800	1.77

無断複製禁止


Z 5089

(2) シックネス　ゲージを使用して，ベーン　プレートとロータとのすき間を測定する。

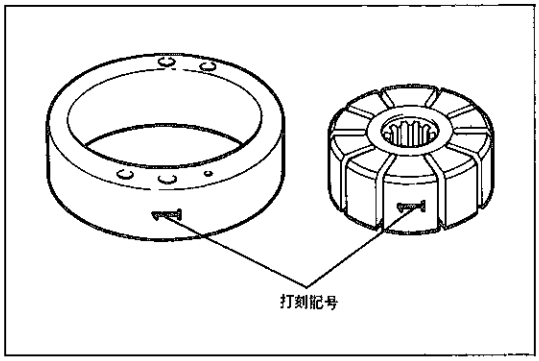
基準値　0.02mm

限　度　0.028mm

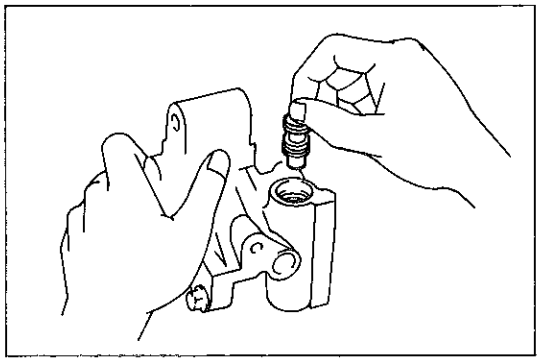
〈参考〉• ロータ，カム　リングおよびベーン　プレートを交換するときは同じ記号（記号なし～4の5種類）のものを使用する。

ロータ，カム リングの記号	ベーン　プレート 品　番	ベーン　プレート 長さ（mm）
記号なし	44345-12010	14.996～14.998
1	44345-12020	14.994～14.996
2	44345-12030	14.992～14.994
3	44345-12040	14.990～14.992
4	44345-12050	14.988～14.990

• ベーン　プレートには打刻記号はない。

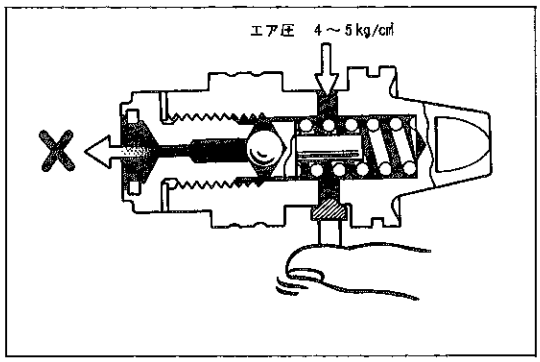


D 6743


D 6744

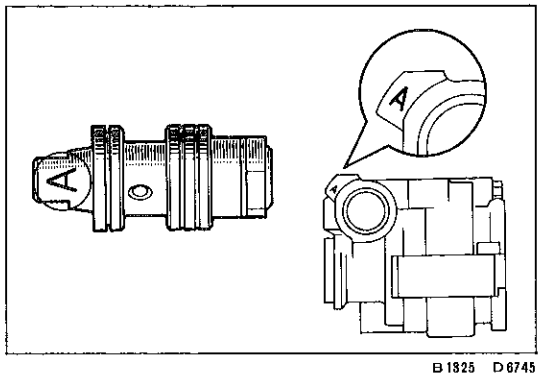
3　フロー　コントロール　バルブ点検

(1) バルブにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布し，ハウジングに挿入したとき，バルブが自重で滑らかに降下することを確認する。



B 1324

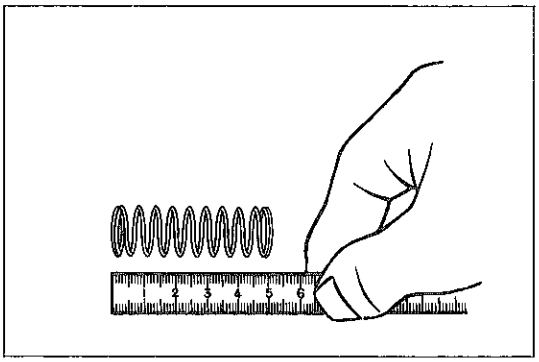
(2) バルブの漏れ点検はバルブの穴の片側を指でふさぎ，一方の穴から4～5kg／cm²のエア圧をかけたとき，後端の小穴からエアが漏れないことを確認する。



B 1325　D 6745

(3) バルブを交換する場合はハウジングと同じ記号（A～Fの6種類）のものを使用する。

無断複製禁止



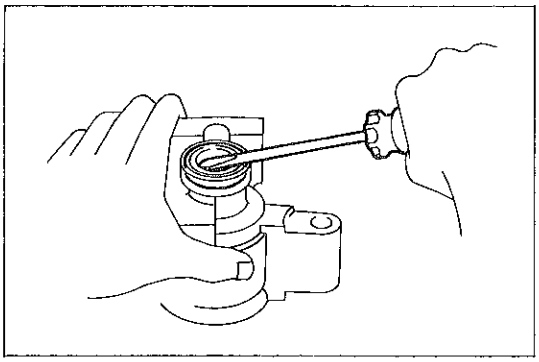
SR0044

4　コンプレツシヨン　スプリング点検

(1)　スプリングの自由長を測定する。

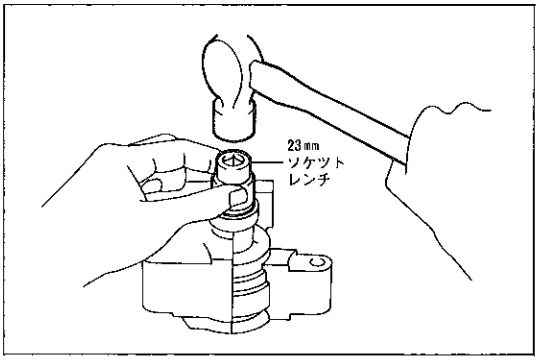
基準値　　50mm

限　度　　47mm


D6746

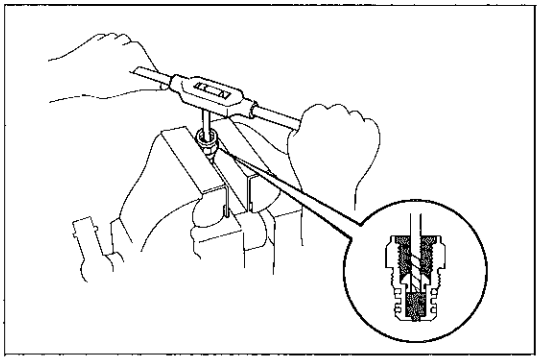
5　オイル　シール交換

(1)　⊖ドライバを使用して，オイル　シールを取りはずす。



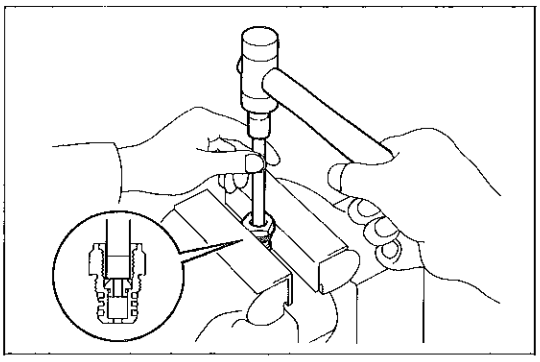
D6747

(2)　23mmのソケツト　レンチを使用して，新品のオイル　シールを打ち込む。


SR0090

6　ユニオン　シート（プレツシヤ　ポート　ユニオン用）交換

(1)　ユニオン　シートに逆タツプをねじ込みながら引き抜く。

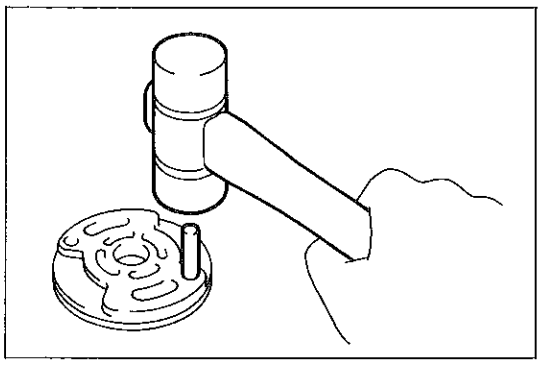

D0876

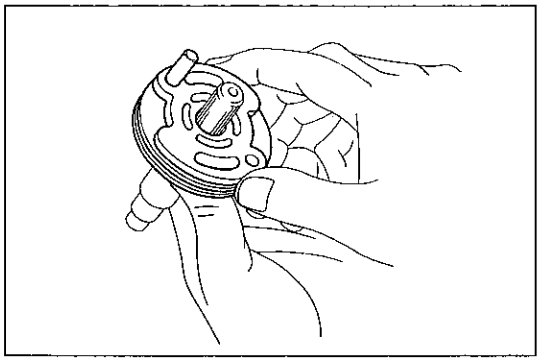
(2)　プラステイツク　ハンマおよびエクステンシヨン　バーを使用して，新品のユニオン　シートを軽く打ち込む。

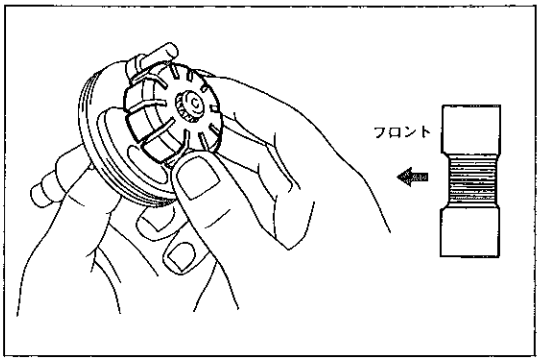
注意　木製ハンマは木片がポート内に入るおそれがあるため使用しない。

〈参考〉　プレツシヤ　フイード　チユーブを締め付ければシートは正規に取り付く。

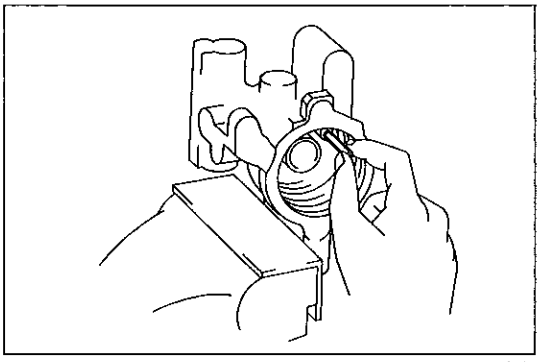
無断複製禁止

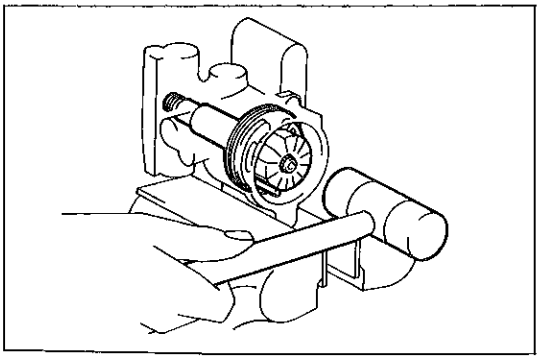

D 0900


D 0901



D 2786　Z 5134


D 6748


D 6749

ベーン　ポンプ組み付け

1　組み付け前に各分解部品にキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布

2　ポンプ　シヤフトにフロント　プレートおよびロータ取り付け

(1) プラスチツク　ハンマを使用して，フロント　プレートに短いストレート　ピンを打ち込む。

注意　フロント　プレートに傷を付けない。

(2) フロント　プレートの外周および内周に新品のO　リングを取り付ける。

(3) ポンプ　シヤフトにフロント　プレートを取り付ける。

(4) ロータを図に示す方向にして，ポンプ　シヤフトに取り付ける。

(5) 新品のスナツプ　リングを取り付ける。

3　ベーン　ポンプ　シヤフト　ＡＳＳＹ取り付け

(1) フロント　ハウジングのオイル　シールにキヤツスル　ＭＰ　グリース　No.2を塗布する。

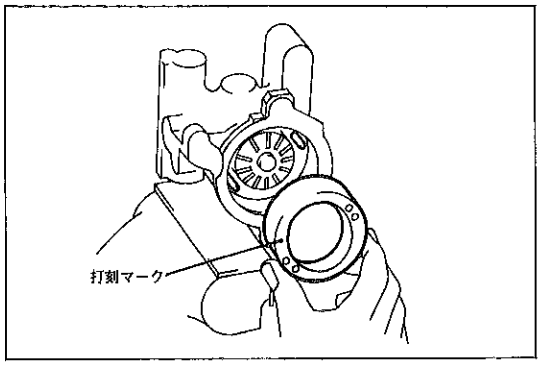
(2) フロント　ハウジングに長いストレート　ピンを取り付ける。

(3) フロント　プレートのO　リング2個にキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(4) フロント　プレートの穴と長いストレート　ピンを合わせ，プラスチツク　ハンマでポンプ　シヤフトを軽くたたきながら取り付ける。

注意　取り付け後，シヤフトを手で回してオイル　シール　リツプ部が反転していないことを確認する。

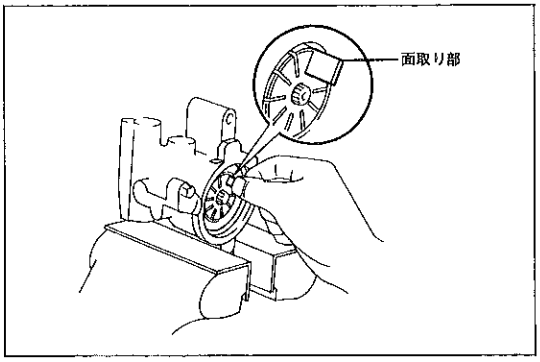
無断複製禁止



D 6750

4　カム　リング取り付け

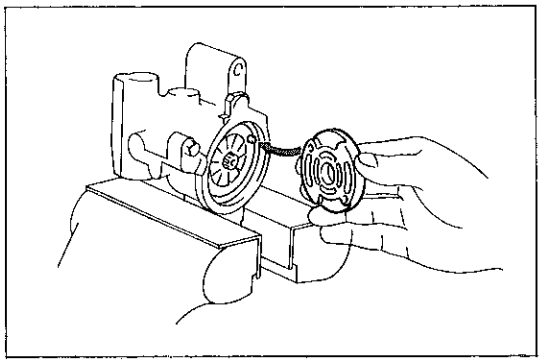
(1) 打刻マークがある面を外側にして，カム　リングの穴とストレート　ピンを合わせて組み込む。



D 6751

5　ベーン　プレート取り付け

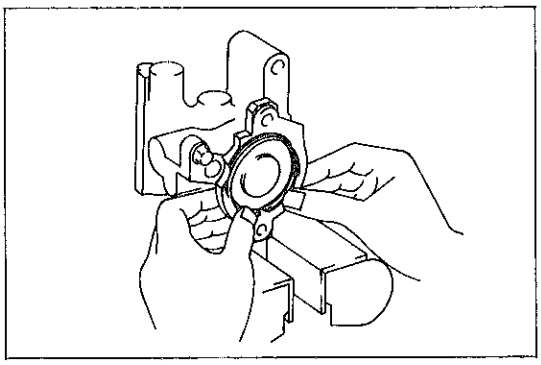
(1) 面取り部をカム　リング側に向け，ベーン　プレート10個を取り付ける。


D 6752

6　リヤ　サイド　プレート取り付け

(1) リヤ　プレートに新品のO　リングを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(2) リヤ　プレートの穴とストレート　ピンを合わせて組み込む。


D 6753

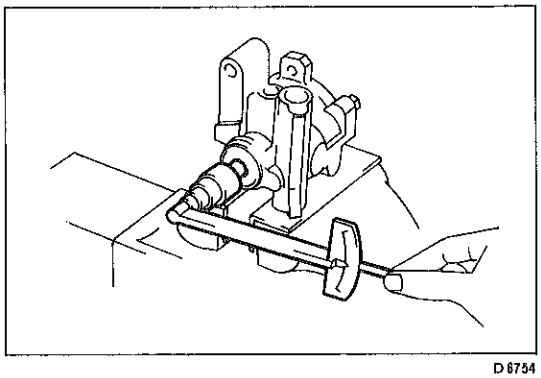
7　リヤ　ハウジング取り付け

(1) リヤ　ハウジングに新品のO　リングを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(2) ウエーブ　ワツシヤを取り付ける。

(3) プラステイツク　ハンマを使用してリヤ　ハウジングを軽く打ち込みスナツプ　リングで固定する。

注意　リヤ　ハウジングを打ち込みすぎない。


D 6754

8　ポンプ　シヤフト　プレロード測定

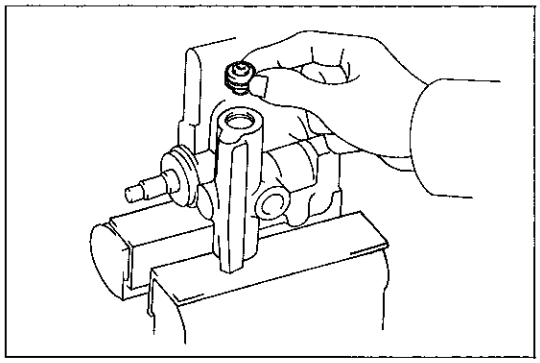
(1) ポンプ　シヤフトが円滑に回転し異音のないことを確認する。

(2) ポンプ　シヤフトにナツト（プーリ取り付け用）を仮締めし，回転トルクを測定する。

基準値　2.8kg·cm以下（回転中）

基準値以上の場合は，オイル　シールのリツプ部が反転していないか点検する。

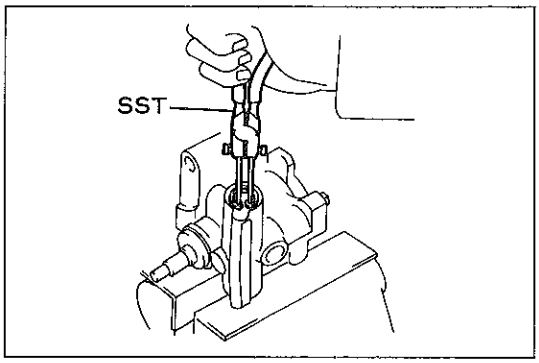
無断複製禁止


D6755

9　フロー　コントロール　スプリング　シート取り付け

(1) スプリング　シートに新品のO　リングを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

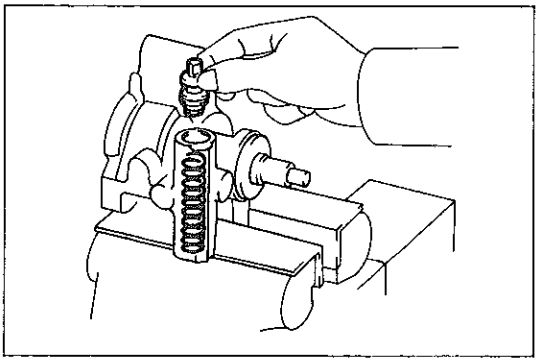
(2) スプリング　シートのボルト穴を外側に向け，ハウジングに挿入する。



D6736

(3) ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングを取り付ける。

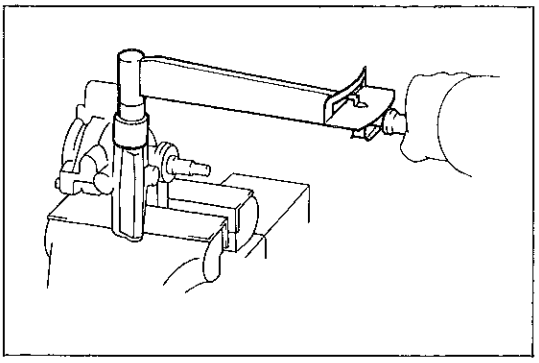
ＳＳＴ　09905-00013


D6735

10　フロー　コントロール　バルブおよびスプリング取り付け

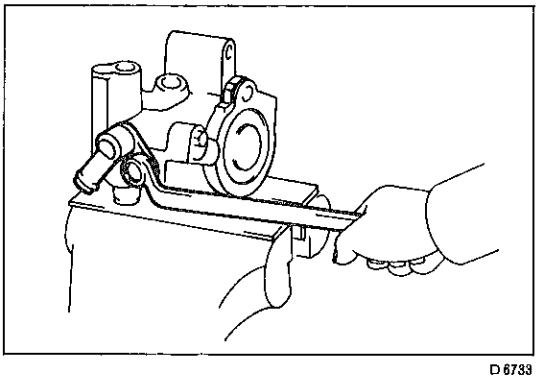
(1) プレツシヤ　ポート　ユニオンに新品のO　リングを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(2) ハウジングにスプリングおよびバルブを挿入する。


D6756

(3) プレツシヤ　ポート　ユニオンを締め付ける。

T＝700kg·cm


D6733

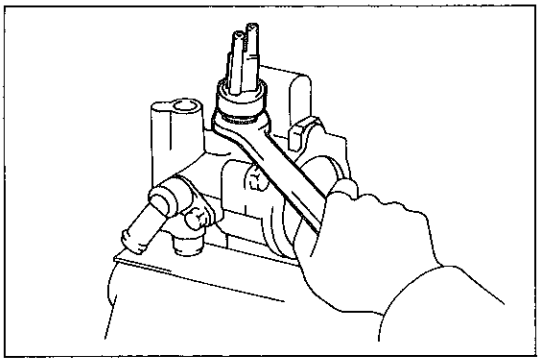
11　サクシヨン　ポート　ユニオン取り付け

(1) サクシヨン　ポート　ユニオンに新品のO　リングを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(2) サクシヨン　ポート　ユニオンをハウジングに押し込み，ボルトで締め付ける。

T＝130kg·cm

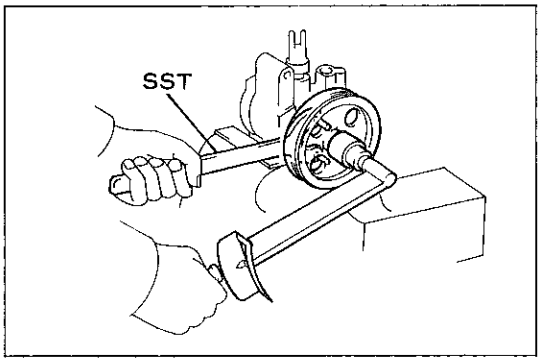
無断複製禁止


D6732

12　エア　コントロール　バルブ取り付け（ＳＴ系）

(1) 新品のユニオン　シートを取り付け，バルブを締め付ける。

T＝370kg・cm



D6757

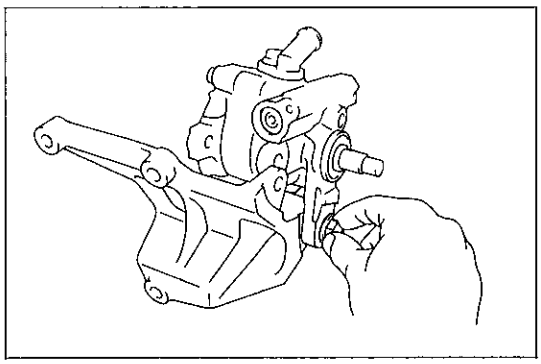
13　ベーン　ポンプ　プーリ取り付け（ＳＴ系）

(1) シャフトにキーを取り付ける。

(2) プーリをシャフトに取り付け，ＳＳＴを使用して，ナットを締め付ける。

ＳＳＴ　09616-30020

T＝440kg・cm


D2466

ベーン　ポンプ取り付け

ＡＴ系

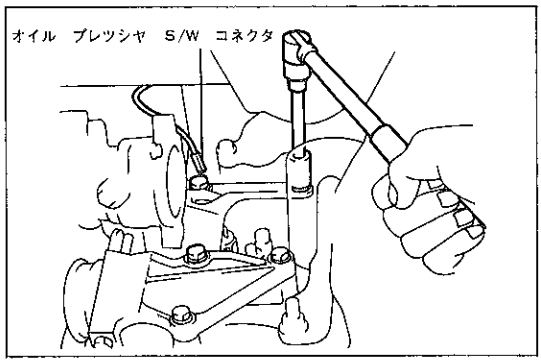
1　ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ　ウイズ　ブラケツト取り付け

(1) ベーン　ポンプ　ブラケツトをベーン　ポンプ　ＡＳＳＹに取り付け，図に示すボルトを仮付けする。

(2) ベーン　ポンプ　プーリをベーン　ポンプに取り付ける。

注意 • ナットは取り付けない。

• ベーン　ポンプ　プーリはベーン　ポンプが車両に付いた状態では取り付けることができない。



D2465

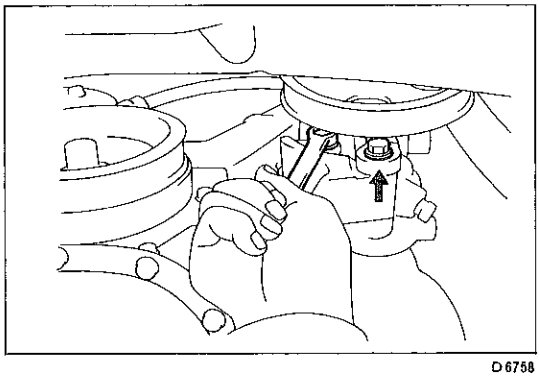
(3) ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ　ウイズ　ブラケツトを上側のボルト２本でエンジンに取り付ける。

T＝400kg・cm

(4) オイル　プレツシヤ　Ｓ／Ｗの１Ｐ　コネクタを取り付ける。

(5) アイドル　プーリ　ブラケツトをボルト３本でエンジンに取り付ける。

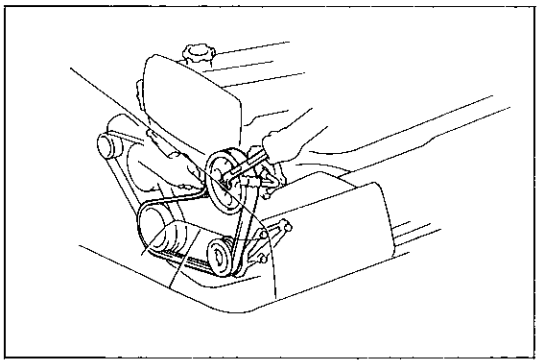
〈参考〉 ベーン　ポンプ　ブラケツト共締めのボルトは５㎜長い。


D6758

(6) ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ取り付けボルト２本を締め付ける。

T＝400kg・cm

無断複製禁止

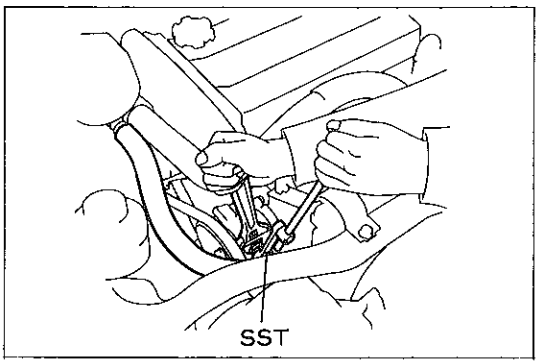

D2461

2　Ｖ　ベルトおよびベーン　ポンプ　プーリ　ナット取り付け

(1)　ベーン　ポンプ　キーを介してベーン　ポンプ　プーリを取り付ける。

(2)　Ｖ　ベルトを取り付け，ベルトを押して滑べりを止めた状態でナットを締め付ける。

Ｔ＝390kg･cm



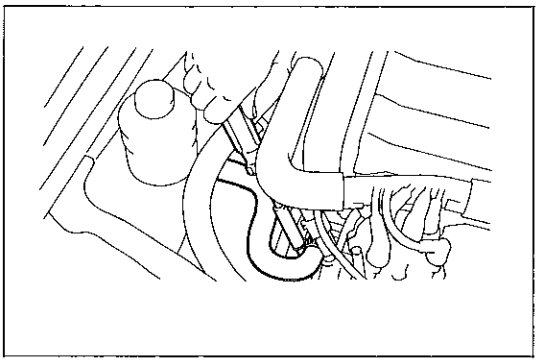
D2460

3　プレッシャ　フィード　チューブ取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，プレッシャ　フィード　チューブを取り付ける。

Ｔ＝450kg･cm

ＳＳＴ　　09631-22020


D2459

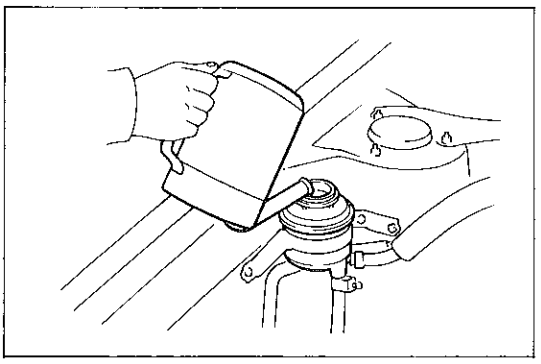
4　リターン　ホース取り付け

(1)　ホース　プラグをはずし，リターン　ホースをサクション　ポート　ユニオンに取り付け，クランプを締め付ける。

5　Ｖ　ベルトたわみ量調整

（Ｓ１参照）

基準値	新品取り付け時	6～8mm
	点検時	8～10mm


D6715

6　フルード注入

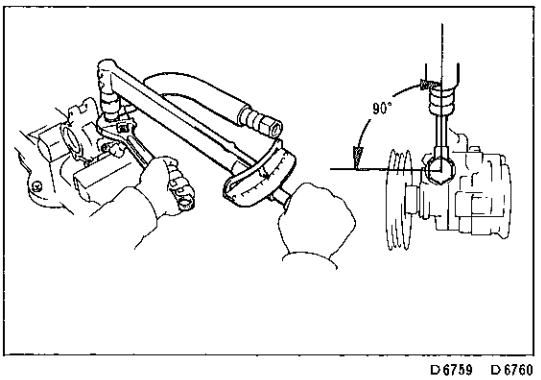
(1)　リザーバ　タンクにキャッスル　パワー　ステアリング　フルードをほぼ満タンに注入する。

7　エア抜き

（Ｓ８-64参照）

8　各部フルード漏れ点検

9　エンジン　アンダ　カバー　ＲＨ取り付け



D6759　D6760

ＳＴ系

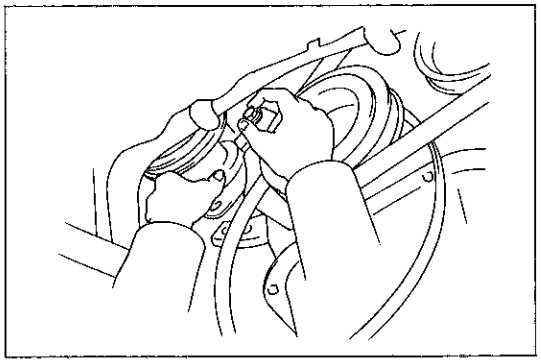
1　プレッシャ　フィード　チューブ取り付け

(1)　新品のガスケットを介して，ベーン　ポンプにプレッシャ　フィード　チューブを取り付け，ユニオン　ボルトで締め付ける。

Ｔ＝475kg･cm

注意　プレッシャ　フィード　チューブの取り付け位置は図に示す。

無断複製禁止

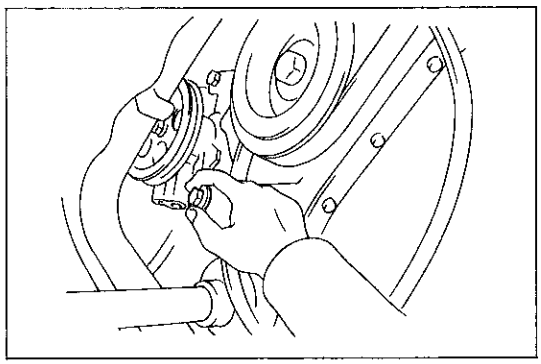

D6761

2　ベーン　ポンプ　ＡＳＳＹ取り付け

(1) ベーン　ポンプを車両下側より取り付け，ポンプ下側を車両後方へ押した状態で，上側のセット　ボルトを仮締めする。

注意 • プレツシヤ　フイード　チユーブに傷を付けない。
• プレツシヤ　フイード　チユーブはエンジン右後部とブレーキ　マスタ　シリンダの間を通す。

〈参考〉 本締めは，Ｖ　ベルトたわみ量調整後行う。


D6762

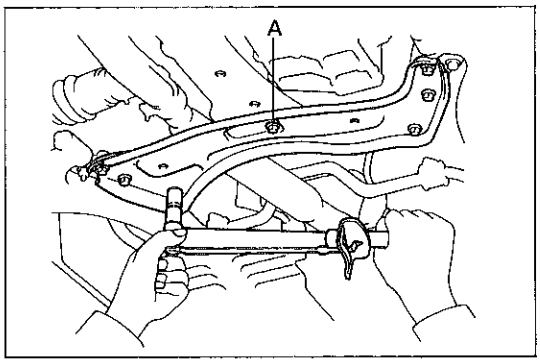
(2) ベーン　ポンプ下側にボルトおよびスクエア　ナット（ＳＴ162系）を仮締めする。

〈参考〉 本締めは，Ｖ　ベルトたわみ量調整後行う。

3　Ｖ　ベルト取り付けおよびたわみ量調整

（Ｓ１参照）

基準値　新品取り付け時　8～10mm
　　点検時　　10～13mm



D7128

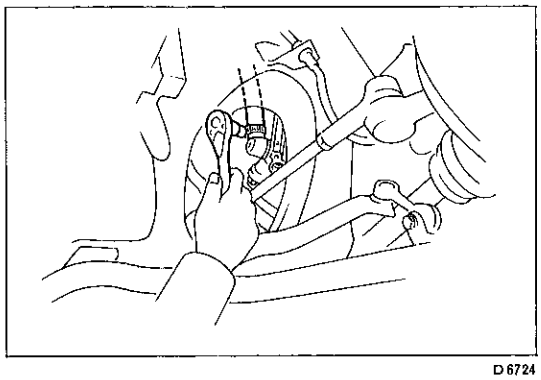
4　エア　コントロール　バルブにバキユーム　ホース接続

5　フロント　サスペンシヨン　クロスメンバ　ロワー取り付け

(1) ボルト５本およびナツト２個でクロスメンバを取り付ける。

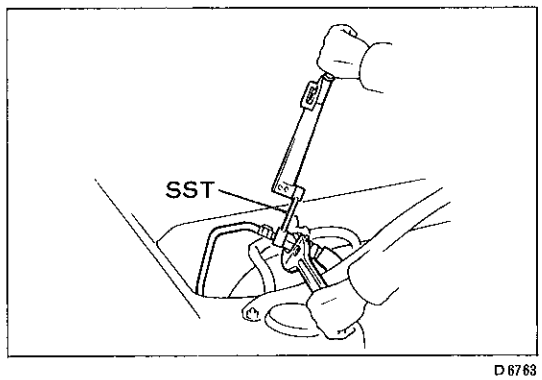
Ｔ＝400kg·cm　（ボルト　Ａ）

Ｔ＝2120kg·cm（上記以外）


D6724

6　リターン　ホース接続

(1) リターン　ホースをサクシヨン　ポート　ユニオンに取り付け，クランプを締め付ける。



D6763

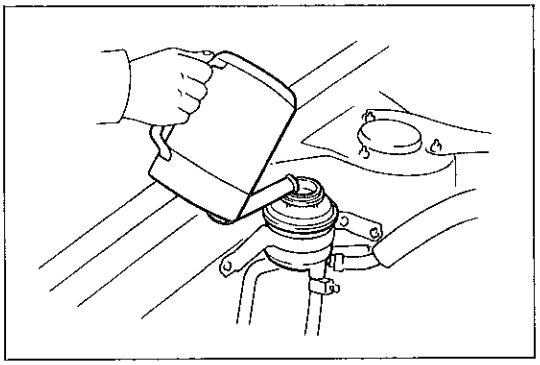
7　プレツシヤ　フイード　チユーブ接続

(1) ＳＳＴを使用して，プレツシヤ　フイード　チユーブを接続する。

ＳＳＴ　09631-22020

Ｔ＝450kg·cm

無断複製禁止


D6715

8　フルード注入

(1) リザーバ　タンクにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードをほぼ満タンに注入する。

9　エア抜き

（S 8-64参照）

10　各部フルード漏れ点検

11　エンジン　アンダ　カバー　RH取り付け

12　右フロント　ホイール取り付け

T＝1050kg·cm

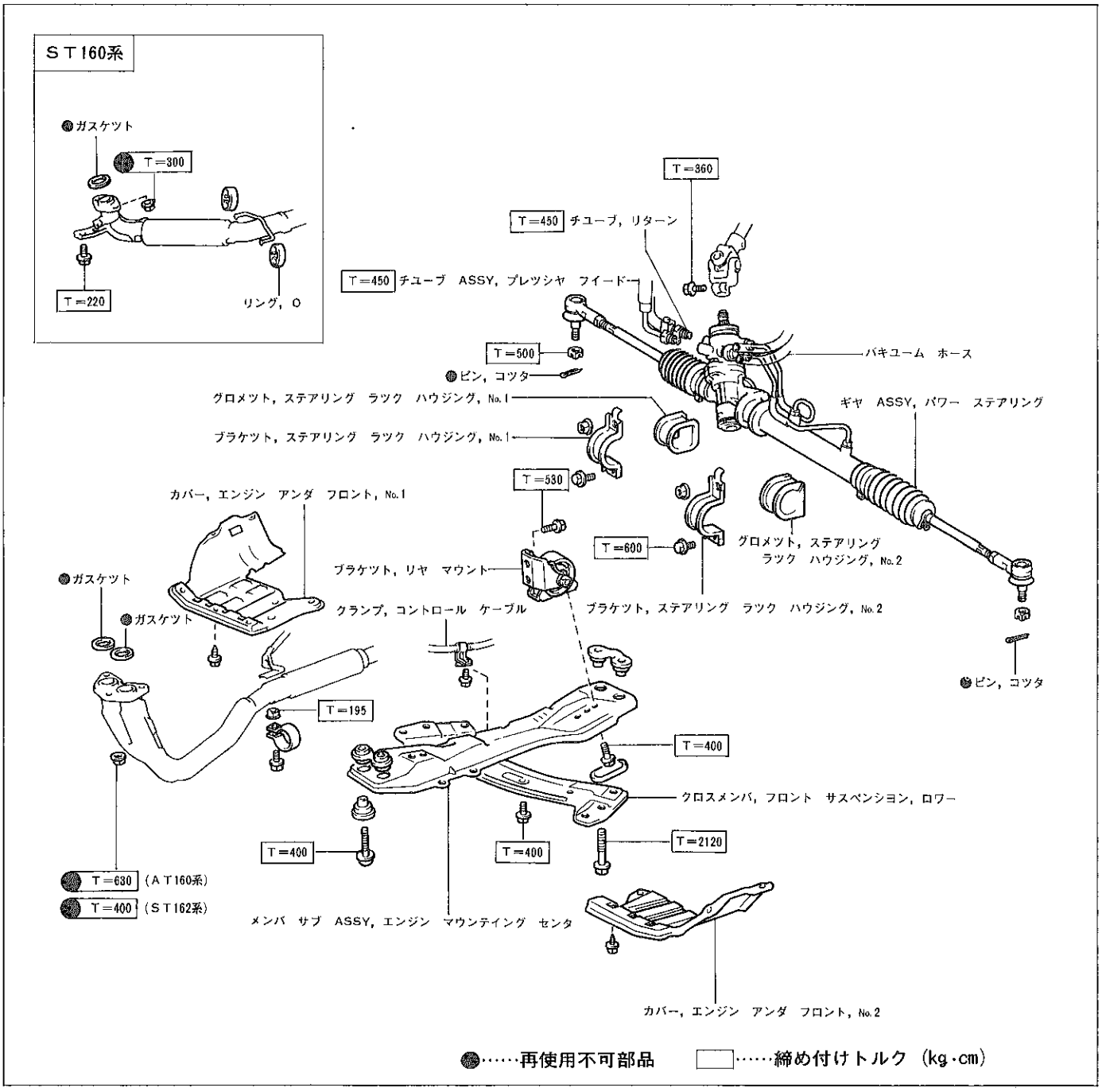
13　トーイン点検，調整

（S 5参照）

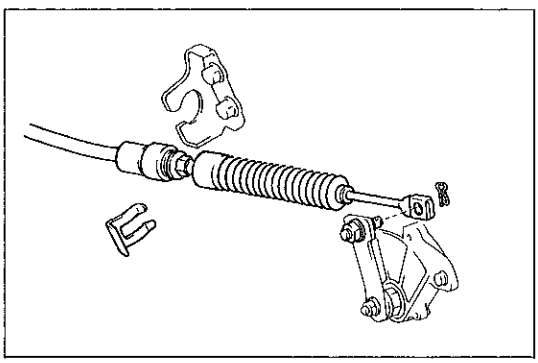
無断複製禁止

パワー　ステアリング　ギヤ

構成図（脱着）



D7041



D6772

パワー　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取りはずし

1　フルード抜き取り
（Ｓ 8-63参照）

2　フロント　ホイール取りはずし

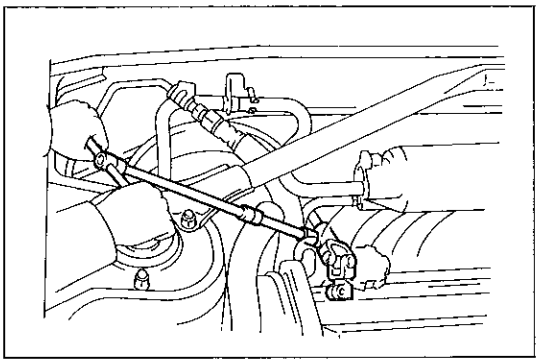
3　エンジン　アンダ　フロント　No.1　カバー取りはずし

4　エンジン　アンダ　フロント　No.2　カバー取りはずし

5　コントロール　ケーブル切り離し（ＳＴ160系Ａ／Ｔ車）

(1)　クリップ２個をはずし，コントロール　ケーブルを切り離す。

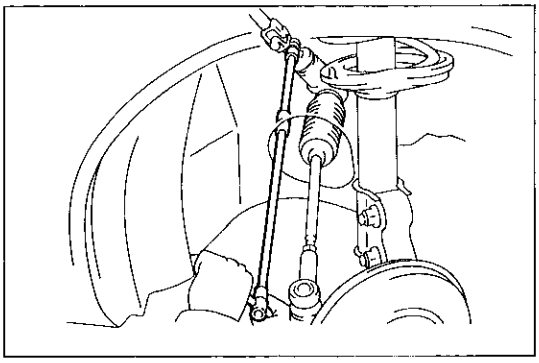
無断複製禁止



D6836

6　スライデイング　ヨーク切り離し

(1)　ステアリング　コラム側のボルトをゆるめる。

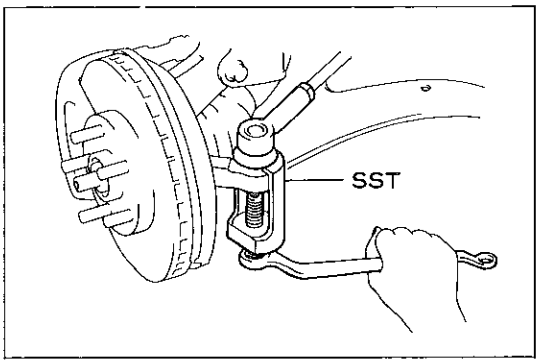


D6823

(2)　ピニオン　シヤフト側のボルトを取りはずす。

(3)　ステアリングを右へいつぱいまで回す。

(4)　スライデイング　ヨークを切り離す。



D7119

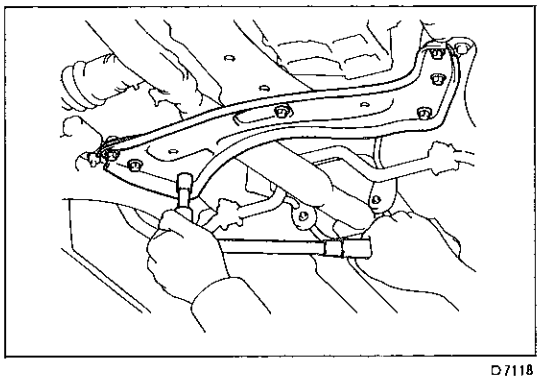
7　タイ　ロツド　エンド切り離し

(1)　コツタ　ピンおよびキヤツスル　ナツトを取りはずす。

(2)　ＳＳＴを使用して，タイ　ロツド　エンドを切り離す。

ＳＳＴ　09610-20012

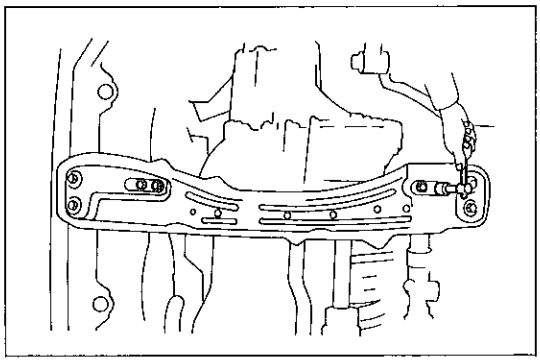
8　エア　コントロール　バルブのバキユーム　ホース取りはずし（ＡＴ160系）



D7118

9　フロント　サスペンシヨン　クロスメンバ　ロワー取りはずし

(1)　ボルト７本をはずし，フロント　サスペンシヨン　クロスメンバ　ロワーを取りはずす。



D7064

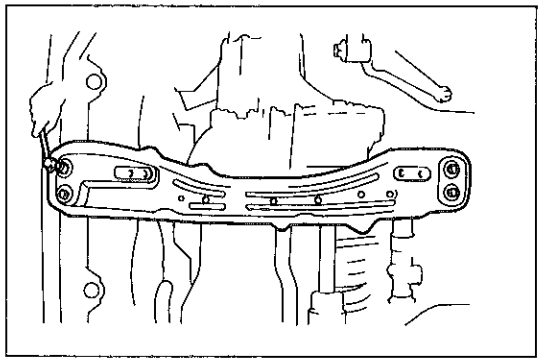
10　エンジン　マウンテイング　センタ　メンバ取りはずし

(1)　ホール　カバー２個を取りはずす。

(2)　ボルト４本をはずし，マウンテイング　インシユレータ　フロントおよびリヤを切り離す。

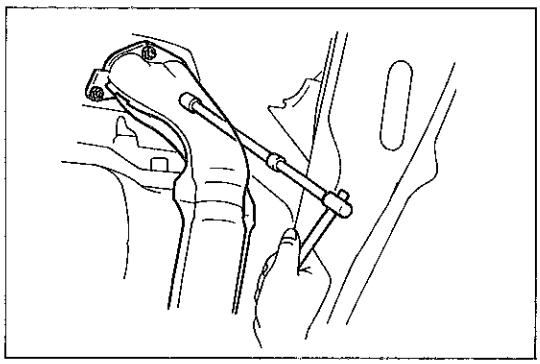
(3)　コントロール　ケーブル　クランプを切り離す。（Ａ／Ｔ車）

無断複製禁止



D7065

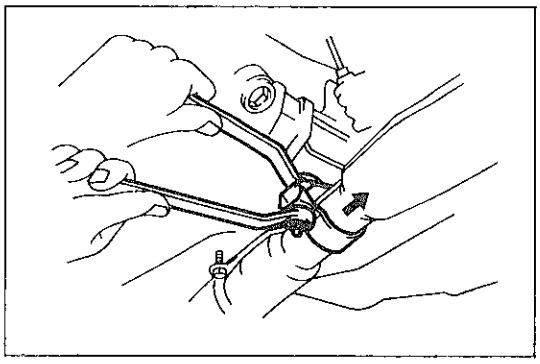
(4) ボルト4本をはずし，エンジン マウンテイング センタ メンバを取りはずす。



D6230

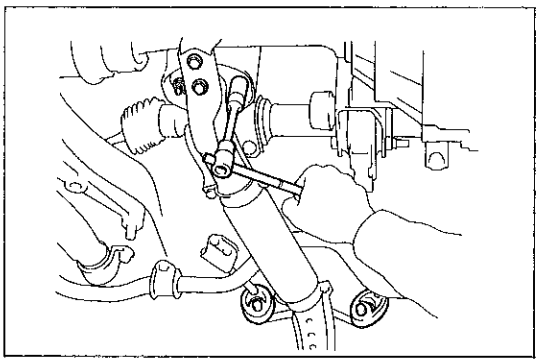
11 エキゾースト パイプ切り離し

(1) デイープ ソケツト レンチ14mmを使用して，ナツト3個をはずし，エキゾースト パイプを切り離す。(AT160系，ST162系)



C8508

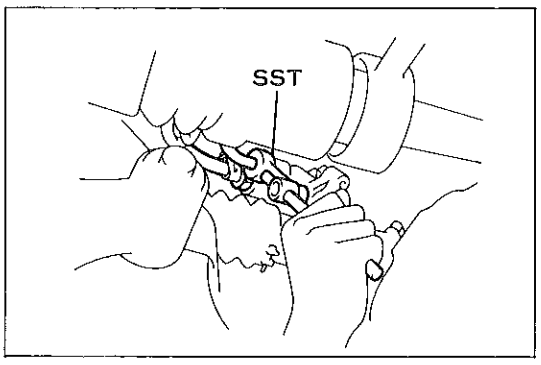
(2) エキゾースト パイプ クランプ ボルトをゆるめ，ブラケット部から車両前方へ移動させる。(ST162系)



D6837

(3) デイープ ソケツト レンチ14mmを使用して，ナツト2個を取りはずす。(ST160系)

(4) ブラケツトのボルト2本およびO リング2個をはずし，エキゾースト パイプを切り離す。(ST160系)



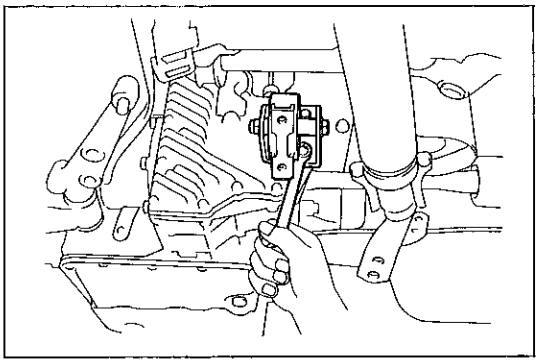
D6809

12 プレツシヤ フイード チユーブおよびリターン チユーブ切り離し

(1) SSTを使用して，プレツシヤ フイード チユーブおよびリターン チユーブを切り離す。

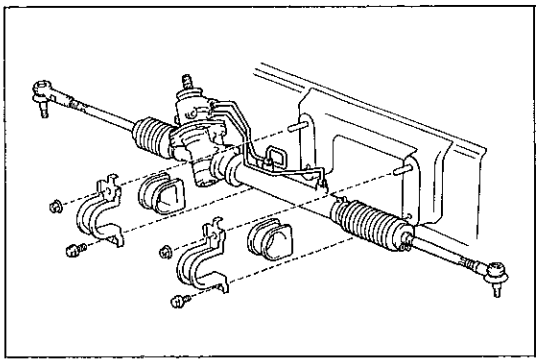
SST 09631-22020

無断複製禁止


D6838

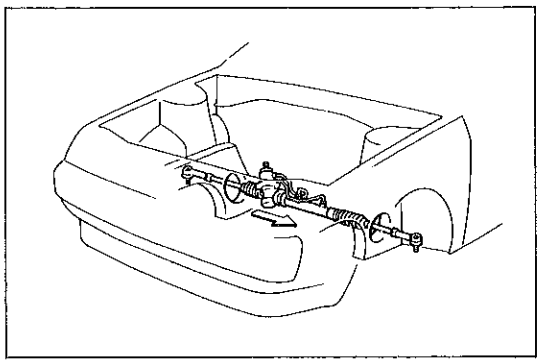
13　リヤ　マウント　ブラケツト取りはずし（ＳＴ160系，ＳＴ162系）

(1)　ボルト２本をはずし，リヤ　マウント　ブラケツトを取りはずす。

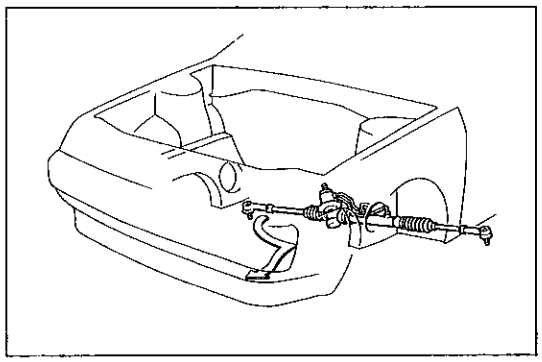

D6839

14　パワー　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取りはずし

(1)　ボルト２本およびナット２個をはずし，ブラケツト２個を取りはずす。


D6840

(2)　ギヤ　ＡＳＳＹを車両の左端まで寄せる。

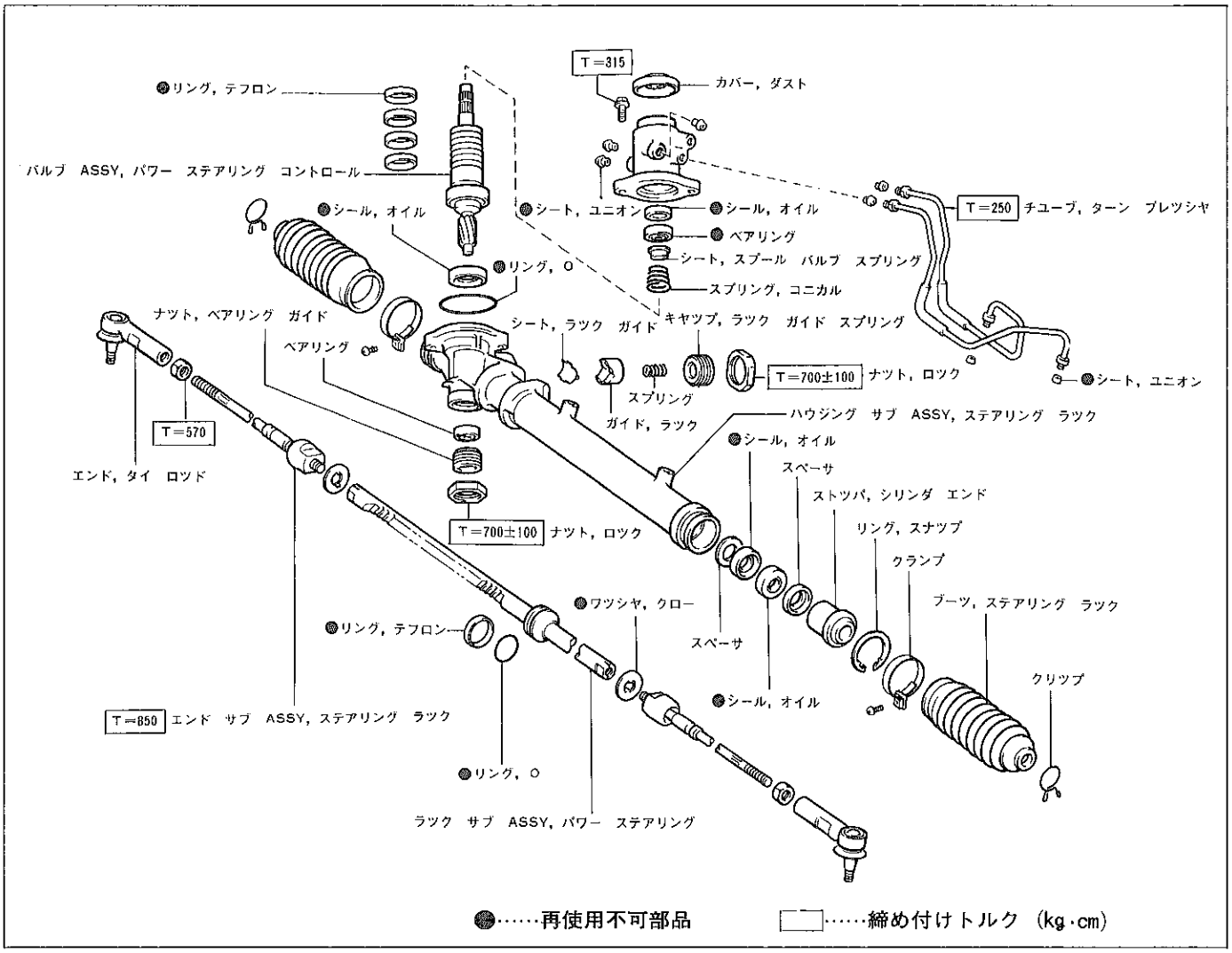

D6841

(3)　ギヤ　ＡＳＳＹを車両下側へ抜き取る。

無断複製禁止

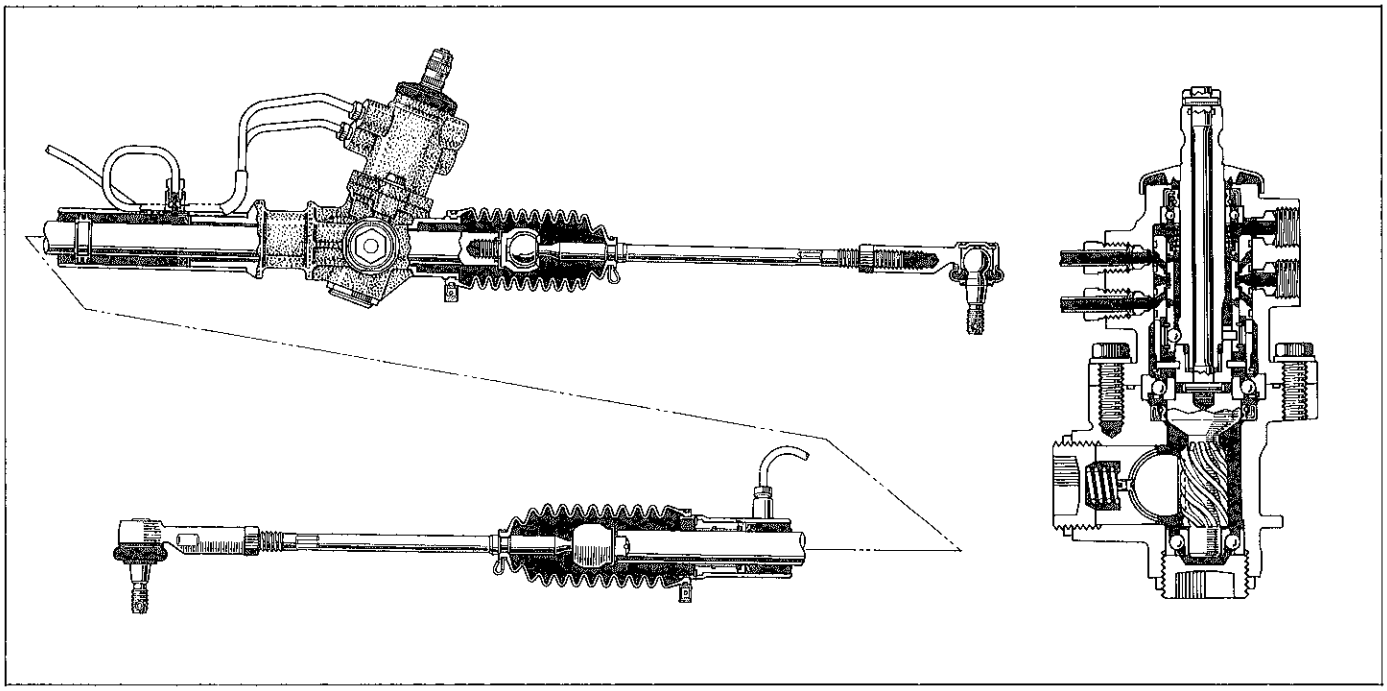
サ技報

構　成　図



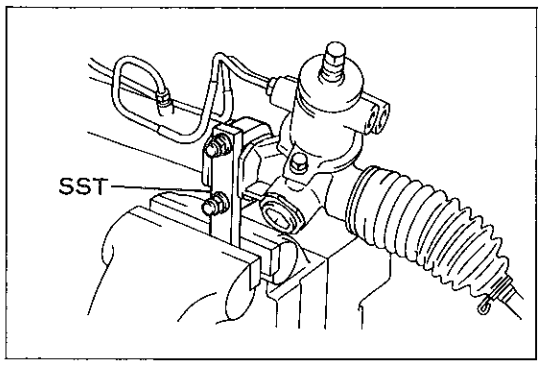
D 6407

断　面　図



D 6408　D 6409

無断複製禁止



D6410

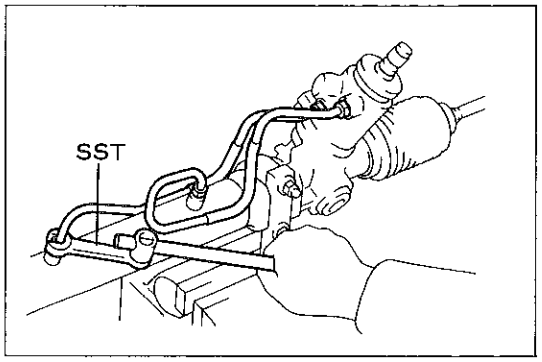
パワー　ステアリング　ギヤ分解

1　ステアリング　ギヤ固定

(1)　ＳＳＴを使用して，ステアリング　ギヤをバイスに固定する。

ＳＳＴ　09612-00011

2　エア　コントロール　バルブ取りはずし

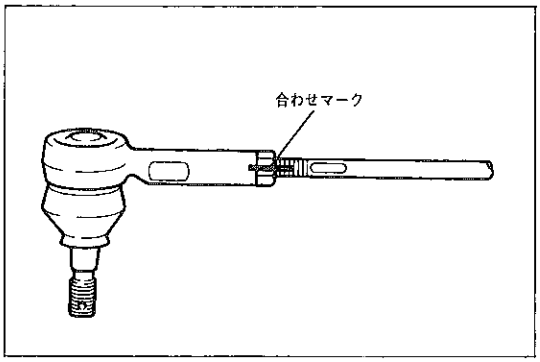


D6411

3　ターン　プレツシヤ　チユーブ　ＲＨおよびＬＨ取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，ターン　プレツシヤ　チユーブを取りはずす。

ＳＳＴ　09633-00020



B5145

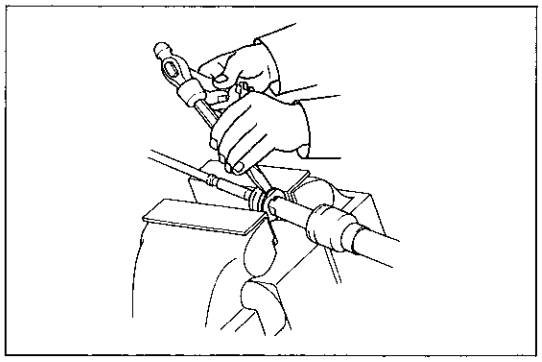
4　タイ　ロツド　エンド取りはずし

(1)　ラツク　エンドとタイ　ロツド　エンドに合わせマークを付ける。

(2)　ロツク　ナツトをゆるめ，ラツク　エンドからタイ　ロツド　エンドを取りはずす。

5　ステアリング　ラツク　ブーツ取りはずし

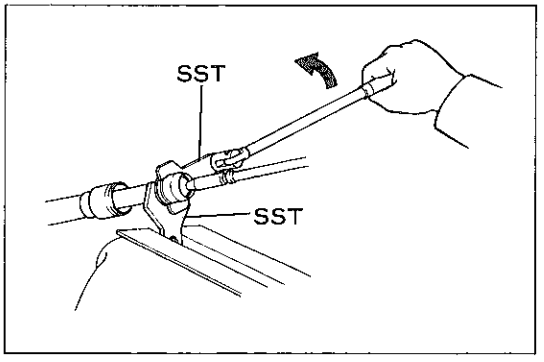
(1)　クリツプおよびクランプをはずし，ラツク　ブーツを取りはずす。


B2347

6　ステアリング　ラツク　エンド取りはずし

(1)　クロー　ワツシヤのかしめを解く。

注意　ラツクに衝撃を与えない。



B2348

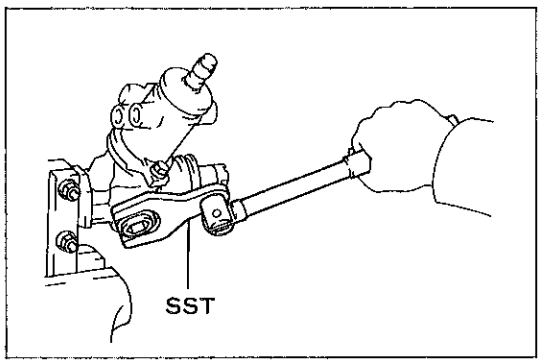
(2)　ＳＳＴを使用して，ラツク　エンドを取りはずす。

ＳＳＴ　09617-24010　09628-10020

〈参考〉　左右のラツク　エンドにマークを付けておくとよい。

(3)　クロー　ワツシヤを取りはずす。

無断複製禁止

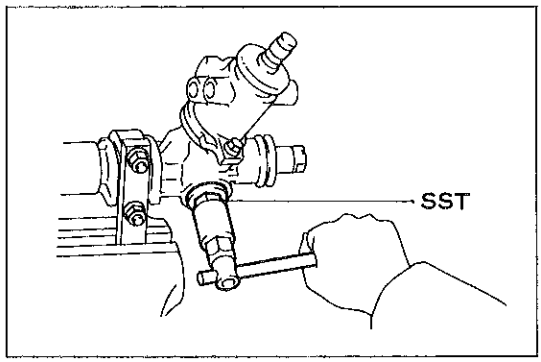


D6412

7 ラツク ガイド スプリング キヤツプ ロツク ナツト取りはずし

(1) ＳＳＴを使用して，ロツク ナツトを取りはずす。

ＳＳＴ 09617-24020



D6413

8 ラツク ガイド スプリング キヤツプ取りはずし

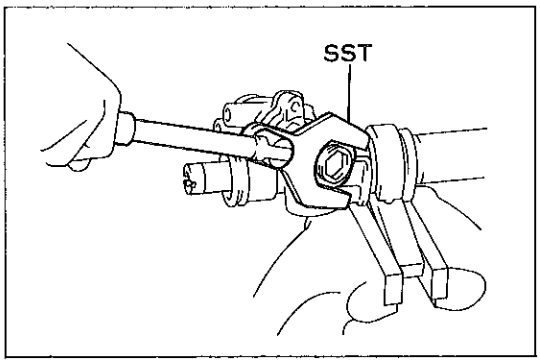
(1) ＳＳＴを使用して，スプリング キヤツプを取りはずす。

ＳＳＴ 09612-10021

9 ラツク ガイド スプリング，ラツク ガイドおよびラツク ガイド シート取りはずし

(1) ラツク ハウジングからスプリングとガイドを取りはずす。

(2) ガイドからシートを取りはずす。

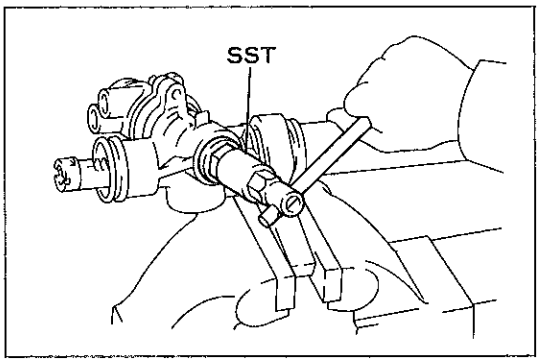


D6414

10 ベアリング ガイド ロツク ナツト取りはずし

(1) ＳＳＴを使用して，ロツク ナツトを取りはずす。

ＳＳＴ 09617-24020



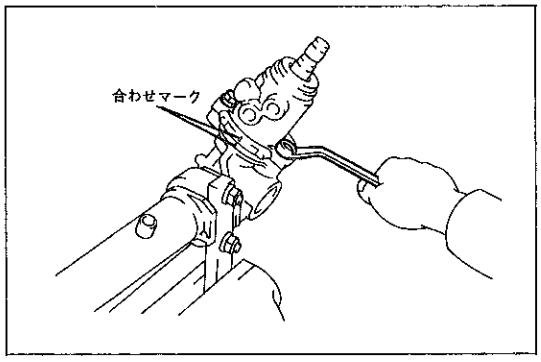
D6415

11 ベアリング ガイド ナツト取りはずし

(1) ＳＳＴを使用して，ベアリング ガイド ナツトを取りはずす。

ＳＳＴ 09612-10021

12 ダスト カバー取りはずし



D6416

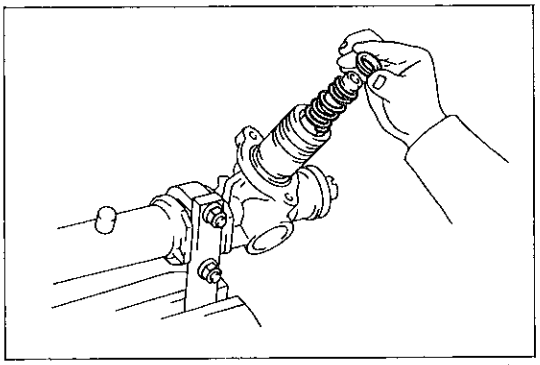
13 コントロール バルブ ハウジング取りはずし

(1) バルブ ハウジングとラツク ハウジングに合わせマークを付ける。

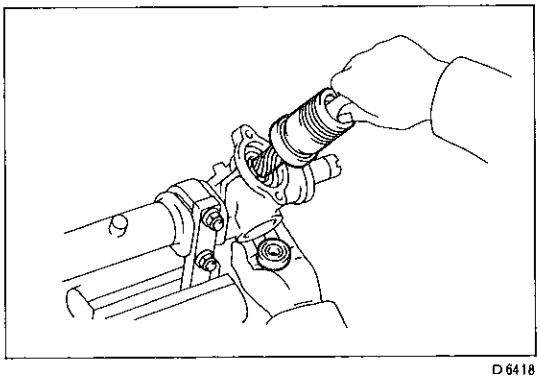
(2) ボルト２本を取りはずす。

(3) Ｏ リングをラツク ハウジングから取りはずす。

無断複製禁止

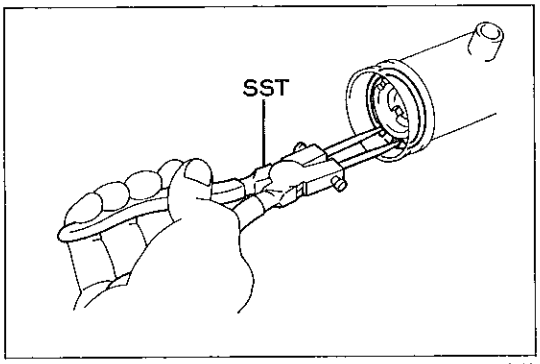

D6417

14　スプール　バルブ　スプリング　シートおよびコニカル　スプリング取りはずし


D6418

15　コントロール　バルブ　ＡＳＳＹ取りはずし

(1)　コントロール　バルブ　ＡＳＳＹおよびベアリングを取りはずす。

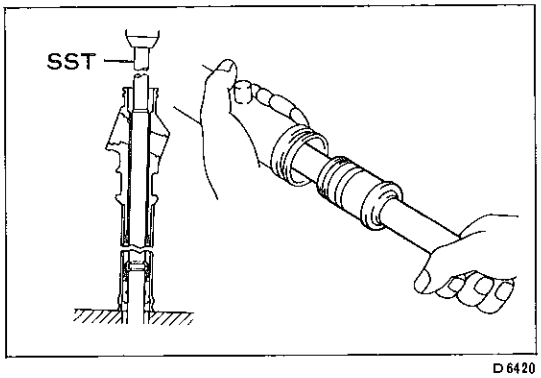


D6419

16　シリンダ　エンド　ストツパ，スペーサ，オイル　シールおよびステアリング　ラツク取りはずし

(1)　ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングを取りはずす。

ＳＳＴ　09905-00013



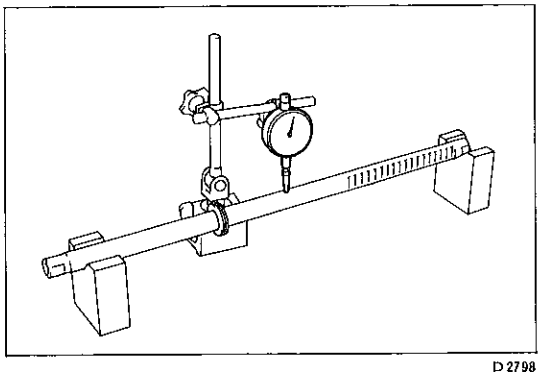
D6420

(2)　ＳＳＴとプレスを使用して，シリンダ　エンド　ストツパがプレス台に当たるまで，ステアリング　ラツクを押す。

ＳＳＴ　09612-10061

(3)　ステアリング　ラツクをシリンダ　エンド　ストツパ，スペーサおよびオイル　シール付きで抜き出す。

〈参考〉　ラツクが抜き出せない場合は，ブラスバーを使用して，ラツクのエンド部を軽くたたいて取りはずす。


D2798

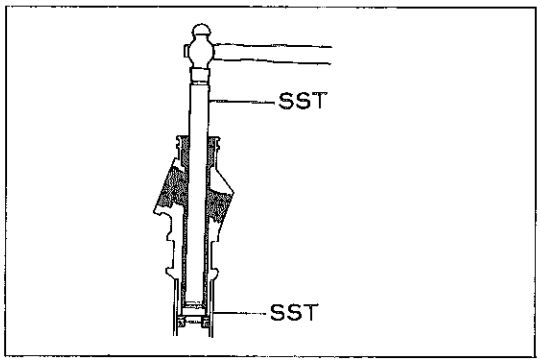
パワー　ステアリング　ギヤ点検および部品交換

1　ステアリング　ラツク点検

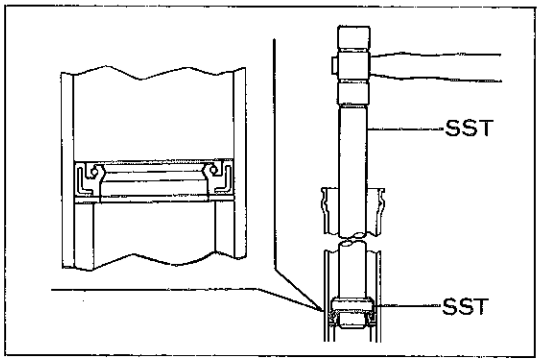
(1)　歯車の摩耗および損傷，ラツクの曲がりを点検する。

曲がり限度　0.15mm（ラツク中央で）

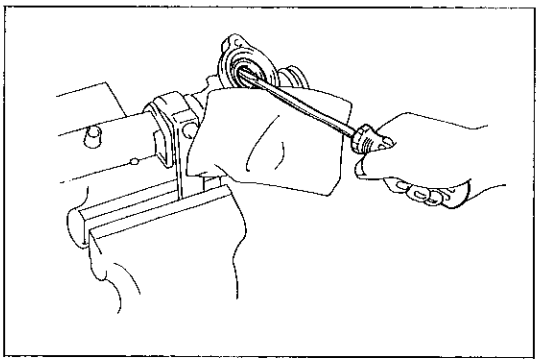
無断複製禁止

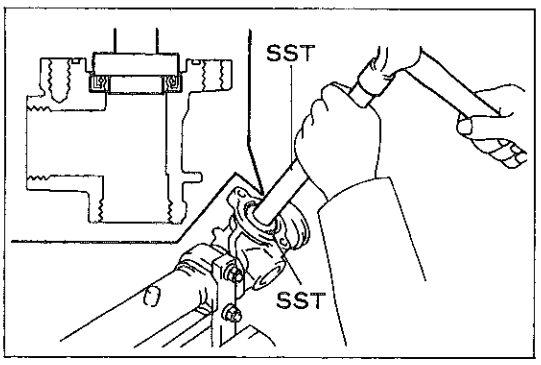


D 6421

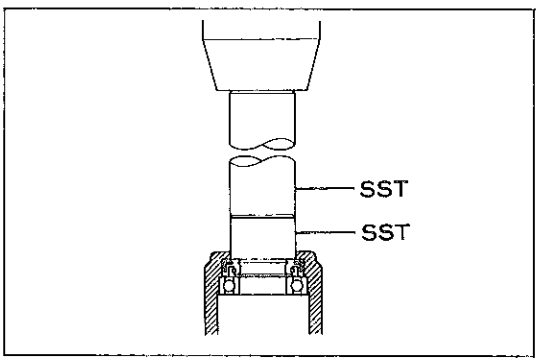


D 6422


D 6842



D 6423



A 9352

2　オイル　シールおよびスペーサ交換（ラツク　ハウジング用）

(1)　ＳＳＴを使用して，スペーサを介しオイル　シールを打ち抜く。

ＳＳＴ　09631-12020　09631-20031

(2)　新品のオイル　シール　リツプ部にキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

(3)　ＳＳＴに新品のオイル　シール，新品のスペーサの順で取り付け，ラツク　ハウジングを組み付ける。

ＳＳＴ　09631-12020　09631-20040

注意　オイル　シールの方向性は図に示す。

(4)　プラステイツク　ハンマを使用して，オイル　シールを静かに打ち込む。

3　オイル　シール交換（ラツク　ハウジング用）

(1)　⊖ドライバを使用して，ラツク　ハウジングの溝部からオイル　シールを取りはずす。

注意　ラツク　ハウジング内に傷を付けない。

(2)　ＳＳＴを使用して，新品のオイル　シールを取り付ける。

ＳＳＴ　09631-12020　09631-24070

注意　オイル　シールの方向性は図に示す。

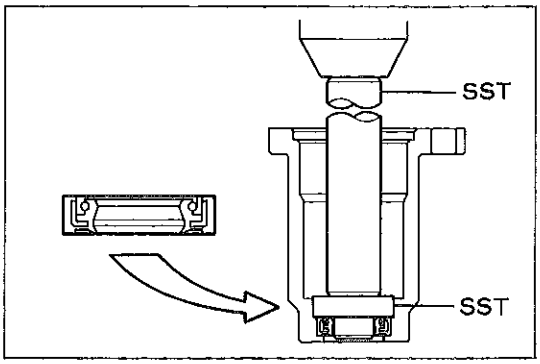
(3)　オイル　シール　リツプ部にキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

4　ベアリング，オイル　シール（コントロール　バルブ　ハウジング用）交換

(1)　ＳＳＴを使用して，オイル　シールとベアリングを同時にプレスで抜き取る。

ＳＳＴ　09620-24010　09631-12020

無断複製禁止



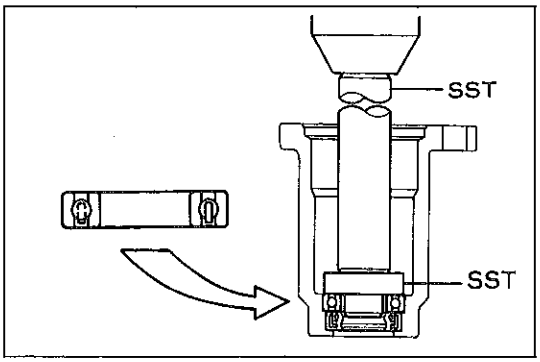
D 6424

(2) 新品のオイル　シール　リップ部にキヤツスル　ＭＰ　グリースを塗布する。

(3) ＳＳＴを使用して，オイル　シールを圧入する。

ＳＳＴ　　09620-24020　　09631-12020

注意 • 取り付け面に軽くあたるまで圧入する。
• オイル　シールの方向性は図に示す。

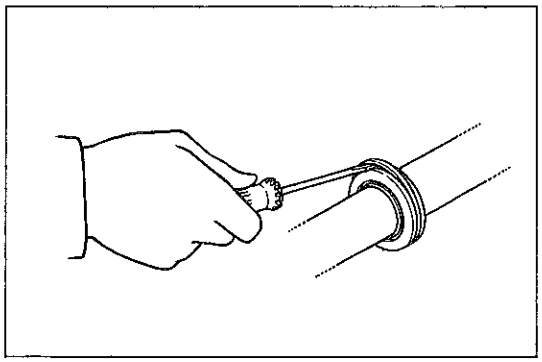


D 6425

(4) ＳＳＴを使用して，新品のベアリングを圧入する。

ＳＳＴ　　09620-24030　　09631-12020

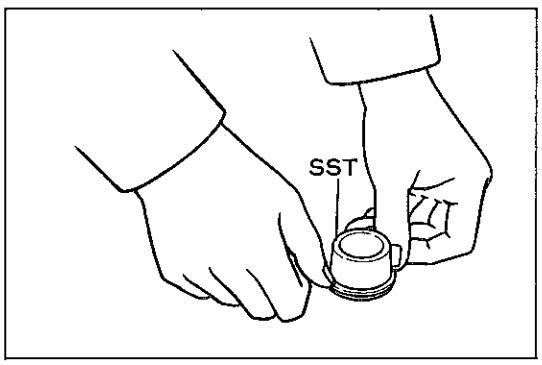
注意 • ベアリングはオイル　シールに軽くあたるまで，ハウジング内壁に傷を付けないように直角に圧入する。
• ベアリングの方向性は図に示す。


Z 5646

5　テフロン　リングおよびＯ　リング交換（ステアリング　ラック用）

(1) ⊖薄刃ドライバを使用して，リングを取りはずす。

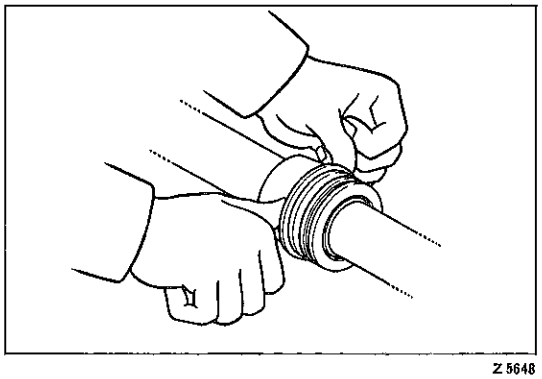
注意 ピストンの溝側面，溝底に傷を付けない。



Z 5647

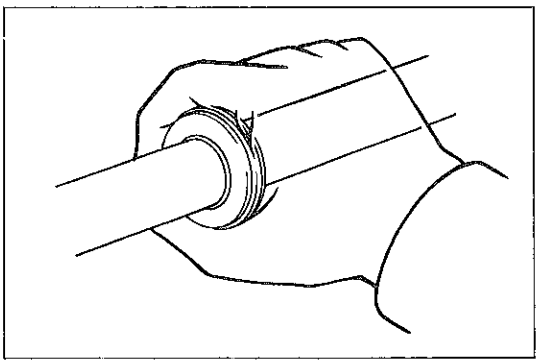
(2) リングをＳＳＴの小径側から入れて大径側まで押し込み，拡張させる。

ＳＳＴ　　09631-24020


Z 5648

(3) ＳＳＴをステアリング　ラックに挿入して，テフロン　リングをピストンに取り付ける。

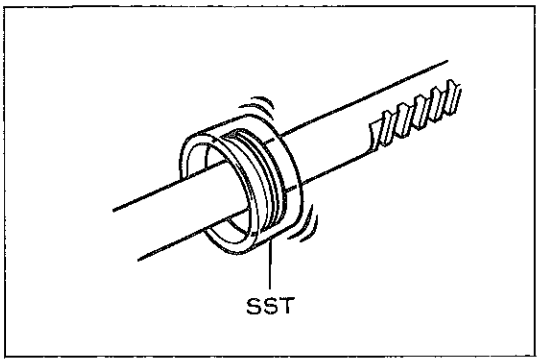
無断複製禁止



A 1886

(4) 拡張したリングを指で押えて縮ませる。

注意 リングの端面および外周に爪などで傷を付けない。



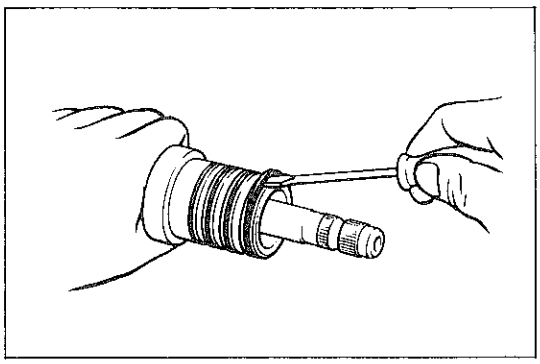
Z 5636

(5) リングにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布し，ＳＳＴを使用して，リングをなじませる。

ＳＳＴ　09631-24030

注意 ＳＳＴ内筒面にゴミなどが付着していないことを確認してから行う。

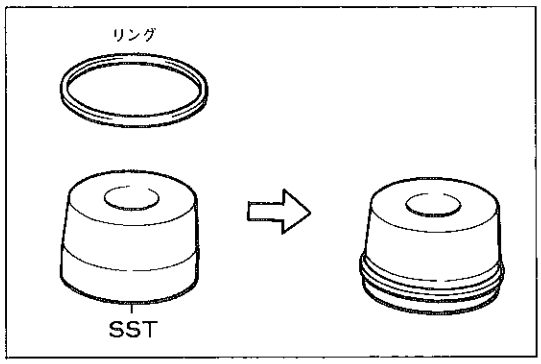
6　コントロール　バルブ用リング交換



B 7397

(1) ⊖薄刃ドライバを使用して，リングを取りはずす。

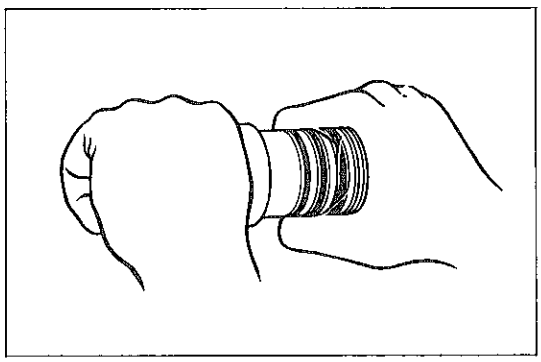
注意 コントロール　バルブの溝側面，底面に傷を付けない。



B 7398

(2) リングをＳＳＴの小径側から入れて大径側まで押し込み，拡張させる。

ＳＳＴ　09620-24040

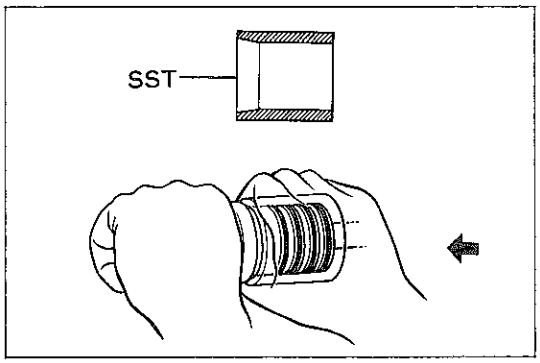


B 7399

(3) 拡張したリングをコントロール　バルブの溝に入れ，指で押さえて縮ませる。

注意 リングの端面および外周に爪などで傷を付けない。

無断複製禁止

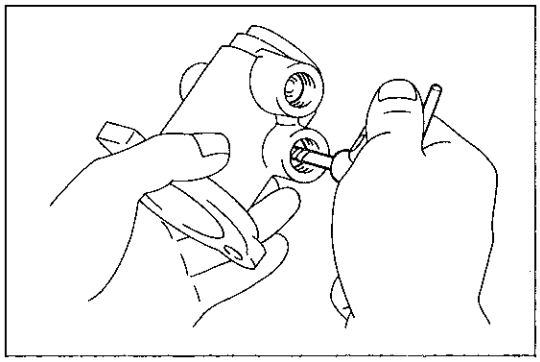


B7400

(4) リングにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布し，ＳＳＴを使用して，溝になじませる。

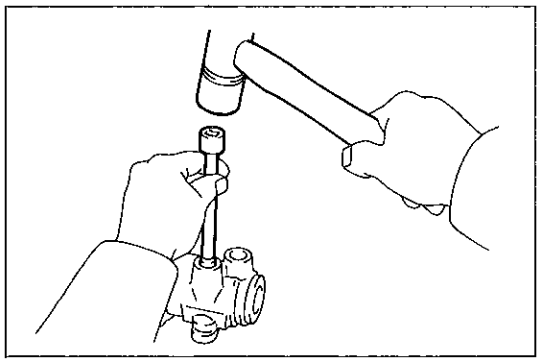
ＳＳＴ　09620-24050

注意　ＳＳＴ内筒面にゴミなどが付着していないことを確認してから行う。


D6426

7　ユニオン　シート交換（コントロール　バルブ　ハウジング用）

(1) ユニオン　シートに逆タツプをねじ込みながら引き抜く。


D6427

(2) プラステイツク　ハンマおよびエクステンシヨン　バーを使用して，新品のユニオン　シートを軽く打ち込む。

注意　木製ハンマは木片がポート内に入るおそれがあるため使用しない。

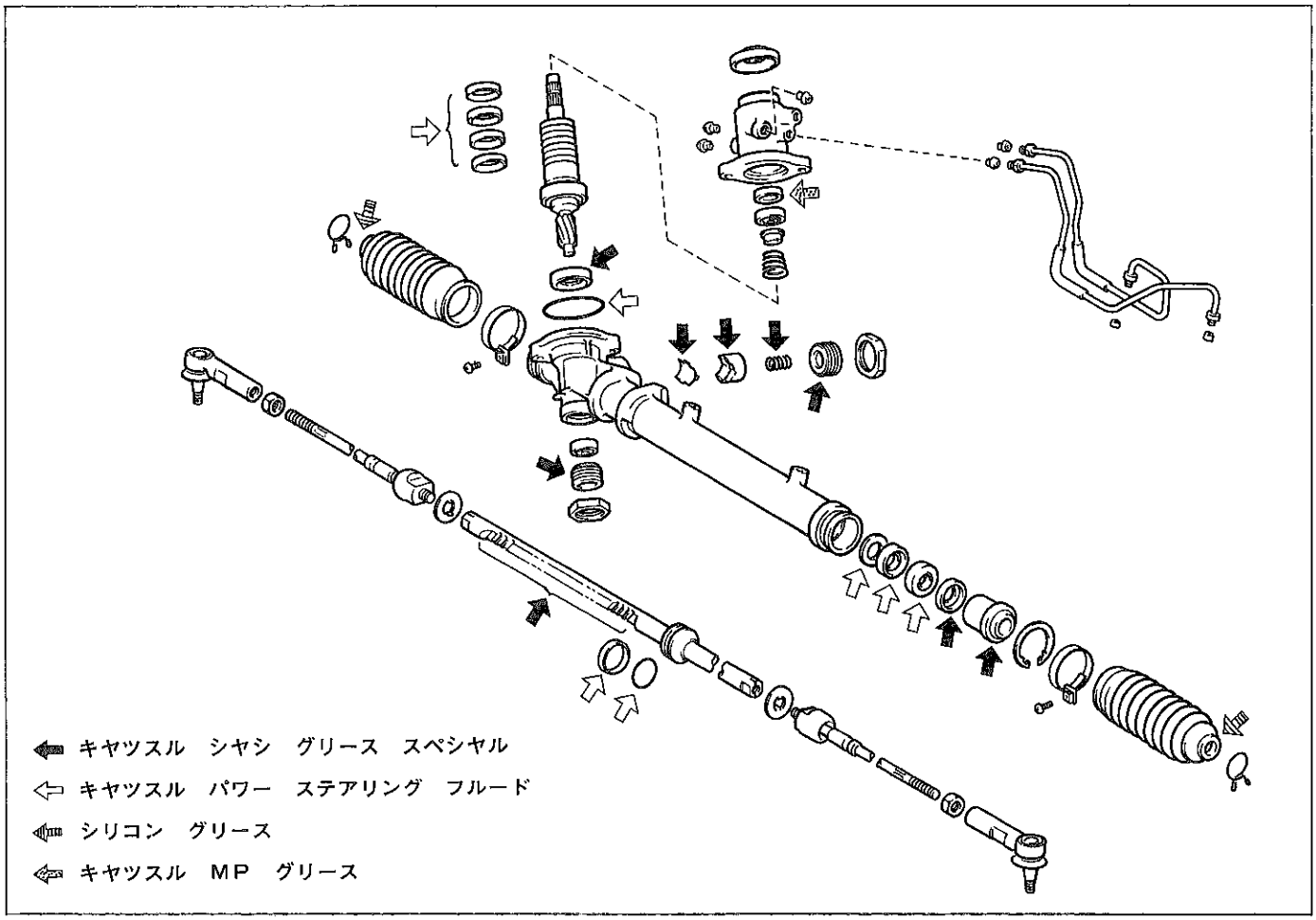
〈参考〉 チユーブのユニオン　ナツトを締め付ければシートは正規に取り付く。

無断複製禁止

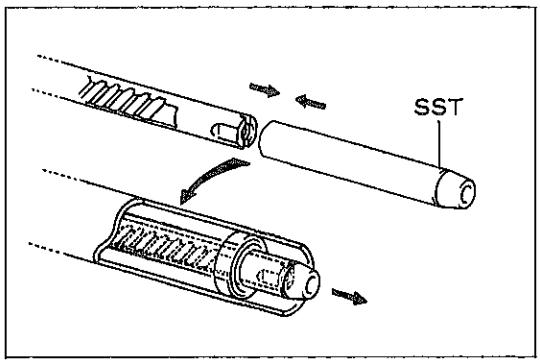
パワー　ステアリング　ギヤ組み付け

1　油脂等の塗布

(1)　図に示す矢印の部品には組み付ける前に指定の油脂を塗布する。



D6407



A0811

2　ステアリング　ラツク取り付け

(1)　ステアリング　ラツクの歯車にキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

(2)　テフロン　リングにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(3)　ステアリング　ラツクにＳＳＴを取り付け，キヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

ＳＳＴ　09631-20100

(4)　ＳＳＴのテーパ部からシリンダ　ハウジングに挿入し，ＳＳＴを抜き取る。

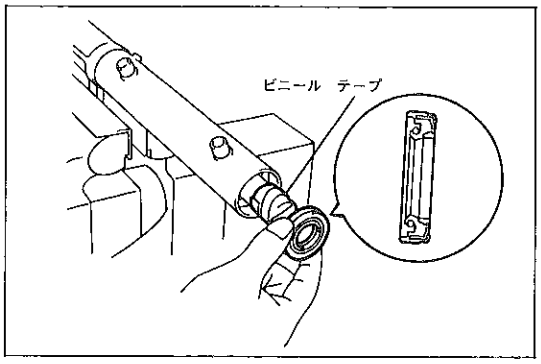
注意　ＳＳＴは板厚が非常に薄いため，変形しやすいので取り扱いには十分に注意する。

無断複製禁止

3　オイル　シール，スペーサおよびシリンダ　エンド　ストツパ取り付け

(1)　シリンダ　エンド　ストツパ内面および新品のオイル　シール　リツプ部にキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

(2)　スペーサの溝部にキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを充てんする。



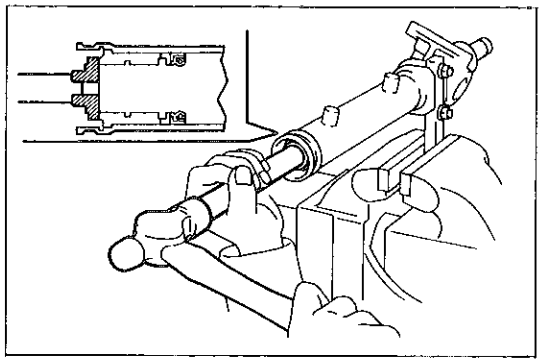
D0937

(3)　オイル　シール　リツプ部の傷付き防止のため，ステアリング　ラツクの端部にビニール　テープを巻き，テープにキヤツスル　パワー　ステアリング　フルードを塗布する。

(4)　オイル　シールをシリンダ内に挿入し，シリンダ面に垂直になるように指で押し込む。

注意　• オイル　シールが傾くとオイル漏れの原因となるので十分に注意する。

• オイル　シールの方向性は図に示す。

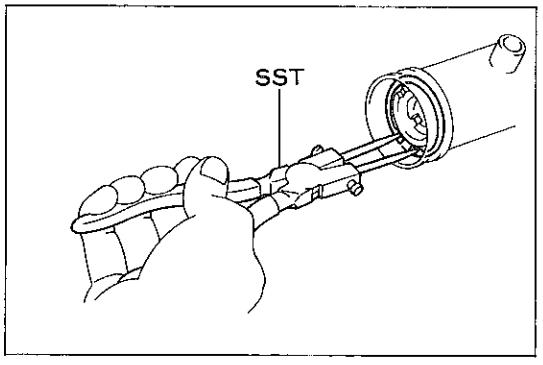

D6428

(5)　スペーサおよびシリンダ　エンド　ストツパを取り付ける。

注意　スペーサの方向性は図に示す。

(6)　ＳＳＴを使用して，シリンダ　エンド　ストツパを打ち込む。

ＳＳＴ　09620-24030　09631-12020

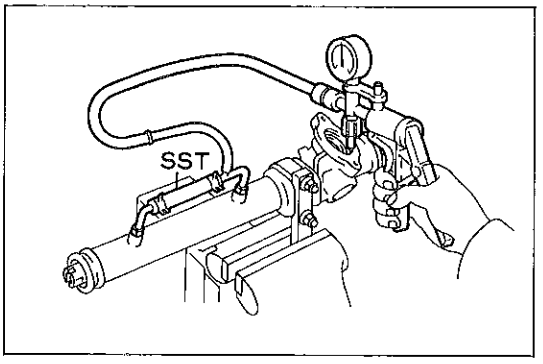


D6419

(7)　ＳＳＴを使用して，スナツプ　リングを取り付ける。

ＳＳＴ　09905-00013

4　気密テスト



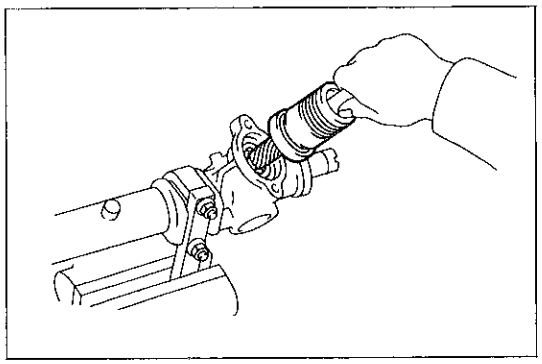
D6429

(1)　シリンダ　ハウジング　ユニオン部にＳＳＴを取り付ける。

ＳＳＴ　09631-12070

(2)　ＳＳＴにマイテイバツクを接続し，400mmHgの負圧をかけ，約30秒間保持し，指針に変化のないことを確認する。

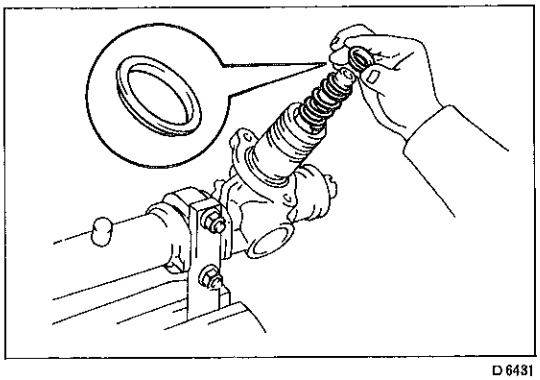
無断複製禁止


D 6430

5 パワー ステアリング コントロール バルブ取り付け

(1) コントロール バルブのテフロン リング外周にキヤツスル パワー ステアリング フルードを塗布して取り付ける。

注意 テフロン リングに傷を付けない。

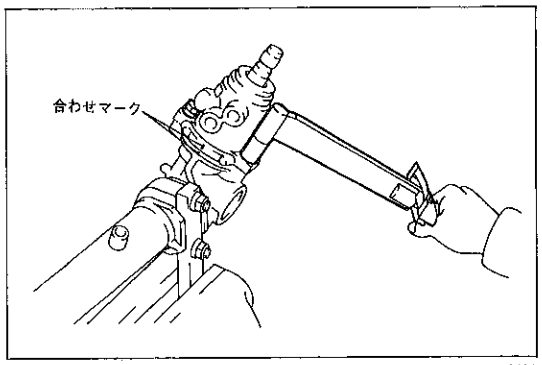

D 6431

6 O リング，コニカル スプリングおよびスプール バルブ スプリング シート取り付け

(1) 新品のO リングにキヤツスル パワー ステアリング フルードを塗布する。

(2) スプリングおよびスプリング シートを取り付ける。

注意 スプリング シートの方向性は図に示す。



D 6432

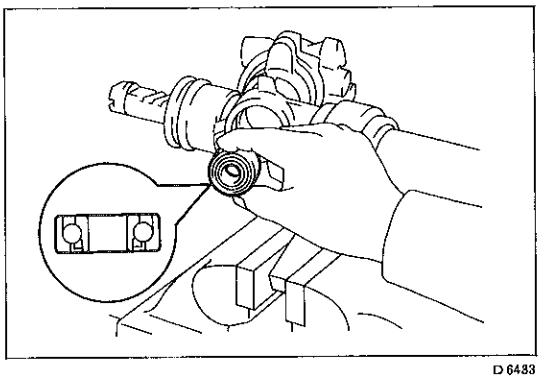
7 コントロール バルブ ハウジング取り付け

(1) バルブ ハウジングとラツク ハウジングの合わせマークを一致させる。

注意 コントロール バルブのテフロン リングに傷を付けない。

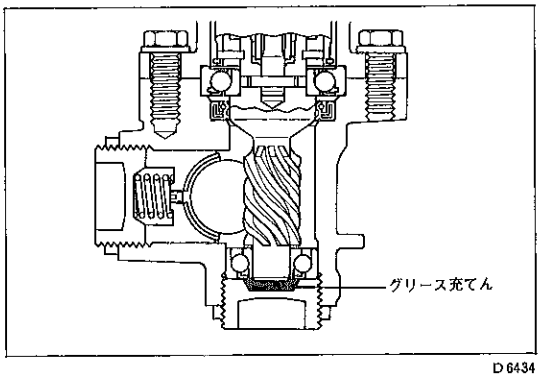
(3) ボルト 2 本を締め付ける。

T＝315 kg·cm


D 6433

8 コントロール バルブ ロワー ベアリング取り付け

(1) ベアリングを図に示す方向にして取り付ける。

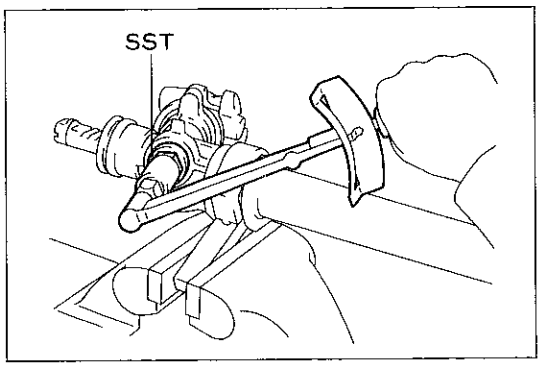


D 6434

9 ベアリング ガイド ナツト取り付け

(1) 図に示す空間にキヤツスル シヤシ グリース スペシヤルを充てんする。

無断複製禁止



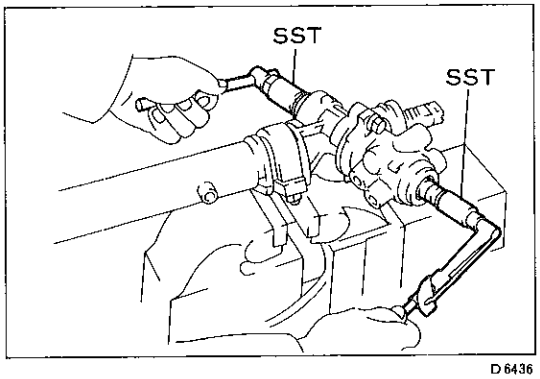
D 6435

(2) ベアリング　ガイド　ナットのネジ部にアドヘシブ・1344を塗布する。

(3) ＳＳＴを使用して，ベアリング　ガイド　ナットを締め付ける。

ＳＳＴ　09612-10021

Ｔ＝150kg・cm

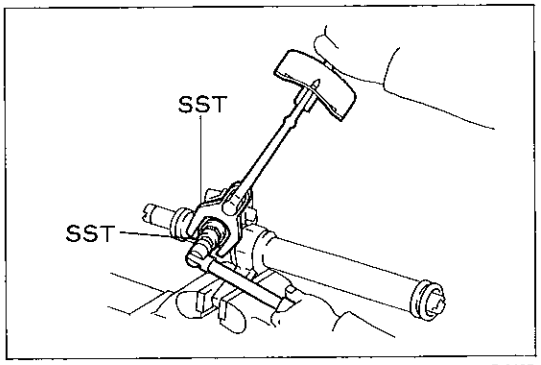


D 6436

(4) ＳＳＴを使用して，コントロール　バルブ　シャフトの回転中のプレロードが，基準値になるようにナットをゆるめる。

ＳＳＴ　09612-10021　09616-00010

基準値　4.5～6.5kg・cm（回転中）



D 6437

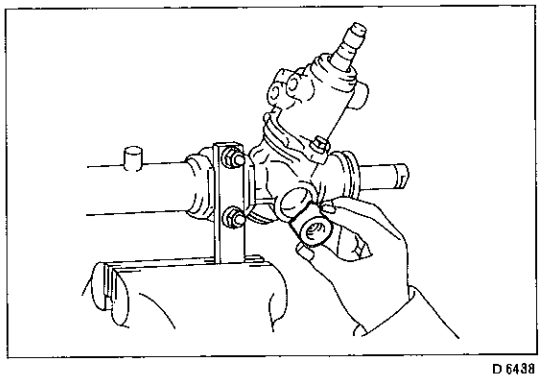
10 ベアリング　ガイド　ロツク　ナット締め付け

(1) ロツク　ナットのネジ部にアドヘシブ・1344を塗布する。

(2) ＳＳＴを使用して，ベアリング　ガイド　ナットが回らないように固定してロツク　ナットを締め付ける。

ＳＳＴ　09612-10021　09617-24020

Ｔ＝700±100kg・cm

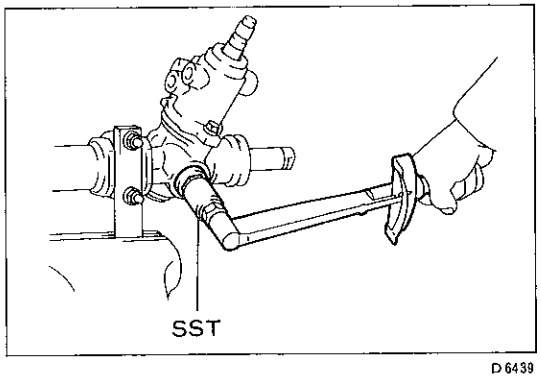

D 6438

11 ラツク　ガイド　シート，ラツク　ガイド，ラツク　ガイド　スプリングおよびラツク　ガイド　スプリング　キヤツプ取り付け

(1) ガイドにシートを取り付け，ガイドの外周およびシートにキヤツスル　シヤシ　グリース　スペシヤルを塗布する。

(2) シリンダ　ハウジングにガイドとスプリングを取り付ける。

(3) ラツク　ガイド　スプリング　キヤツプのネジ部にアドヘシブ・1344を塗布する。



D 6439

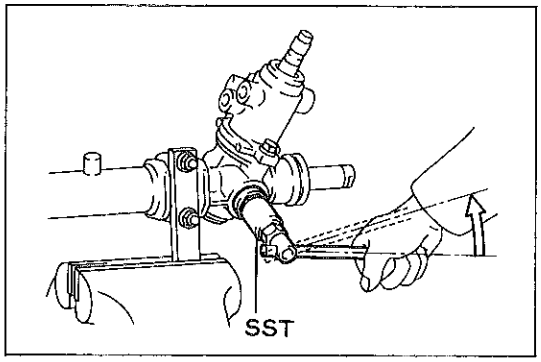
12 総合プレロード調整

(1) ＳＳＴを使用して，スプリング　キヤツプを締め付ける。

ＳＳＴ　09612-10021

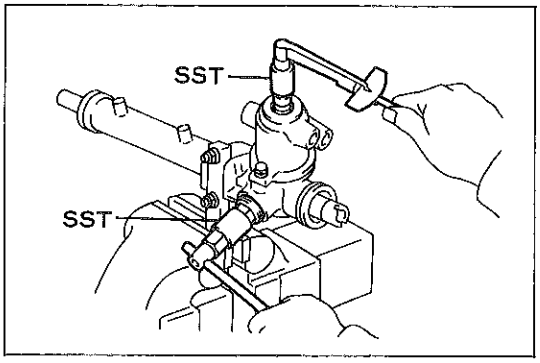
Ｔ＝250kg・cm

無断複製禁止



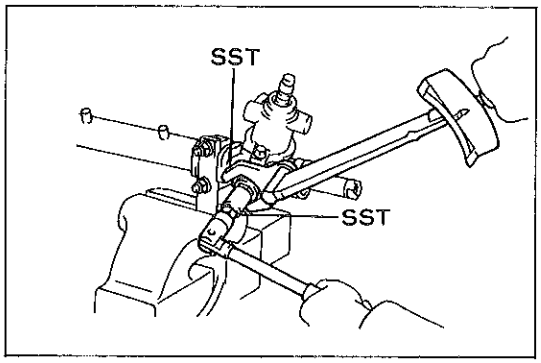
D6440

(2) ＳＳＴを使用して，スプリング キヤツプを約15°30′戻す。
ＳＳＴ 09612-10021
(3) コントロール バルブ シヤフトを回してステアリング ラツクを１～２回フル ストローク作動させ，ラツクをなじませる。
(4) ラツク ガイドのコンプレツシヨン スプリングが作用しなくなるまでスプリング キヤツプをゆるめる。



D6441

(5) コントロール バルブ シヤフトの回転中のプレロードが基準値になるようにスプリング キヤツプを締め込む。
ＳＳＴ 09612-10021 09616-00010
基準値 9～12kg·cm（回転中）

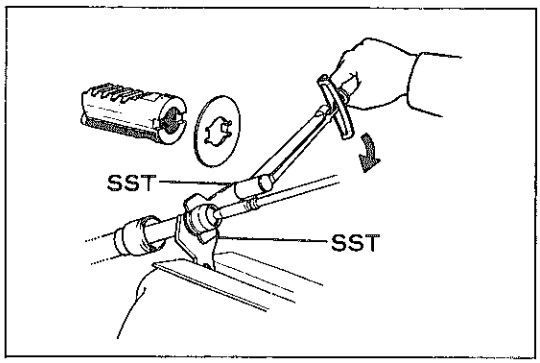


D6442

(6) ラツク ガイド スプリング キヤツプが回らないよう固定し，ＳＳＴを使用して，ロツク ナツトを締め付ける。
ＳＳＴ 09612-10021 09617-24020
Ｔ＝700±100kg·cm
(7) 総合プレロードを確認する。
ＳＳＴ 09616-00010
基準値 9～12kg·cm（回転中）

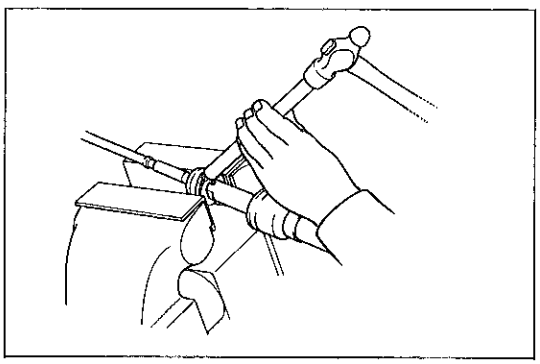
13 ステアリング ラツク エンド取り付け

(1) 新品のクロー ワツシヤを図に示す方向へ取り付ける。
(2) ＳＳＴを使用して，ラツク エンドを締め付ける。
ＳＳＴ 09617-24010 09628-10020
Ｔ＝850kg·cm

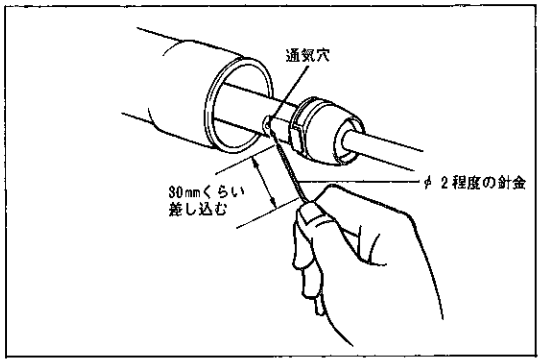


B2340

(3) プラスバーを使用して，クロー ワツシヤをかしめる。


B2352

無断複製禁止

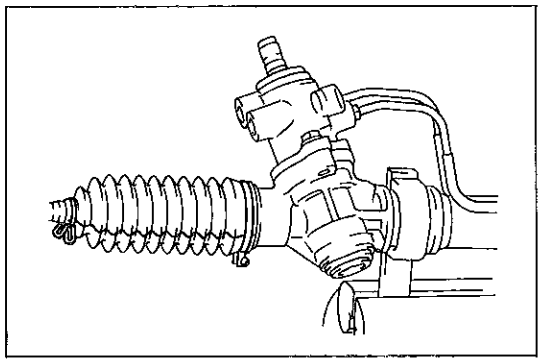


A 0570

14　ステアリング　ラツク　ブーツ取り付け

(1) 針金（外径約φ 2×長さ約50mm）を使用して，ステアリング　ラツクの通気穴にグリースが詰まつていないか確認する。

注意　ラツクの通気穴にグリースが詰まつているとハンドルを回したとき，ブーツ内の圧力が変化して，ブーツが変形または破れるおそれがあるので，必ず点検する。


D 6443

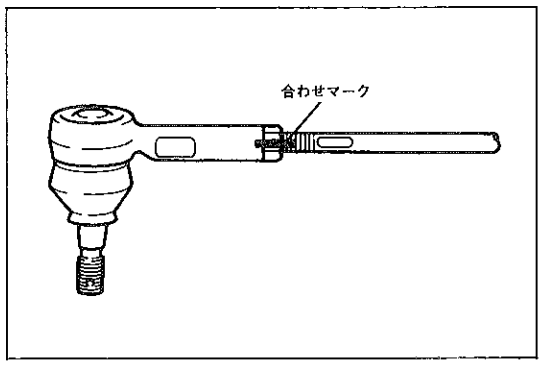
(2) ラツク　ブーツを取り付ける。

注意　・ブーツは左右異なつているので確認して取り付ける。
・ブーツに傷を付けないよう取り付ける。

(3) 取り付け後，ブーツにねじれがないことを確認する。

(4) 図のようにクランプを取り付ける。

(5) クリップの折り曲げ部がブーツの外側に向くように取り付ける。

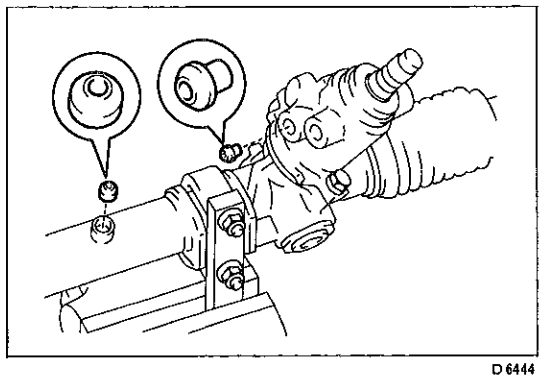


B 5145

15　タイ　ロツド　エンド取り付け

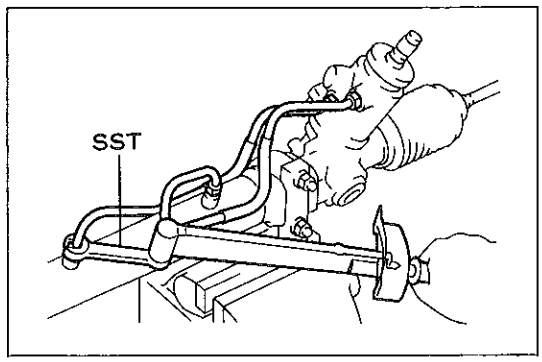
(1) タイ　ロツドをステアリング　ラツクに合わせマーク位置までねじ込み，ロツク　ナツトは仮締めする。

〈参考〉 本締めはトーイン調整後行う。


D 6444

16　ターン　プレツシヤ　チユーブ　ＲＨおよびＬＨ取り付け

(1) 新品のユニオン　シート４個の向きに注意して，ポート部に取り付ける。



D 6445

(2) ＳＳＴを使用して，ターン　プレツシヤ　チユーブを取り付ける。

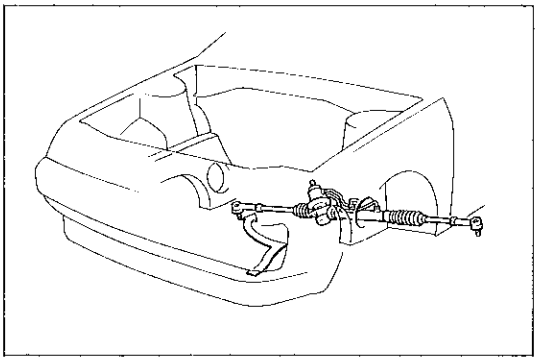
ＳＳＴ　09633-00020

T＝250kg·cm

17　エア　コントロール　バルブ取り付け

T＝370kg·cm

無断複製禁止

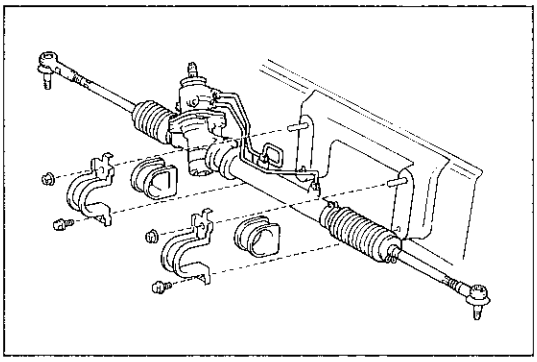


D6843

パワー　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取り付け

1　パワー　ステアリング　ギヤ　ＡＳＳＹ取り付け

(1)　ギヤ　ＡＳＳＹを車両下側から車両に挿入する。

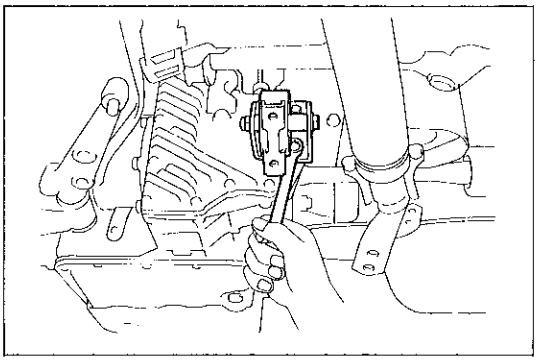


D6839

(2)　ギヤ　ＡＳＳＹにクッションおよびブラケットを取り付ける。

(3)　スライディング　ヨークをコントロール　バルブに差し込み，ブラケットを車両に組み付けて，ナットおよびボルトを締め付ける。

Ｔ＝600kg･cm

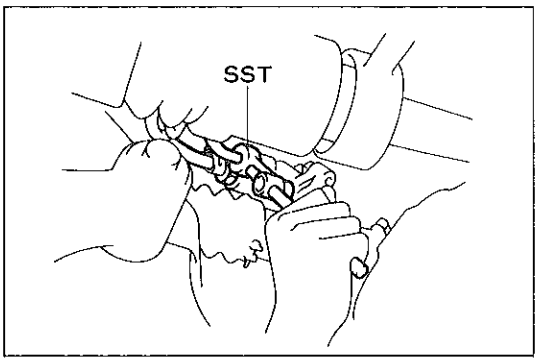


D6838

2　リヤ　マウント　ブラケット取り付け（ＳＴ160系，ＳＴ162系）

(1)　リヤ　マウント　ブラケットをボルト２本で取り付ける。

Ｔ＝530kg･cm



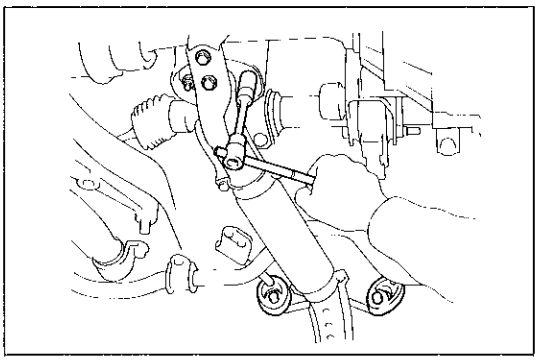
D6809

3　リターン　チユーブおよびプレツシヤ　フイード　チユーブ取り付け

(1)　ＳＳＴを使用して，リターン　チユーブおよびプレツシヤ　フイード　チユーブを取り付ける。

ＳＳＴ　　09631-22020

Ｔ＝450kg･cm



D6837

4　エキゾースト　パイプ取り付け

(1)　新品のガスケットをエキゾースト　パイプ上に取り付ける。

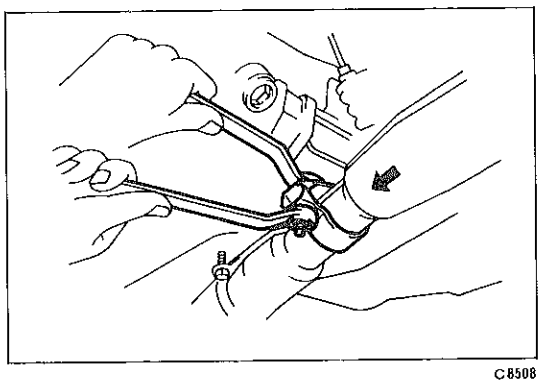
(2)　エキゾースト　パイプ　ブラケットのボルト２本および()　リングを取り付ける。（ＳＴ160系）

Ｔ＝220kg･cm

(3)　デイープ　ソケット　レンチ14㎜を使用して，エキゾースト　パイプを新品のナット２個で取り付ける。（ＳＴ160系）

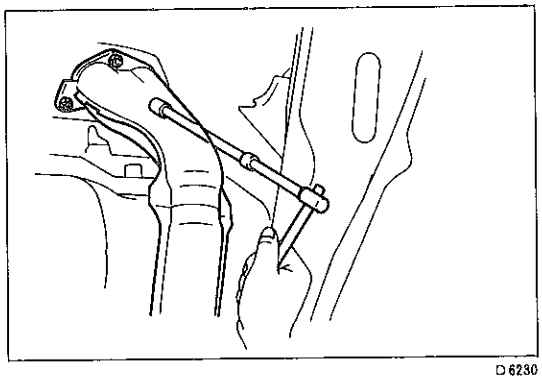
Ｔ＝300kg･cm

無断複製禁止


C8508

(4) エキゾースト　パイプ　クランプを車両後方に移動させ，エキゾースト　パイプをブラケット部に取り付けて，ボルトを締め付ける。（ＳＴ162系）

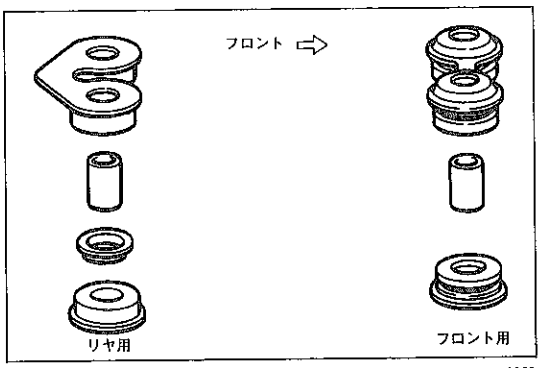
Ｔ＝195kg･cm


D6230

(5) ディープ　ソケット　レンチ14mmを使用して，エキゾースト　パイプを新品のナット３個で取り付ける。（ＡＴ160系，ＳＴ162系）

Ｔ＝630kg･cm（ＡＴ160系）

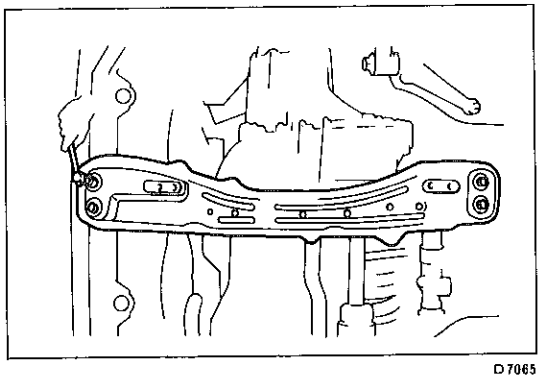
Ｔ＝400kg･cm（ＳＴ162系）



C1660

5　エンジン　マウンテイング　センタ　メンバ取り付け

(1) センタ　メンバ　マウンテイング　クッションの取り付け方向を確認する。


D7065

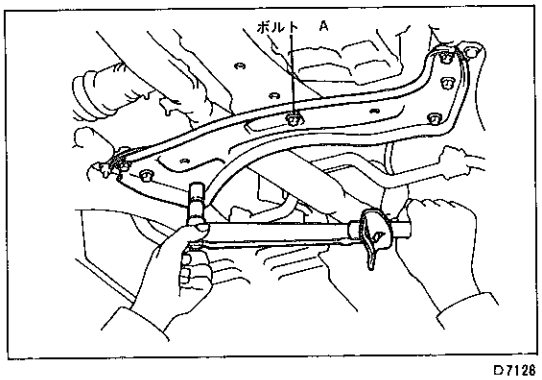
(2) エンジン　マウンテイング　センタ　メンバをボルト４本で取り付ける。

Ｔ＝400kg･cm

(3) コントロール　ケーブル　クランプを取り付ける。（Ａ/Ｔ車）

6　フロント　＆　リヤ　マウンテイング取り付け

（Ｓ３およびＳ４参照）



D7128

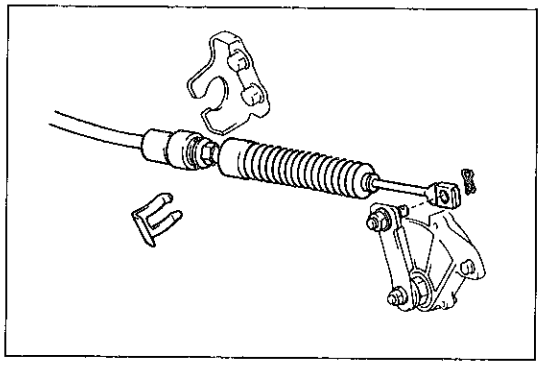
7　フロント　サスペンション　クロスメンバ　ロワー取り付け

(1) フロント　サスペンション　クロスメンバ　ロワーをボルト７本で取り付ける。

Ｔ＝400kg･cm（ボルト　Ａ）

Ｔ＝2120kg･cm（上記以外）

無断複製禁止


D6772

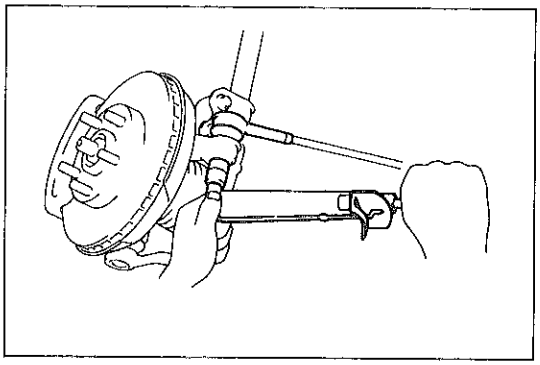
8 コントロール ケーブル取り付け（ＳＴ160系）

(1) コントロール ケーブルをクリップ２個で取り付ける。

9 エンジン アンダ フロント No.1 カバー取り付け

10 エンジン アンダ フロント No.2 カバー取り付け

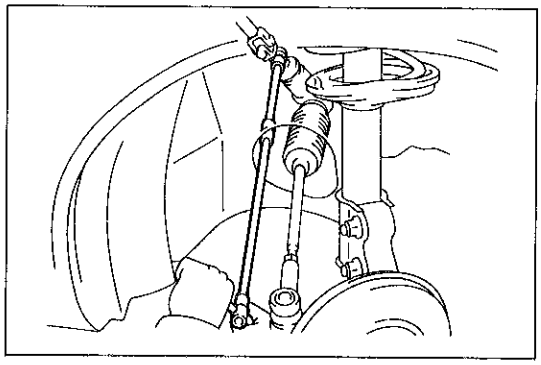
11 エア コントロール バルブのバキューム ホース取り付け（ＡＴ160系）


D7127

12 タイ ロッド エンド取り付け

(1) キャッスル ナットを締め付け，新品のコッタ ピンを取り付ける。

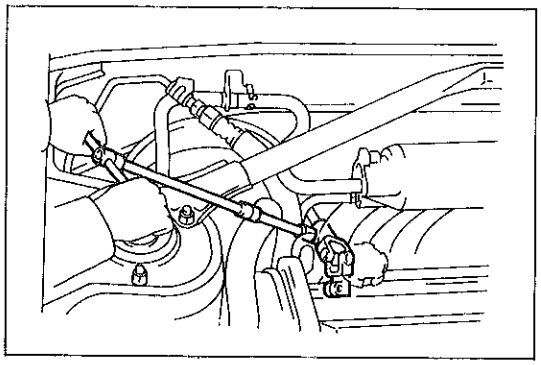
T＝500kg・cm


D6823

13 スライデイング ヨーク ボルト締め付け

(1) ピニオン シャフト側のボルトを締め付ける。

T＝360kg・cm


D6836

(2) ステアリング コラム側のボルトを締め付ける。

T＝360kg・cm

14 フルード注入

（Ｓ 8-63参照）

15 エア抜き

（Ｓ 8-64参照）

16 各部フルード漏れ点検

17 フロント ホイール取り付け

T＝1050kg・cm

18 トーイン調整

（Ｓ 5 参照）

19 タイ ロッド エンドのロック ナット締め付け

T＝570kg・cm

20 ステアリング ホイール直進位置の確認

無断複製禁止